

和歌山県立近代美術館年報

二〇〇四（平成16）年度



年報の刊行にあたって

2004(平成16)年度の年報を刊行いたします。

和歌山県立近代美術館は、1963(昭和38)年に旧和歌山城二の丸跡に開館した和歌山県立美術館を前身として、1970(昭和45)年に開館しました。和歌山県民文化会館1階において、23年間の活動を続けたあと、1994(平成6)年7月、現在の場所に新築移転しました。

開館以来、当館は和歌山県にゆかりのある作家について調査、紹介を続ける一方、「和歌山版画ビエンナーレ」展や「関西の美術家シリーズ」など独自の展覧会を通じて、県民の皆さまに親しまれ、また日本国内外はもとより海外に向けても、個性的な文化の発信地としての役割を果たしてまいりました。

当館は、このような従来よりの実績の上に立ち、過去の近代美術の展示、収集活動にとどまらず、未来をめざして多様化する表現に対応し、幅広い美術の紹介に積極的に取り組んでいます。また、展覧会活動と平行して教育普及活動や収集活動も活発に展開しています。

当館の活動は、ご来館くださった方々をはじめ、多くの皆様のご協力によって成り立ってきたものです。ここで多くのご助力に感謝申し上げるとともに、その成果をご報告し、さらに充実した美術館活動を進める基礎として、本年報を刊行いたします。

2006(平成18)年3月

和歌山県立近代美術館

目次

年報の刊行にあたって	1
沿革	2
展覧会事業	
企画展	5
常設展	37
和歌山県特別事業	45
交換展・展覧会協力	49
作品貸付	53
普及事業	56
調査・研究・発表活動および対外協力活動	59
収集事業	61
保存事業	69
管理運営	70
関係法規	73
建築概要	77
案内	80

沿革

■和歌山県立美術館

- 1963(昭和38)年
3月17日 旧和歌山城二の丸跡に開館
7月 川口軌外展
10月 第1回明治・大正・昭和名作美術展
11月 第17回和歌山県美術展
(1969年第23回展まで開催)
- 1964(昭和39)年
4月 紀州陶磁器展
10月 第2回明治・大正・昭和名作美術展
- 1965(昭和40)年
3月 祇園南海展
5月 長沢蘆雪名作展
7月 日高昌克展
10月 近代洋画名作展 特設・原勝四郎遺作展
- 1966(昭和41)年
3月 ダリ・シャガール・ビュッフェ版画展
6月 石垣栄太郎遺作展
6月 日本伝統工芸秀作展
7月 川端龍子展
10月 松方コレクション展
- 1967(昭和42)年
10月 富岡鉄斎展
- 1968(昭和43)年
3月 桑山玉洲展
9月 扇絵展
10月 明治100年記念郷土作家回顧展
- 1969(昭和44)年
4月 保田龍門展
- 1970(昭和45)年
11月2日 廃館

■和歌山県立近代美術館

- 1970(昭和45)年
11月2日 和歌山県民文化会館内に開館
第24回和歌山県美術展
(1993年第47回展まで開催)
- 1971(昭和46)年
3月 大夢・晩花展
8月 紀州の風景画展
- 1972(昭和47)年
3月 原勝四郎展
10月 アメリカにおける日本人作家回顧展 石垣栄太郎・国吉康雄・ヘンリー杉本

- 1973(昭和48)年
10月 川口軌外展
- 1974(昭和49)年
4月 吉田政次遺作展
10月 裕伊之助展
- 1975(昭和50)年
10月 木下孝則回顧展
- 1976(昭和51)年
2月 1910年代における京都日本画の新動向展
10月 木下義謙作品展
- 1977(昭和52)年
2月 田中恭吉展
10月 川端龍子展
- 1978(昭和53)年
10月 日高昌克展
- 1979(昭和54)年
2月 神中糸子と工部美術学校展
5月 村井正誠展
10月 高井貞二展
- 1980(昭和55)年
3月 川口軌外とその周辺－和歌山の初期独立展系作家たち－展
10月 開館10周年記念 1930年協会の作家たち展
- 1981(昭和56)年
3月 恩地孝四郎・田中恭吉・逸見享版画展
10月 下村觀山－その人と芸術－
- 1982(昭和57)年
2月 建畠覚造展
7月 イタリア美術の一世纪《1880-1990》展
10月 種田一穂展
- 1983(昭和58)年
7月 関西の美術家シリーズ1 津高和一・泉茂・吉原英雄展
- 1984(昭和59)年
2月 和歌山の作家と県内洋画壇展
7月 関西の美術家シリーズ2 元永定正・白髪一雄展
10月 紀州の風景を描いた作家たち展
- 1985(昭和60)年
3月 第1回和歌山版画ビエンナーレ展
7月 関西の美術家シリーズ3 彫刻の4人－清水九兵衛・山口牧生・森口宏一・福岡道雄展
10月 開館15周年記念 近代洋画の展開－初期独立美術協会の作家たち展
- 1986(昭和61)年
7月 朝井閑右衛門の世界

- 10月 球九とその周辺展
- 1987(昭和62)年
3月 第2回和歌山版画ビエンナーレ展
7月 関西の美術家シリーズ4 日本画の4人－大野徹嵩・下村良之介・星野真吾・三上誠展
9月 太平洋を越えた日本の画家たち展
- 1988(昭和63)年
3月 描かれた動物たち展
7月 関西の美術家シリーズ5 版画の4人－井田照一・木村光佑・黒崎彰・船井裕展
10月 竹久夢二とその周辺展
- 1989(昭和64・平成1)年
3月 第3回和歌山版画ビエンナーレ展
7月 関西の美術家シリーズ6 現代の造形－土と布と糸。荒木高子・前川強・濱谷明夫展
10月 親と子で見る世界の名画展
- 1990(平成2)年
7月 関西の美術家シリーズ7 美術の現在－4つの試み 宮崎豊治・北山善夫・木村秀樹・野田裕示展
10月 現代の陶芸1980-1990 関西の作家を中心として
- 1991(平成3)年
3月 第4回和歌山版画ビエンナーレ展
7月 関西の美術家シリーズ8 美術の現在－彫刻の変容 小清水漸・北辻良央・川島慶樹展
9月 ポスター芸術100年
- 1992(平成4)年
10月 版画芸術の饗宴－ケネス・タイラーと巨匠たち：1963-1992
- 1993(平成5)年
3月 第5回和歌山版画ビエンナーレ展

■新館計画

- 1988(昭和63)年
2月 政策調整会議において、美術館及び博物館2館の建設を決定
- 3月 新美術館の建設計画に係る基本的事項についての指導、助言を得るため「新美術館建設懇談会」を設置
- 9月 新美術館に係る基本構想策定のため、「新美術館建設検討委員会」を設置
- 1989(昭和64・平成1)年
4月 「和歌山県美術品取得基金条例」を設置
新美術館建設検討委員会より「和歌山県立新美

- 術館の建設基本構想について」答申
美術館の美術作品収集基本方針及び開館展等の開催に関する事項を検討、協議するため、「新美術館専門会議」を設置
美術館において収集する美術作品の選定に関し、審議するため「和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会」を設置
8月 新美術館専門会議において「新美術館の美術作品収集方針について」承認
9月 新美術館の設計を「黒川紀章建築都市設計事務所」に委託
1990(平成2)年
3月 和歌山県美術品取得基金によりジョージ・シーガル作《煉瓦の壁ぞいに歩く男》(1988)を購入
1991(平成3)年
7月 和歌山県美術品取得基金によりマーク・ロスコ作《赤の上の黄褐色と黒》(1957)を購入
10月 施設着工式を挙行
11月 和歌山県美術品取得基金によりマーク・ロスコ作《ラッカIII》(1968)を購入
1992(平成4)年
8月 和歌山県美術品取得基金によりフランク・ステラ作《ラッカIII》(1968)を購入
1993(平成5)年
9月 和歌山県美術品取得基金によりパブロ・ピカソ作《ミノトーロマシー》(1935)、《泣く女》(1937)を購入
1994(平成6)年
2月 定礎式を挙行
3月 工事完了
4月 新美術館へ移転

■和歌山県立近代美術館 新館

- 1994(平成6)年
7月8日 新近代美術館開館
開館記念展1 美術館へ行こう
10月 開館記念展2 大正のまなざし－若き保田龍門とその時代－
11月 ルオーの「ミゼレーレ」
- 1995(平成7)年
1月 恩地孝四郎－色と形の詩人－
2月 和歌山ゆかりの作家たち
4月 1994年度新収蔵作品展
4月 ヴィクトリア&アルバート美術館展 イギリス絵画の350年
7月 村井正誠展 色とかたちと心－人間の詩

8月	美術館に行ったよ！－風景ってなあに－
9月	保田春彦展
10月	野田裕示近作展
1996(平成8)年	
1月	線画の世界－かたりの表現－
2月	ひかる・うごく・おとがする 「絵画」というしきみ
4月	紀伊半島を歩いて ロジャー・アックリン グ&ハミッシュ・フルトン
6月	モスクワ、プーシキン美術館名作展－室内へ の視線－
8月	ホックニーのグリム童話
11月	日本のグラフィックデザイン
1997(平成9)年	
1月	和歌山の版画家10人
3月	新しい関西の美術家たち ものとあらわれ
4月	美術館へ行ったよ！コレクションを見る東京
5月	美術館へ行ったよ！コレクションを見るパリ
7月	アルザスとフランス近代美術の歩み－ストラ スブル近代美術館展
8月	版画の技法・表現の手法
10月	マリノ・マリーニ展
11月	アメリカの中の日本 石垣栄太郎と戦前の渡 米画家たち
1998(平成10)年	
1月	心のかたち
2月	泉茂 初期版画作品を中心に
4月	世紀末の華 オーブリー・ビアズリー展
5月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト1
6月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト2
8月	静けさの中から 星の贈りもの
9月	和歌山の日本画 コレクション・ダイジェスト3
10月	意味とイメージ
12月	フランス現代美術展 眼と精神
1999(平成11)年	
2月	関西の戦後美術 1950's～1990's
4月	めいさく根据葉掘 アートと知り合い！
6月	デモクラート1951-1957
7月	日本の近代版画 コレクション・ダイジェスト4
8月	熊野の音+熊野の色 増田感・北堅吉彦展
9月	サンフランシスコ近代美術館展
11月	川口軌外展 ある洋画家の軌跡
12月	越境する想像力 素材との出会い
2000(平成12)年	
2月	芸術と社会
4月	田中恭吉展

2004(平成16)年度企画展一覧

1. 小野竹喬展
6月5日(土)～7月11日(日)
2. ピノッキオ その誕生から現代まで展
7月18日(日)～9月23日(木・祝)
3. チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産展
11月2日(火)～12月26日(日)
4. 開館10周年記念 美術百科「版画」の巻
2005(平成17)年1月15日(土)～4月10日(日)
[前期：2005(平成17)年1月15日(土)～2月20日(日)、後期：3月1日(火)～4月10日(日)]

1. 小野竹喬展

会期：2004(平成16)年6月5日(土)～7月11日(日)
 休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)
 主催：和歌山県立近代美術館
 会場：展示室C(2階)
 観覧料：一般800円(団体650円)、大学生500円(400円)
 ()内は20名以上の団体料金、小・中・高校生、65歳以上、障害者の方は無料
 印刷物：ポスター(B2判)
 ちらし(A4判)
 出品目録(A4判2頁)
 担当学芸員：寺口淳治
 趣旨：小野竹喬(1889-1979)は、当県出身の野長瀬晚花らとともに国画創作協会を結成し、第4回展には白浜に取材した《春耕》を出品するなど、和歌山ともゆかりが深い。本展は、岡山県笠岡市の竹喬美術館との交換展として、同館の所蔵する作品を中心に、当館蔵、個人蔵の作品をあわせその詩情溢れる世界を紹介した。
 関連事業：6月6日(日) 講演会「小野竹喬の画業」上園四郎氏(笠岡市立竹喬美術館副館長)
 6月26日(土)、7月3日(土) ミュージアム・トーク 寺口淳治
 備考：笠岡市立竹喬美術館では「佐伯祐三と同時代の画家たちー和歌山県立近代美術館所蔵作品によるー」を6月12日(土)から7月19日(月・祝)にかけて開催した。
 関連記事：「詩情豊かな日本画 近代美術館で小野竹喬展」『ニュース和歌山』2004年5月29日、4面
 「小野竹喬展覧会」『産経新聞』2004年5月30日、8面
 「小野竹喬展」『朝日新聞』2004年6月3日、29面
 「特別企画展 小野竹喬展 和歌山ゆかりの作品や講演会」『和歌山新報』2004年6月3日、6面
 「小野竹喬展」『有田タイムス』2004年6月5日、1面
 「小野竹喬展」『染織新報』2004年6月6日、4面
 「那智の滝など 詩情豊かな120点 和歌山で小野竹喬展」『毎日新聞』2004年6月8日、22面
 「紙上ミュージアム 小野竹喬展」「わかやま新報」2004年6月9日、1面
 「小野竹喬展」『ニュース和歌山増刊』2004年6月11日、5面
 「小野竹喬展」『紀伊新聞』2004年6月11日、2面
 「小野竹喬展」始まる 軸や屏風など約120点」「わかやま新報」2004年6月12日、6面
 「小野竹喬展」『白浜新聞』2004年6月12日、2面
 「紙上ミュージアム 小野竹喬展」「わかやま新報」2004年6月23日、1面
 「紙上ミュージアム 小野竹喬展」「わかやま新報」2004年7月7日、1面
 「小野竹喬展」『関西版びあ』第22巻第15号通巻547号、2004年7月12日、p.191
 「小野竹喬展」『NATTU』2004年6月、14面
 「小野竹喬展」『美術の窓』第23巻第8号通巻256号、2004年7月20日、p.169、195
 「小野竹喬展」『いっとく』No.25、2004年6月、1面



ポスター



ちらし・表



ちらし・裏



展示風景1



展示風景2

『小野竹喬展』出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
1	小野 竹喬	喜雀図	1905(明治38)頃	紙本着色	34.2×59.8	笠岡市立竹喬美術館
2	小野 竹喬	落照	1908(明治41)	絹本着色	129.5×144	笠岡市立竹喬美術館
3	小野 竹喬	暮るる冬の日	1910(明治43)	絹本着色	112.8×170.4	笠岡市立竹喬美術館
4	小野 竹喬	麦の芽	1911(明治44)頃	絹本着色	各9.5×6.2	笠岡市立竹喬美術館
5	小野 竹喬	露地	1911(明治44)頃	紙本着色	136.2×67.4	笠岡市立竹喬美術館
6	小野 竹喬	海女の図	1914(大正3)頃	紙本着色	129.9×31.4	笠岡市立竹喬美術館
7	小野 竹喬	秋晴	1914(大正3)頃	紙本着色	131.3×33.4	笠岡市立竹喬美術館
8	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」I	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
9	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」II	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
10	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」III	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
11	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」IV	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
12	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」V	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
13	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」VI	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
14	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」VII	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
15	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」VIII	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
16	小野 竹喬	故里の景観「白露帖」IX	1914(大正3)頃	紙本着色	16.5×52.2	笠岡市立竹喬美術館
17	小野 竹喬	初夏之海	1915(大正4)	絹本着色	125.8×41.8	笠岡市立竹喬美術館
18	小野 竹喬	桃咲く頃	1915(大正4)頃	絹本着色	115.3×41.2	笠岡市立竹喬美術館
19	小野 竹喬	杜	1915(大正4)頃	絹本着色	126.7×39.4	笠岡市立竹喬美術館
20	小野 竹喬	五箇山の雨季	1916(大正5)	絹本着色	97.5×81.8	笠岡市立竹喬美術館
21	小野 竹喬	島二作(早春・冬の丘)	1916(大正5)	絹本着色(対幅)	各150×50	笠岡市立竹喬美術館
22	小野 竹喬	五箇山	1916(大正5)頃	絹本着色	71.5×81.5	笠岡市立竹喬美術館
23	小野 竹喬	初夏(内海所見)	1916(大正5)頃	絹本着色	141.3×52	笠岡市立竹喬美術館
24	小野 竹喬	瀬戸内の春	1916(大正5)頃	絹本着色	148.7×51.1	笠岡市立竹喬美術館
25	小野 竹喬	晩春図	1916(大正5)頃	絹本着色	129.5×42.3	笠岡市立竹喬美術館
26	小野 竹喬	北嵯峨之はづれ	1917(大正6)	絹本着色	131.5×42.9	笠岡市立竹喬美術館
27	小野 竹喬	新宮之はづれ	1918(大正7)	絹本着色	144.5×50.3	個人
28	小野 竹喬	春浅き海辺	1918(大正7)	絹本着色	30×43	当館
29	小野 竹喬	懸瀑之図	1918(大正7)頃	絹本着色	147×51	個人
30	小野 竹喬	水郷之夏	1918(大正7)頃	絹本着色	41.5×51.6	笠岡市立竹喬美術館
31	小野 竹喬	内海陽春	1918(大正7)頃	絹本着色	28.2×35.5	笠岡市立竹喬美術館
32	小野 竹喬	夏の五箇山	1919(大正8)	絹本着色	166.3×274.8	笠岡市立竹喬美術館
33	小野 竹喬	夏山	1919(大正8)頃	絹本着色	42.5×50.7	笠岡市立竹喬美術館
34	小野 竹喬	海島	1920(大正9)	絹本着色(二曲一双)	各167.0×184.6	笠岡市立竹喬美術館
35	小野 竹喬	湖辺消夏	1923(大正12)頃	絹本着色	137.3×42.2	笠岡市立竹喬美術館
36	小野 竹喬	春耕	1924(大正13)	絹本着色	164.9×160	笠岡市立竹喬美術館
37	小野 竹喬	八瀬村頭	1926(大正15)	紙本着色	118×112	笠岡市立竹喬美術館
38	小野 竹喬	青海	1927(昭和2)	絹本着色	68.1×87.2	笠岡市立竹喬美術館
39	小野 竹喬	波涛	1927(昭和2)	紙本着色	69×91.5	笠岡市立竹喬美術館
40	小野 竹喬	山	1929(昭和4)	紙本着色	80.5×96	笠岡市立竹喬美術館
41	小野 竹喬	琵琶湖春秋	1929(昭和4)頃	紙本着色(六曲一双)	各158.3×335.4	笠岡市立竹喬美術館
42	小野 竹喬	風浪	1930(昭和5)	紙本着色	157.6×172.8	笠岡市立竹喬美術館
43	小野 竹喬	水畔	1939(昭和14)	絹本着色	133.5×117.5	笠岡市立竹喬美術館
44	小野 竹喬	朝陽	1943(昭和18)頃	絹本着色	147.1×172.6	笠岡市立竹喬美術館
45	小野 竹喬	月	1944(昭和19)	紙本着色	86.3×117.5	笠岡市立竹喬美術館
46	小野 竹喬	仲秋の月	1947(昭和22)	紙本着色	86.9×117.3	笠岡市立竹喬美術館
47	小野 竹喬	清渓	1947(昭和22)頃	紙本着色	41.3×51.9	笠岡市立竹喬美術館
48	小野 竹喬	朝色	1947(昭和22)	紙本着色	41.2×51.5	笠岡市立竹喬美術館
49	小野 竹喬	新秋	1948(昭和23)	紙本着色	114.5×92	笠岡市立竹喬美術館
50	小野 竹喬	夕映	1960(昭和35)	紙本着色	100.5×131.7	笠岡市立竹喬美術館
51	小野 竹喬	湖	1966(昭和41)	紙本着色	50.7×69	笠岡市立竹喬美術館
52	小野 竹喬	早春	1967(昭和42)	紙本着色	39×53.3	笠岡市立竹喬美術館
53	小野 竹喬	野辺	1967(昭和42)	紙本着色	45.7×60.6	笠岡市立竹喬美術館
54	小野 竹喬	海	1971(昭和46)	絹本着色	44.3×60.5	笠岡市立竹喬美術館
55	小野 竹喬	春の芽	1972(昭和47)	紙本着色	33.3×45.6	笠岡市立竹喬美術館
56	小野 竹喬	樹間の茜	1974(昭和49)	紙本着色	88.3×130	笠岡市立竹喬美術館
57	小野 竹喬	黄な木	1978(昭和53)	紙本着色	42.3×32.1	笠岡市立竹喬美術館
58	小野 竹喬	京の風景1 鴨淵	1907(明治40)頃	墨、紙	24×33.2	笠岡市立竹喬美術館
59	小野 竹喬	京の風景3 三条小橋	1907(明治40)頃	鉛筆・墨、紙	24.2×33.2	笠岡市立竹喬美術館
60	小野 竹喬	京の風景4 下鴨	1907(明治40)頃	墨、紙	23.8×33.3	笠岡市立竹喬美術館
61	小野 竹喬	京の風景7 高瀬川(2)	1907(明治40)頃	墨、紙	24.1×33.2	笠岡市立竹喬美術館
62	小野 竹喬	月ヶ瀬村4	1910(明治43)頃	墨、着色、紙	36.7×28.3	笠岡市立竹喬美術館
63	小野 竹喬	月ヶ瀬村5	1910(明治43)頃	墨、着色、紙	36.2×28.3	笠岡市立竹喬美術館
64	小野 竹喬	月ヶ瀬村6	1910(明治43)頃	墨、着色、紙	37.2×28.2	笠岡市立竹喬美術館

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
65	小野 竹喬	郷土風景 8 神島	明治末期	墨、紙	28.1×36.6	笠岡市立竹喬美術館
66	小野 竹喬	郷土風景 22 伏越港	明治末期	墨、紙	28.3×36.1	笠岡市立竹喬美術館
67	小野 竹喬	郷土風景 28 林中の家	明治末期	墨・着色、紙	24.4×33.2	笠岡市立竹喬美術館
68	小野 竹喬	島二作 1	1916(大正5)	墨、紙	44.8×27.2	笠岡市立竹喬美術館
69	小野 竹喬	島二作 2	1916(大正5)	墨、紙	44.9×27.2	笠岡市立竹喬美術館
70	小野 竹喬	島二作 3	1916(大正5)	墨・着色、紙	44.7×27.2	笠岡市立竹喬美術館
71	小野 竹喬	島二作 4	1916(大正5)	墨・着色、紙	44.8×27.2	笠岡市立竹喬美術館
72	小野 竹喬	島二作 5	1916(大正5)	墨・着色、紙	44.8×27.2	笠岡市立竹喬美術館
73	小野 竹喬	夏の五箇山 2 大牧足倉山	1916(大正5)	墨・着色、紙	27.2×44.1	笠岡市立竹喬美術館
74	小野 竹喬	夏の五箇山 4 下梨村(1)	1916(大正5)	鉛筆・墨・着色、紙	44.3×27.2	笠岡市立竹喬美術館
75	小野 竹喬	夏の五箇山 7 重倉	1916(大正5)	墨・着色、紙	27.1×44.3	笠岡市立竹喬美術館
76	小野 竹喬	夏の五箇山 10 下梨(1)	1916(大正5)	鉛筆・墨・着色、紙	44.2×27.1	笠岡市立竹喬美術館
77	小野 竹喬	夏の五箇山 12	1916(大正5)	墨・着色、紙	27.1×44.4	笠岡市立竹喬美術館
78	小野 竹喬	夏の五箇山 13 上平村上中田	1916(大正5)	墨・着色、紙	27.1×44.6	笠岡市立竹喬美術館
79	小野 竹喬	夏の五箇山 19 西赤尾遠望(1)	1916(大正5)	墨・着色、紙	26.6×43.7	笠岡市立竹喬美術館
80	小野 竹喬	蘇州郊外	1921(大正10)	鉛筆・着色、紙	13.6×16.6	笠岡市立竹喬美術館
81	小野 竹喬	香港の風景	1921(大正10)	鉛筆・着色、紙	44.3×27.2	笠岡市立竹喬美術館
82	小野 竹喬	土人部落の人々 I	1921(大正10)	鉛筆・着色、紙	27×44.4	笠岡市立竹喬美術館
83	小野 竹喬	土人部落の人々 II	1921(大正10)	鉛筆・墨・着色、紙	22.3×27.2	笠岡市立竹喬美術館
84	小野 竹喬	コロンボにて	1921(大正10)	鉛筆・着色、紙	22.2×27.1	笠岡市立竹喬美術館
85	小野 竹喬	セーヌ河岸	1921(大正10)	インク・着色、紙	23.8×19.1	笠岡市立竹喬美術館
86	小野 竹喬	窓外のニイス	1922(大正11)	インク・着色、紙	11.9×15.6	笠岡市立竹喬美術館
87	小野 竹喬	ルノアールの居を訪ふ道	1922(大正11)	インク・着色、紙	25.3×21.1	笠岡市立竹喬美術館
88	小野 竹喬	ピサの街	1922(大正11)	鉛筆・着色、紙	18.5×23.8	笠岡市立竹喬美術館
89	小野 竹喬	ボルゲーゼの庭	1922(大正11)	インク・着色、紙	20.6×15.2	笠岡市立竹喬美術館
90	小野 竹喬	コロセオ	1922(大正11)	鉛筆・着色、紙	23.7×18.3	笠岡市立竹喬美術館
91	小野 竹喬	ローマの場末	1922(大正11)	鉛筆・着色、紙	18.5×23.8	笠岡市立竹喬美術館
92	小野 竹喬	ソレントとカプリ	1922(大正11)	鉛筆・色鉛筆、紙	23.8×18.5	笠岡市立竹喬美術館
93	小野 竹喬	アッジの町	1922(大正11)	鉛筆・インク・色鉛筆、紙	23.8×18.5	笠岡市立竹喬美術館
94	小野 竹喬	ポンテ・ヴェッキオ	1922(大正11)	インク・着色、紙	23.7×18.4	笠岡市立竹喬美術館
95	小野 竹喬	聖ジョルジオ・ダ・マジオレ	1922(大正11)	インク・着色、紙	23.8×18.5	笠岡市立竹喬美術館
96	小野 竹喬	マドンナ・テル・アレーナ	1922(大正11)	インク・色鉛筆、紙	23.9×17.8	笠岡市立竹喬美術館
97	小野 竹喬	河岸の会堂	1922(大正11)	インク・色鉛筆、紙	31.4×23.9	笠岡市立竹喬美術館
98	小野 竹喬	ピアツア・デル・ツオモ	1922(大正11)	インク・色鉛筆、紙	23.8×18.5	笠岡市立竹喬美術館
99	小野 竹喬	公園の日あたり	1922(大正11)	インク・着色、紙	18.3×18.5	笠岡市立竹喬美術館
100	小野 竹喬	マドリッドの或る公園	1922(大正11)	インク・紙	23×18.1	笠岡市立竹喬美術館
101	小野 竹喬	エスコリアル遠望 I	1922(大正11)	インク・着色、紙	27.1×18.6	笠岡市立竹喬美術館
102	小野 竹喬	エスコリアルの町	1922(大正11)	鉛筆・着色、紙	27.2×22.2	笠岡市立竹喬美術館
103	小野 竹喬	丘上廃寺	1922(大正11)	インク・着色、紙	23.6×18.3	笠岡市立竹喬美術館
104	小野 竹喬	牛 1	1924(大正13)	墨・着色、紙	24.2×31.4	笠岡市立竹喬美術館
105	小野 竹喬	牛 2	1924(大正13)	鉛筆・着色、紙	24×31.6	笠岡市立竹喬美術館
106	小野 竹喬	牛 3	1924(大正13)	鉛筆・着色、紙	24.2×31.6	笠岡市立竹喬美術館
107	小野 竹喬	牛 4	1924(大正13)	鉛筆・着色、紙	23.8×31.5	笠岡市立竹喬美術館
108	小野 竹喬	牛 5	1924(大正13)	鉛筆・墨・着色、紙	24.2×31.6	笠岡市立竹喬美術館
109	小野 竹喬	牛 6	1924(大正13)	墨・着色、紙	23.9×31.5	笠岡市立竹喬美術館
110	小野 竹喬	牛 7	1924(大正13)	鉛筆・着色、紙	24×31.5	笠岡市立竹喬美術館
111	小野 竹喬	牛 8	1924(大正13)	墨・着色、紙	31.6×23.8	笠岡市立竹喬美術館
112	小野 竹喬	春耕	1924(大正13)	鉛筆・着色、紙	22.6×29	笠岡市立竹喬美術館
113	小野 竹喬	農夫 I	1924(大正13)	鉛筆・墨・着色、紙	27.2×44.6	笠岡市立竹喬美術館
114	小野 竹喬	農夫 II	1924(大正13)	鉛筆・着色、紙	27.2×22.2	笠岡市立竹喬美術館
115	小野 竹喬	農婦 I	1924(大正13)	鉛筆・紙	27.2×44.8	笠岡市立竹喬美術館
116	小野 竹喬	農婦 II	1924(大正13)	鉛筆・墨・着色、紙	44.5×27.1	笠岡市立竹喬美術館
117	小野 竹喬	農婦 III	1924(大正13)	鉛筆・着色、紙	27×22.3	笠岡市立竹喬美術館
118	小野 竹喬	八瀬村頭 I	1926(大正15)	墨・着色、紙	26.7×34.4	笠岡市立竹喬美術館
119	小野 竹喬	八瀬村頭 II	1926(大正15)	墨・着色、紙	27.2×34.3	笠岡市立竹喬美術館
120	小野 竹喬	八瀬村頭 III	1926(大正15)	墨・着色、紙	24.3×27.2	笠岡市立竹喬美術館

2. ピノッキオ その誕生から現代まで

会 期：2004(平成16)年7月18日(日)～9月23日(木・祝)
 休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)
 主 催：和歌山県立近代美術館
 会 場：展示室C(2階)
 観 覧 料：一般1,000円(団体800円)、大学生600円(500円)
 ()内は20名以上の団体料金、小・中・高校生、65歳以上、障害者の方は無料
 関連事業：7月25日(日) 記念講演会「マッキアイオーリー 19世紀イタリアにおける自然主義絵画運動」
 中井康之氏(国立国際美術館主任研究官)
 8月21日(土) 講演会「和歌山と日本におけるピノッキオ」宮本久宣
 8月1日(日)、8月15日(日) ミュージアム・トーク 浜田拓志
 8月14日(土)、8月21日(土) ワークショップ「手づくり紙ねんどでピノッキオ」
 主催：NPO和歌山芸術文化支援協会・和歌山県立近代美術館友の会・和歌山県立近代美術館
 印 刷 物：図録(A4判187頁)
 ピエッティ、モニカ、シージ、カルロ「過去と現在のはざまのピノッキオ展覧会の趣旨」
 I 19世紀のピノッキオ ピノッキオの誕生
 II カルロ・コッローディの時代のフィレンツェ絵画
 III 20世紀のピノッキオ あるあやつり人形の受容史
 IV 21世紀のピノッキオ ミンモ・パルディーノによるピノッキオ(2003-2004)
 ベルナッキ、ピエル・フランチェスコ「国立カルロ・コッローディ財団とピノッキオ公園
 「『ピノッキオの冒険』初版本に掲載されている挿絵一覧」
 マイー、ロベルト「ピノッキオの父親」
 チェッコーニ、アルド「出版社の歴史的な数かずの版：パッジ書店からジュンティ出版社まで」
 ピエトロッティ、シルヴェストラ「19世紀のイタリア絵画」
 宮本久宣「『ピノチオ』の時代 和歌山と戦後の日本におけるピノッキオの冒険」
 牧野裕二「村山篠子と『ピノッキオの冒険』」
 作家解説
 関連年表
 イタリア語参考文献
 ポスター(B2判)
 ちらし(A4判2つ折)
 担当学芸員：浜田拓志、宮本久宣
 趣旨：19世紀末にイタリアで生まれた「ピノッキオの冒険」の世界を紹介するとともに、和歌山県ともゆかりが深い、日本におけるその初期受容を紹介した。「ピノッキオの冒険」初版本およびその挿絵原画、当時の風俗を描いた絵画、20世紀の挿絵本と挿絵原画、さらには現代作家のミンモ・パラディーノが本展のために制作した作品、また日本で最初に物語を紹介した佐藤春夫、西村アヤの挿絵本、挿絵原画などを展示した。
 関連記事：「ピノッキオ その誕生から現代まで」『有田タイムス』2004年6月26日、1面
 「ピノッキオに迫る 近代美術館で特別企画展」「ニュース和歌山」2004年7月7日、6面
 「ピノッキオ その誕生から現代まで」『わかやま新報』2004年7月15日、5面
 「『ピノッキオ その誕生から現代まで』展 日本との出会いも紹介」『黒潮タイムス』2004年7月15日、2面
 「世界が知っているピノッキオの今昔」『産経新聞』2004年7月15日、27面
 「ピノッキオの世界堪能」『読売新聞』2004年7月18日、35面
 「紙上ミュージアム ピノッキオ その誕生から現代まで」『わかやま新報』2004年7月21日、1面
 「『ピノッキオ』展近代美術館特別企画」『紀伊新聞』2004年7月21日、3面
 「特別企画展『ピノッキオ』始まる」『わかやま新報』2004年7月24日、7面
 宮本久宣「『ピノッキオ』展の魅力—その誕生から現代まで—」初版ペン画 表情繊細に」『読売新聞』2004年8月3日、26面
 (和歌山)

『ピノッキオ その誕生から現代まで』出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
I-1 19世紀のピノッキオ ピノッキオの誕生						
I-1	コッローディ	「こども新聞」と「あるあやつり人形の物語」(1881-1883)	1881(明治14)刊 1882(明治15)刊 1883(明治16)刊	印刷、紙(合本) 印刷、紙(合本) 印刷、紙(合本)	29.2×21.8 29.2×21.8 29.2×21.8	I.N.D.I.R.E.研究所、フレンツェ I.N.D.I.R.E.研究所、フレンツェ I.N.D.I.R.E.研究所、フレンツェ
1	コッローディ	「あるあやつり人形の物語」連載『こども新聞』第1巻	1881(明治14)刊	印刷、紙(合本)	29.2×21.8	I.N.D.I.R.E.研究所、フレンツェ
2	コッローディ	「ピノッキオの冒険」連載『こども新聞』第2巻	1882(明治15)刊	印刷、紙(合本)	29.2×21.8	I.N.D.I.R.E.研究所、フレンツェ
3	コッローディ	「ピノッキオの冒険」連載『こども新聞』第3巻	1883(明治16)刊	印刷、紙(合本)	29.2×21.8	I.N.D.I.R.E.研究所、フレンツェ
I-2 エンリコ・マツアンティの挿絵による『ピノッキオの冒険』の初版(1883)						
4	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオの冒険 あるあやつり人形の物語』	1883(明治16)エリーチェ パン社(イタリア)刊	冊子	18.8×13×2.4	国立中央図書館、フレンツェ
5	マツアンティ、エンリコ	『さくらんぼう親方と木の棒』『ピノッキオの冒険』第1章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.1×4.5	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
6	マツアンティ、エンリコ	『さくらんぼう親方とジエベットのひんか』『ピノッキオの冒険』第2章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.6×6.8	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
7	マツアンティ、エンリコ	『怒った木の棒に命令するジエベット』『ピノッキオの冒険』第3章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.1×5	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
8	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオを追うジエベット』『ピノッキオの冒険』第3章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.5×6	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
9	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオは卵のなかにヒコを見つける』『ピノッキオの冒険』第5章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	7.5×6.1	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
10	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオは火鉢で足を燃やしてしまう』『ピノッキオの冒険』第6章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.5×3.8	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
11	マツアンティ、エンリコ	『火喰い親方に哀願するピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第11章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	7×5.1	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
12	マツアンティ、エンリコ	『赤エビ亭にネコとキツネといひのピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第13章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	11.5×12	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
13	マツアンティ、エンリコ	『ふたりの殺しと出会いピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第14章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.6×5.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
14	マツアンティ、エンリコ	『大きなカシの木に縛り首にされたピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第15章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	7.6×7.9	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
15	マツアンティ、エンリコ	『トルコ石のように青い髪をした美しい少女』『ピノッキオの冒険』第16章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.7×4.7	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
16	マツアンティ、エンリコ	『御者の服装をした仙女のアードル夫』『ピノッキオの冒険』第16章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.7×4.8	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
17	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオオウム』『ピノッキオの冒険』第19章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	8.6×6.0	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
18	マツアンティ、エンリコ	『農婦に捕まえられたピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第21章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.3×5	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
19	マツアンティ、エンリコ	『青い髪をした少女の死を嘆くピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第24章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	3.3×4.9	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
20	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオは水がめを運び友人の助ける』『ピノッキオの冒険』第27章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.4×5.1	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
21	マツアンティ、エンリコ	『海岸で傷つけたエウジニエニコのかたわらにいるピノッキオとふたりの憲兵』『ピノッキオの冒険』第27章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.2×8.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
22	マツアンティ、エンリコ	『犬のアーリドに追われるピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第27章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.2×8.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
23	マツアンティ、エンリコ	『緑の漁船は網の中にピノッキオをみつける』『ピノッキオの冒険』第28章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.8×5.5	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
24	マツアンティ、エンリコ	『仙女の家の扉に片足を突っ込んでしまったピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第29章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	8.3×5.4	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
25	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオとランプの芯』『ピノッキオの冒険』第30章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.5×7.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
26	マツアンティ、エンリコ	『おもちゃの国へ向かう馬車』『ピノッキオの冒険』第31章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.2×3.9	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
27	マツアンティ、エンリコ	『おもやの国にピノッキオいかせまいとするババ子』『ピノッキオの冒険』第31章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.6×9.8	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
28	マツアンティ、エンリコ	『おもやの国で抱き合うランプの芯とピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第31章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.4×6.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
29	マツアンティ、エンリコ	『帽子で自分のロバの耳を隠すピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第32章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.1×3.8	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
30	マツアンティ、エンリコ	『ロバの耳をしたピノッキオとランプの芯』『ピノッキオの冒険』第33章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.4×5.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
31	マツアンティ、エンリコ	『ロバになったピノッキオとランプの芯』『ピノッキオの冒険』第33章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.3×6	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
32	マツアンティ、エンリコ	『サーカスにいるロバ子となつたピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第33章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	8.7×7	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
33	マツアンティ、エンリコ	『サーカス』『ピノッキオの冒険』第33章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.5×8.7	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
34	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオはサメのおなかの中ジェベットを見つける』『ピノッキオの冒険』第35章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	7.5×8.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
35	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオはジェベットを手押し車に乗せて散歩に連れて行く』『ピノッキオの冒険』第36章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.6×4.9	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
I-3 マツアンティの挿絵が新たに追加された『ピノッキオの冒険』1894年版						
36	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオの冒険 あるあやつり人形の物語』	1895(明治28) [1894年版]刊	冊子	18×12.3×1.5	個人、東京
37	マツアンティ、エンリコ	『しゃべる木の棒にびっくりするざくらんぼう親方』『ピノッキオの冒険』第1章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	4×7.4	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
38	マツアンティ、エンリコ	『木の棒を家に持ち帰るジエベット』『ピノッキオの冒険』第2章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	4.9×4	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
39	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオはジェベットのかつらをかぶる』『ピノッキオの冒険』第3章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.5×6	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
40	マツアンティ、エンリコ	『憲兵はピノッキオの鼻をひつつかまる』『ピノッキオの冒険』第3章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.9×7.6	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
41	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオはオロビに木づちを投げつけられる』『ピノッキオの冒険』第4章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	7×5.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
42	マツアンティ、エンリコ	『ピノッキオは手おけいっぱいのおしつこくら』『ピノッキオの冒険』第6章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	10.2×4.5	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
43	マツアンティ、エンリコ	『新しい足をもつたピノッキオは嬉しく踊る』『ピノッキオの冒険』第8章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.2×4.7	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
44	マツアンティ、エンリコ	『人形たちはピノッキオを兄弟としてみとめる』『ピノッキオの冒険』第10章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.6×7.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
45	マツアンティ、エンリコ	『火喰い魔のとてへ連れていかれるピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第10章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	4.8×6.1	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
46	マツアンティ、エンリコ	『人形たちはアレッキーが助かったことを祝う』『ピノッキオの冒険』第11章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	6.6×7	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
47	マツアンティ、エンリコ	『ねば思慮深い白ウサギにとびかか一日でいたがる』『ピノッキオの冒険』第12章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	4.5×7	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
48	マツアンティ、エンリコ	『人殺したちに追われたピノッキオは高い松の木によじのばる』『ピノッキオの冒険』第14章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	7.7×5.1	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
49	マツアンティ、エンリコ	『薬を飲もうしないピノッキオ』『ピノッキオの冒険』第17章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	5.5×7.1	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
50	マツアンティ、エンリコ	『うそは鼻を長くする』『ピノッキオの冒険』第17章挿絵原画	1883(明治16)頃	インク、紙	3×5.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フレンツェ
I-4 19世紀のあやつり人形とコッローディ						
51		あやつり人形 1 [ピノッキオ]	19世紀末	木、布	44×14×12	ルービンやつり人形劇場 ジャンドライ劇場、トロ
52		あやつり人形 2 [仙女]	19世紀末	木、布	72×20×32	ルービンやつり人形劇場 ジャンドライ劇場、トロ
53		あやつり人形 3 [ジェベット]	19世紀末	木、布	60×23×10	ルービンやつり人形劇場 ジャンドライ劇場、トロ

宮本久宣「『ピノッキオ』展の魅力ーその誕生から現代までー2 優美さ漂うカラー挿絵」『読売新聞』2004年8月4日、26面

(和歌山)

宮本久宣「『ピノッキオ』展の魅力ーその誕生から現代までー3 絵画で時代背景を紹介」『読売新聞』2004年8月7日、26面

(和歌山)

宮本久宣「『ピノッキオ』展の魅力ーその誕生から現代までー4 日本初の絵本は少女作」『読売新聞』2004年8月17日、26面

(和歌山)

宮本久宣「『ピノッキオ』展の魅力ーその誕生から現代までー5 多様な素材で『最新作

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
-----	-----	-----	-----	-------	--------	-----

54	あやつり人形 4 [キツネ]	19世紀末	木、布	56×30×14	ルーピアやつり人形劇団 ジャンドライ劇場、トリ
55	あやつり人形 5 [ネコ]	19世紀末	木、布	52×25×13	ルーピアやつり人形劇団 ジャンドライ劇場、トリ
56	あやつり人形 6 [鼻が動くピノッキオ]	19世紀末	木、布	44×18×14	ルーピアやつり人形劇団 ジャンドライ劇場、トリ

II カルロ・コッローディの時代のフィレンツエ絵画

57	19世紀の無名の画家	哀れな物乞いの女	1840-45(天保11-弘化2)頃	油彩、キャンバス	60×44	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
58	キエリチ、ガエターノ	母親の喜び	1866(慶応2)	油彩、キャンバス	70×95	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
59	レーガ、シルヴェストロ	料理人	1872-73(明治5-6)	油彩、板	26×16	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
60	サルティーニ、ピエトロ	調理場のなか	1890(明治23)頃	油彩、板	41×49	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
61	コスタンティーニ、ジュゼッペ	村の学校	1886(明治19)	油彩、キャンバス	35×50	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
62	ベーキ、ルイージ	ひなびた家	1865(慶応元)頃	油彩、キャンバス	18×24	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
63	フォカルディ、ルッジェーロ	ニッコロ・トンマーゼオの影像が置かれたセッティニャーノの広場	1885(明治19)頃	油彩、キャンバス	27×33	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
64	ジョーリ、ルイージ	森	1890-1900(明治23-33)頃	パステル、キャンバス	65×73	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
65	ジョーリ、ルイージ	仔ロバ	1885-90(明治18-23)頃	油彩、キャンバス	33×18	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
66	ジョーリ、フランチエスコ	田園にて	1894(明治27)頃	油彩、カルトン	46×34	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
67	フェッローニ、エジスト	羊飼いの少女	1872(明治5)	油彩、キャンバス	143×73	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
68	シニョリーニ、デレマコ	若い農婦	1872(明治5)頃	油彩、カルトン	12×22	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
69	ホレンダー、アルフォンソ	強風(ブラッスカ)下図	1890(明治23)頃	油彩、カルトン	20.5×29.2	個人、フィレンツエ
70	ファットーリ、ジョヴァンニ	マレンマ地方での休息	1895(明治28)頃	油彩、板	28×42	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
71	ファットーリ、ジョヴァンニ	雲が映える海辺	1885-89(明治18-22)	油彩、板	28×42	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
72	ファットーリ、ジョヴァンニ	農民の家とひとりの農婦	1890-95(明治23-28)	油彩、板	19.4×32.8	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
73	ファットーリ、ジョヴァンニ	海辺のひなびた家	1899(明治32)頃	油彩、板	19.4×34	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
74	ファットーリ、ジョヴァンニ	田舎の道	1904(明治37)	油彩、板	23.4×13.5	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
75	チエッコニ、エウジエニオ	幻想の風景	1903(明治36)	油彩、カルトン	68×48	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
76	ホレンダー、アルフォンソ	屋上からみたフィレンツエ	1895-1900(明治28-33)頃	油彩、カルトン	47×39	個人、フィレンツエ
77	レーガ、シルヴェストロ	祖母の教え	1880-81(明治13-14)	油彩、キャンバス	116×90	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
78	ヴォルビ、エリア	おもちゃの並ぶショーウィンドー	1886(明治19)	油彩、キャンバス	102.5×64.5	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ
79	フルディ、アルトゥーロ	祖父の物語(第一軍の生き残り)	1883(明治16)頃	油彩、キャンバス	68×57	パラッキオ・ピッティ内 近代美術館、フィレンツエ

III 20世紀のピノッキオ あるあやつり人形の受容史

III-1	カルロ・キオストリによる挿絵版(1901)	1901(明治34)刊	冊子	19.2×12×2	国立中央図書館、フィレンツエ
80	キオストリ、カルロ画「ピノッキオの冒險 あるあやつり人形の物語」	1901(明治34)刊	冊子	19.2×12×2	国立中央図書館、フィレンツエ
81	キオストリ、カルロ画「ジエッベットはピノッキオに服をつくる」「ピノッキオの冒險」第8章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.7×13.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
82	キオストリ、カルロ画「ピノッキオは火喰い親方の鼻にキスをする」「ピノッキオの冒險」第11章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	22.5×14.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
83	キオストリ、カルロ画「青い髪をした仙女がピノッキオをベッドに寝かせる」「ピノッキオの冒險」第16章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.8×13.5	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
84	キオストリ、カルロ画「ピノッキオはおばかかった大アーリードを殴る」「ピノッキオの冒險」第28章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.8×14.9	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
85	キオストリ、カルロ画「大アーリードは掲げ物にされピノッキオを救う」「ピノッキオの冒險」第29章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.7×13.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
86	キオストリ、カルロ画「子ヤギがサボに追われるピノッキオに呼びかける」「ピノッキオの冒險」第34章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.8×15.5	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
87	キオストリ、カルロ画「ピノッキオはサボのおなかの中にはいる」「ピノッキオの冒險」第35章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.7×13.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
88	キオストリ、カルロ画「ピノッキオはサボのなかの中でシャベットを見つける」「ピノッキオの冒險」第35章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.8×13.4	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
89	キオストリ、カルロ画「ピノッキオとシャベットはサボの口から外に出る」「ピノッキオの冒險」第35章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	22.5×14.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
90	キオストリ、カルロ画「ピノッキオはマグロの鼻にキスをする」「ピノッキオの冒險」第36章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.6×14.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
91	キオストリ、カルロ画「ピノッキオはロバ子となつたラップの笛をみつける」「ピノッキオの冒險」第36章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.7×13.4	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
92	キオストリ、カルロ画「子どもになつたピノッキオは人形だら自分をみつめる」「ピノッキオの冒險」第36章挿絵原画	1901(明治34)頃	インク、紙	18.8×13.4	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ

III-2 アッティリオ・ムッシーノによる挿絵版(1911)

93	ムッシーノ、アッティリオ画「ピノッキオの冒險 あるあやつり人形の物語」第7版	1940(昭和15) [1911初版] マルゾッコ社(フィレンツエ)刊	冊子	30×20.2×3.8	L.N.D.I.R.E.研究所、フィレンツエ
94	ムッシーノ、アッティリオ画「さくらんぼ親方とジェッベット」「ピノッキオの冒險」第2章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・インク、カルトン	28.8×24.8	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
95	ムッシーノ、アッティリオ画「憲兵に停められたピノッキオ」「ピノッキオの冒險」第3章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・インク、カルトンに貼られた紙	34.9×57.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
96	ムッシーノ、アッティリオ画「火喰い親方とあやつり人形たち」「ピノッキオの冒險」第10章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・インク、カルトン	47.1×31.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
97	ムッシーノ、アッティリオ画「ピノッキオはネコとキツネと出会う」「ピノッキオの冒險」第12章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・インク、紙	45.7×31.7	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
98	ムッシーノ、アッティリオ画「トルコ石のよに青い髪をした美しい少女」「ピノッキオの冒險」第15章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・色鉛筆・テンペラ・金、紙	40.6×28.1	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
99	ムッシーノ、アッティリオ画「仔ネズミたちが運ぶ車で仙女の家へと連れていかれれる」「ピノッキオの冒險」第16章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・カルトン	49.5×32.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
100	ムッシーノ、アッティリオ画「ピノッキオの医者たち、カラス、フクロウ、しゃべるコロギ」「ピノッキオの冒險」第16章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・インク、カルトン	28.8×24.8	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
101	ムッシーノ、アッティリオ画「ピノッキオはうそをつき割して鼻がのびる」「ピノッキオの冒險」第17章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・インク、紙	45.1×32.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
102	ムッシーノ、アッティリオ画「キツツキたちが鼻をついばみ鼻をふつうの大きさにもどす」「ピノッキオの冒險」第18章挿絵原画	1910(明治43)頃	黒コント・テンペラ、カルトン	32.4×24.5	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
103	ムッシーノ、アッティリオ画「裁官官たちの前にいるピノッキオ」「ピノッキオの冒險」第19章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・インク、カルトン	47.1×32.9	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
104	ムッシーノ、アッティリオ画「ピノッキオは木中に空を運ばせ海上に向かう」「ピノッキオの冒險」第23章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ、紙	33.2×19.2	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
105	ムッシーノ、アッティリオ画「緑の漁師」「ピノッキオの冒險」第28章挿絵原画	1910(明治43)頃	木炭・テンペラ、紙	61×36.6	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
106	ムッシーノ、アッティリオ画「ランプの芯」「ピノッキオの冒險」第30章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・色鉛筆・テンペラ・インク、カルトン	40.4×18.3	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ
107	ムッシーノ、アッティリオ画「おもちゃの団へむかう馬車の一団」「ピノッキオの冒險」第31章挿絵原画	1910(明治43)頃	鉛筆・テンペラ・インク、カルトン	47.5×35	ジュンティ出版社歴史資料室、フィレンツエ

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
-----	-----	-----	-----	-------	--------	-----

167	西村 アヤ	『ピノチヨ』原画21【子どもの国行きの馬車に乗ろうとするピノチヨ】	1918-19(大正7-8)頃	インク、紙	14.6×19.9	文化学院
168	西村 アヤ	『ピノチヨ』原画22【帽子をかぶって向き合うピノチヨとランブシン】	1918-19(大正7-8)頃	水彩・インク・鉛筆、紙	14.8×19.2	文化学院
170	西村 アヤ	『ピノチヨ』原画23【魚の腹の中で再会したピノチヨとゲベット】	1918-19(大正7-8)頃	鉛筆、紙	7.8×9.6	文化学院
171	西村 アヤ	『ピノチヨ』原画24【ゲベットを乗せて泳ぐピノチヨ】	1918-19(大正7-8)頃	インク・鉛筆、紙	19.2×14.7	文化学院
172	西村 アヤ	『ピノチヨ』原画25【狐と猫に再会したピノチヨ】	1918-19(大正7-8)頃	鉛筆、紙	14.8×9.8	文化学院
173	西村 アヤ	『ピノチヨ』原画26【おろごと再会したピノチヨ】	1918-19(大正7-8)頃	鉛筆、紙	15.1×19.1	文化学院
174	西村 アヤ	『ピノチヨ』原画27【窓から外を見るピノチヨ】	1918-19(大正7-8)頃	鉛筆、紙	14.8×19.6	文化学院
175	西村 アヤ	『ピノチヨ』原画28【本当の子どもになったピノチヨ】	1918-19(大正7-8)頃	インク・鉛筆、紙	14.9×21.9	文化学院
176	村山 知義	『ピノッキオの冒険』『婦人之友』第26巻第1号	1932(昭和7)1月婦人之友社刊	冊子	22.3×15.2×1.6	個人、東京
177	村山 知義	『ピノッキオの冒険』『婦人之友』第26巻第3号	1932(昭和7)3月婦人之友社刊	冊子	22×15.1×1.2	個人、東京
178	村山 知義	『ピノッキオの冒険』『婦人之友』第26巻第5号	1932(昭和7)5月婦人之友社刊	冊子	22.4×14.9×1.3	個人、東京
179	村山 知義	『ピノッキオの冒険』『婦人之友』第26巻第11号	1932(昭和7)11月婦人之友社刊	冊子	22.4×15.1×1.4	個人、東京

IV 21世紀のピノッキオ ミンモ・バラディーノによるピノッキオ(2003-2004)

180	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』1「ピノッキオの誕生」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
181	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』2「ジェットベット」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
182	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』3「木のあやつり人形」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
183	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』4「黒い色の物を言うコロロギ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
184	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』5「両足が燃える」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
185	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』6「ABCの練習帳」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
186	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』7「劇場」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
187	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』8「火喰い親方」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
188	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』9「赤エビ亭」	2004(平成16)	ミクストメディア	41×31	作家
189	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』10「コオロギ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
190	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』11「金貨」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
191	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』12「大きなカシの木」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
192	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』13「病気のピノッキオ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
193	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』14「トルコ石のように青い仙女」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
194	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』15「ネコとキツネ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
195	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』16「ピノッキオ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
196	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』17「泳ぐピノッキオ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
197	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』18「トルコ石のように青い仙女とピノッキオ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
198	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』19「憲兵たち」	2004(平成16)	ミクストメディア	41×31	作家
199	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』20「ピノッキオと犬」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
200	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』21「仙女の家」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
201	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』22「ピノッキオとランプの芯」	2003(平成15)	ミクストメディア	53×76	作家
202	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』23「馬車」	2004(平成16)	ミクストメディア	41×31	作家
203	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』24「ロバの耳」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
204	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』25「ロバになったピノッキオ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
205	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』26「サークัส」	2004(平成16)	ミクストメディア	41×31	作家
206	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』27「ピノッキオをのみこむサメ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
207	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』28「サメのおなかのなか」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
208	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』29「マグロ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
209	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』30「賢いコオロギ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
210	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』31「糸あやつり人形ピノッキオ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
211	バラディーノ、ミンモ	『ピノッキオ』32「少年ピノッキオ」	2003(平成15)	ミクストメディア	49×38	作家
212	バラディーノ、ミンモ	ピノッキオ	2004(平成16)	ブロンズ	55×40×36	作家
213	バラディーノ、ミンモ	ピノッキオ	2004(平成16)	ブロンズ	176×186×60	作家



展示風景1



展示風景2

3.チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産展

会期：2004(平成16)年11月2日(火)～12月26日(日)
 会休日：日曜日(祝日の場合は翌日)
 会場：展示室C(2階)
 主催：和歌山県立近代美術館
 観覧料：一般900円(団体700円)、大学生550円(450円)
 ()内は20名以上の団体料金、小・中・高校生、65歳以上、障害者の方は無料
 印刷物：図録(A4判192頁)
 ピリングトン、ジェームズ・H 「ご挨拶」
 フォン・フェガック、アレクサンダー「序文」
 チェインバーズ、アイリーン「謝辞」
 アルブレヒト、ドナルド「序論」
 藤田治彦「イームズを他から分けるもの・イームズがつなぐもの」
 アルブレヒト、ドナルド「デザインは行為の計画である」
 ジョヴァンニーニ、ジョーゼフ「チャールズ・イームズとレイ・カイザーのオフィス：おもな足跡」
 アルブレヒト、ドナルド「導き出された〈かたち〉たち：イームズの家具・プロトタイプ・実験をめぐるフォト・エッセイ」
 今井美樹「ポップ・カルチャーにおけるイームズ的美学：イームズ・ニア小史」
 モリソン、フィリップ&フィリス「しあわせなタコ：科学を学び、それを映像で教えるチャールズとレイ」
 コロミーナ、ピアトリス「イームズ・ハウスについての考察」
 降旗千賀子「チャールズ&レイ・イームズのパースペクティヴ：現代に私達が得るべきもの」
 評価
 フィルモグラフィ
 参考文献
 ポスター(B2判)
 ちらし(A4判)
 案内はがき
 担当学芸員：寺口淳治、井上芳子
 趣旨：ドイツのヴィトラ・デザイン・ミュージアムとアメリカの国立議会図書館所蔵品による世界巡回展の日本における最初の会場として開催。住宅・インテリア・家具のデザインをリードしたイームズ夫妻の仕事を幅広く紹介した。
 関連事業：11月3日(水・祝)講演会「イームズと日本 剣持勇を通して」森仁史氏(松戸市教育委員会)
 11月28日(日)、12月11日(土)ミュージアム・トーク 井上芳子
 関連記事：「チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産展」『読売新聞』2004年1月7日、17面
 「紙上ミュージアム「チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産」展」「わかやま新報」2004年10月27日、1面
 「米文化を象徴、モダン・デザイン560点 イームズ夫妻の特別展」『毎日新聞』2004年10月29日、26面
 「特別企画展 チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産」『わかやま新報』2004年10月29日、6面
 「チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産」読売新聞、2004年10月30日、29面
 「イームズ夫妻の業績たどる「創造の遺産」展」『ニュース和歌山』2004年10月30日、6面
 「あすからイームズ展」『産經新聞』2004年11月1日、26面
 「イームズ展も」『読売新聞』2004年11月2日(夕刊)、18面
 「イームズ夫妻と日本の関係講演」『読売新聞』2004年11月4日、31面
 「紙上ミュージアム「チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産」展」「わかやま新報」2004年11月10日、1面
 「特別企画展「チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産」」『わかやま新報』2004年11月11日、5面
 「紙上ミュージアム「チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産」展」「わかやま新報」2004年11月23日、1面
 井上芳子「イームズへの視点 1 デザイン家具 新しさと柔軟性共存」『読売新聞』2004年11月25日、30面(和歌山)
 井上芳子「イームズへの視点 2 合板チェアの試作品 大量生産の道を開く」『読売新聞』2004年11月27日、34面(和歌山)
 寺口淳治「イームズへの視点 3 カザム／マシーン 機械の名に変身の呪文」『読売新聞』2004年11月30日、34面(和歌山)
 寺口淳治「イームズへの視点 4 イームズ・ハウス 日本建築から大きな影響」『読売新聞』2004年12月1日、34面(和歌山)

『チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産展』出品リスト

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
生涯 BIOGRAPHY					
1	レイのデザインした『アーツ・アンド・アーキテクチャー』誌表紙(12点)	1942-44(昭和17-19)	写真複製	—	—
2	「スマスマティカ」展の模型を撮影するイームズ夫妻	1960(昭和35)	写真複製	47×69	—
3	オフィスにいる夫妻	1976(昭和51)	写真複製	47h	—
4	イームズ夫妻の1946年のクリスマスカード	1946(昭和21)	写真複製	47×69	—
5	ファブリック「ドット・パターン」を広げるレイ	1947(昭和22)頃	写真複製	36h	—
6	チャールズのオフィス	1976(昭和51)	写真複製	36h	—
7	レイのオフィス	1976(昭和51)	写真複製	36h	—
8	「デザインとは何か?」展のチャールズのデザインプロセス図解	1969(昭和44)	複製パネル	95×103	—
9	レイのファブリック原画 1	1947(昭和22)頃	鉛筆・色鉛筆・紙	21×26.4	アメリカ議会図書館
10	レイのファブリック原画 2	1947(昭和22)頃	鉛筆・色鉛筆・紙	—	アメリカ議会図書館
11	レイのファブリック原画 3	1947(昭和22)頃	鉛筆・色鉛筆・紙	—	アメリカ議会図書館
12	レイのファブリック原画「ドット・パターン」	1947(昭和22)頃	鉛筆・紙	6.7×7.6	アメリカ議会図書館
13	レイのファブリック原画「クロスパッチ・パターン」	1945(昭和20)頃	鉛筆・紙	—	アメリカ議会図書館
14	レイの『アーツ・アンド・アーキテクチャー』誌表紙のためのデザイン	1940年代	鉛筆・色鉛筆・トレーシングペーパー	41.3×34.6	アメリカ議会図書館
15	1954年8月26日付けヘンリー・フォード二世宛の手紙(3点)	1954(昭和29)	—	—	—
1	チャールズとレイの手書きの手紙文案	1954(昭和29)	インク・紙	27.9×21.6	イームズ家
2	チャールズからフォード社へタイプされた手紙	1954(昭和29)	タイプ・インク・紙	27.9×21.6	イームズ家
3	チャールズの1949-50型フォードのスケッチ	1954(昭和29)	鉛筆・紙	27.9×21.6	イームズ家
16	UCLAでの「サンプル講義」案内状	1953(昭和28)	印刷物	8.9×20.3	イームズ家
17	モスクワのチャールズより娘ルシアとその家族への手紙	1959(昭和34)	インク・紙	26.7×20.3	イームズ家
18	レイによるチャールズのためのコラージュ	1960(昭和35)	写真複製	36.2×27.6	アメリカ議会図書館
19	アーモンクのIBM本部でのコンピューターに関する展示の提案書	1967(昭和42)	コピー	33×26.7	アメリカ議会図書館
20	NCA(National Council on the Arts)の会合でのチャールズのモノ、カナダの落書き(1972年8月)	1972(昭和47)	鉛筆・インク	28×21.6	アメリカ議会図書館
21	チャールトン・ヘストンのスケッチ、NCA(National Council on the Arts)の会合でのチャールズ(1972年8月)	1972(昭和47)	鉛筆・紙	32.4×20.6	アメリカ議会図書館
22	チャールズの講義メモ「remarkable time」	1974(昭和49)頃	鉛筆・紙	13×20.9	アメリカ議会図書館
23	チャールズの講義メモ「After Aquarium-Sense of Heart」	1974(昭和49)頃	鉛筆・紙	13×20.9	アメリカ議会図書館
24	ニクソン大統領とチャールズ、ナンシー・ハンクス、ホワイトハウスにて	1973(昭和48)	写真複製	10.2×12.7	—
25	チャールズのスケッチ、NEA(National Endowment for the Arts)の会合(1973年11月30日)	1973(昭和48)	写真複製	21×13.7	—
26	「CAA(Cranbrook Academy of Art)」カタログ、チャールズとエロ・サーリネンの展覧会特集	1940(昭和15)	印刷物	30.5×23	クランブルック・アカデミー・オブ・アート
27	チャールズの建築デッサン	1940(昭和15)頃	写真複製	21.8×37.6	—
28	チャールズの図解「家とは何か?」『アーツ・アンド・アーキテクチャー』誌1944年7月	1944(昭和19)	印刷物	32.4×50.8	アメリカ議会図書館
29	レイの『アーツ・アンド・アーキテクチャー』誌表紙1942年4月	1942(昭和17)	印刷物	34×27	アメリカ議会図書館
30	レイの『アーツ・アンド・アーキテクチャー』誌表紙1944年1月	1944(昭和19)	印刷物	34×27	アメリカ議会図書館
31	チャールズのエッティング、1929年の旅行スケッチより(6点)	制作年不詳	エッティング	32.4×18.4	イームズ家
32	チャールズのエッティング、セントルイスの郵便局	1931(昭和6)	エッティング	19.1×16.5	イームズ家
33	HABS(Historic American Buildings Survey)のために働くチャールズ	1934(昭和9)	写真複製	20.3×33	—
34	セント・メリーズ・チャーチ	1935(昭和10)	写真複製	12.7×16.5	—
35	チャールズとロバート・ウェルシュが設計したマイヤー邸	1936-38(昭和11-13)	写真複製	12.7×16.5	—
36	クランブルックのチャールズ、創立者ジョージ・ブースと	1939(昭和14)	写真複製	16.5×20.3	—
37	クランブルックのチャールズ、カメラを持つ	1940(昭和15)	写真複製	20.3×25.4	—
38	クランブルックのチャールズ、スタジオにて	1940(昭和15)	写真複製	16.5×20.3	—
39	レイのデッサン、少女と色見本	1930年代	鉛筆・色鉛筆・紙	21.6×28	アメリカ議会図書館
40	レイのファッショ・スケッチ	1930年代	鉛筆・紙	12.7×7.6	アメリカ議会図書館
41	セント・レジス・ホテルのメモ帖にレイが描いた肖像スケッチ	1933(昭和8)	鉛筆・紙	13.3×11.4	アメリカ議会図書館
42	ベネット校用箋にレイが描いたスケッチ	1930年代	鉛筆・紙	15.2×15.2	アメリカ議会図書館
43	レイのクリスマス・ニューカードデザイン	1933-34(昭和8-9)	鉛筆・紙	13.3×11.4	アメリカ議会図書館
44	レイのクリスマス・ニューカードデザイン	1933-34(昭和8-9)	鉛筆・紙	13.3×11.4	アメリカ議会図書館
45	レイのニューヨーク時代の印刷物コレクション(5点)	1933-40(昭和8-15)	写真複製	14×10.8	アメリカ議会図書館
1	「ウディ・シャン・カール」公演プログラム	—	印刷物	22.5×14.6	アメリカ議会図書館
2	「ポーギー&ベス」絵葉書	—	印刷物	9.5×14.6	アメリカ議会図書館
3	「ティク・ア・チャンス」プログラム	—	印刷物	20.3×10.5	アメリカ議会図書館
4	「サブウェイ・アート展」パンフレット	—	印刷物	23.5×18.4	アメリカ議会図書館
5	「万国博マガジン」	—	印刷物	41.1×27.9	アメリカ議会図書館
46	ハンス・ホフマン校のパンフレット	1933(昭和8)	印刷物	15.9×12.1	アメリカ議会図書館
47	レイのリトグラフ、抽象的人物、展覧会のポートフォリオより	1937(昭和12)	リトグラフ・紙	30.8×23.8	アメリカ議会図書館
48	展覧会のポートフォリオの扉ページ	1937(昭和12)	リトグラフ・紙	30.8×23.8	アメリカ議会図書館
49	サークスのスケッチノート(3点)	1938(昭和13)	鉛筆・紙	各25.7×20.8	アメリカ議会図書館
50	レイのレターセット、レイによるデザイン	1941(昭和16)以前	封筒・便箋	21×12.7/30.5×20.6	アメリカ議会図書館
51	レイの壁画のための習作	1940(昭和15)頃	インク・色鉛筆・クレヨン・紙	10.2×12.7	イームズ家
52	レイの壁画のための習作	1940(昭和15)頃	インク・色鉛筆・クレヨン・紙	10.2×12.7	イームズ家
53	若き日のチャールズとレイ(コンタクトシートより)	1948(昭和23)	写真パネル	143×207	—
54	猫のマスクをつけたレイ	1971(昭和46)	写真パネル	143×207	—
55	道化師のマスクをつけたチャールズ	1977(昭和52)	写真パネル	143×207	—

井上芳子「イームズへの視点 5 イームズ夫妻の挑戦 多くの人の生活楽しく」『読売新聞』2004年12月2日、30面 (和歌山)

「身近な機能美追究 チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」『読売新聞』2004年12月5日、37面

「紙上ミュージアム「チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」展」『わかやま新報』2004年12月8日、1面

「紙上ミュージアム「チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」展」『わかやま新報』2004年12月22日、1面

「芸術の秋 和歌山県立近代美術館にどうぞおいでください!」『きのかわトークニュース』11月号、2004年10月20日、1面

「「チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」展」『NATTU』49号、2004年11月、14面

「行こう、わかやまへ!」『Lmagazine』第356号、2004年11月1日、p.130

「20世紀を形作ったモダン・デザイン」『salida』第42号、2004年11月1日、p.6

「[チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産] 戦後のアメリカで活躍した夫妻デザイナーのいすから映画まで」

『NIKKEI DESIGN』第209号、2004年10月24日、pp.116-7

「椅子から生活へ時代を作った2人 チャールズ＆レイ・イームズ」『関西版びあ』第22巻第24号通巻556号、2004年11月18日、p.181

「チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」『Casa』第57号、2004年12月

「チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」『デザインの現場』第12巻第137号、2004年12月5日、p.63

「チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」『婦人公論』第1167号、2004-5年12月22日/1月7日合併号、p.77

「チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」『月刊そめとおり』12月号、2004年12月1日、p.74

「チャールズ＆レイ・イームズ 創造の遺産」『Precious』1月号、2005年1月1日

「こちら編集室」『リビング和歌山』2005年1月29日、13面



図録



ポスター



ちらし・表



ちらし・裏



展示風景1



展示風景2

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
-----	-----	-----	-------	---------	-----

56	イームズ夫妻についてのインタビュー集	—	映像、モニター6台	—	—
家具 FURNITURE					
57	いすの脚に「ピン留め」された夫妻	1947(昭和22)	写真パネル	143×207	アメリカ議会図書館
58	「イームズ・オフィス(901)、フィルム・ツアーア」	1988(昭和63)	映像、モニター1台	—	—
59	カザム!マシーン	1941(昭和16) [1997再製作]	木はか	99×107×102	ヴィトラ・デザインミュージアム
60	いすの強度をデモンストレーションする回転ドラム	1946(昭和21) [1997再製作]	木はか	185×175×117.5	ヴィトラ・デザインミュージアム
61	ファイバーグラス・チェア(繊維ガラス強化プラスチック椅子)の金型	1950(昭和5)頃	金属	130×118×122	ハーマン・ミラー社
62	成型合板ダイニングチェア(DCW)	1945(昭和20) [1950製作]	成型合板	74×50×55.4	ヴィトラ・デザインミュージアム
63	飛行機の安定板	1943(昭和18)	成型合板	174×11.5×78	ヴィトラ・デザインミュージアム
64	折りたたみ式ワイヤー・ソファ試作品	1951(昭和26)	木、金属	95×189.5×86	ヴィトラ・デザインミュージアム
65	「ラ・シェーズ」の型	1948(昭和23) [1990再製作]	木など	79×161×105	ヴィトラ・デザインミュージアム
66	「ラ・シェーズ」現代版	1948(昭和23) [1997製作]	ファイバーグラス、金属、木	82.5×150×85	ヴィトラ・デザインミュージアム
67	3つの成型合板パーツからなるラウンジ・チェアの試作品	1946(昭和21)	成型合板	65.5×76.6×59	ヴィトラ・デザインミュージアム
68	「オーガニックデザイン家具」コンペに出品したハイバック・チェア	1940-41(昭和15-16)	木、クッション	117×85×72	ヴィトラ・デザインミュージアム
69	成型合板のパイロット用シート	1942(昭和17)頃	成型合板	175×12×79	イームズ家
70	成型合板チェアのシェル試作品 1	1941-42(昭和15-16)	成型合板	42.3×44.7×50	ヴィトラ・デザインミュージアム
71	成型合板チェアのシェル試作品 2	1941-42(昭和15-16)	成型合板	38×45.3×53	ヴィトラ・デザインミュージアム
72	成型合板チェアのシェル試作品 3	1941-42(昭和15-16)	成型合板	40×50.2×52.2	ヴィトラ・デザインミュージアム
73	成型合板チェアのシェル試作品 4	1941-42(昭和15-16)	成型合板	39×52.1×55.1	ヴィトラ・デザインミュージアム
74	成型合板チェアのシェル試作品 5	1944-45(昭和15-16)	成型合板	23.5×45×41.2	ヴィトラ・デザインミュージアム
75	成型合板ラウンジ・チェア試作品	1945(昭和20)	成型合板	76.3×55.7×51	ヴィトラ・デザインミュージアム
76	成形合板ダイニング・チェア(DCM)	1945-46(昭和20-21) [1950製作]	成型合板	75×53.1×56.3	ヴィトラ・デザインミュージアム
77	三本脚の成形合板チェア(DCM)試作品 1	1945(昭和20)	成型合板、金属	83.1×51.6×54.5	ヴィトラ・デザインミュージアム
78	三本脚の成形合板チェア(DCM)試作品 2	1945(昭和20)	成型合板、金属	76.5×51.6×55.3	ヴィトラ・デザインミュージアム
79	いすの脚で作ったクリスマス・ツリー	1946(昭和21)頃	写真パネル	95×103	—
80	成型合板のシェルの特許申請のためのデッサン	1942(昭和17)	写真パネル	143×103	—
81	成型合板チェア製作工場	1947(昭和22)	写真パネル	215×207	—
82	成型合板のいすを作るために使われたイームズのアパートのカザム!マシーン	1941(昭和16)	写真複製	12h	—
83	飛行機部品製作風景	1943(昭和8)	写真複製	12h	—
84	回転ドラムによるいすの強度デモンストレーション、ハーバート・マターによる多重露光写真	1946(昭和21)	写真複製	12h	—
85	成形合板のいすの背の角度を決めるための器具	1944-45(昭和19-20)	写真複製	12h	—
86	レイの成形合板チェアのドローイング	制作年不詳	鉛筆、紙	7.3×22.5	アメリカ議会図書館
87	ミニマム・チェア(メッシュ・バージョン)	1948(昭和23)	金属	85.5×42×44	ヴィトラ・デザインミュージアム
88	ファイバーグラス・チェアのシェル試作品とゴミ缶	1949(昭和24)頃	ファイバーグラス、金属	ヘンリーフォード美術館&グリーンフィールドコレクション	—
89	アルミニウム・チェアを溶接するための3つの型	1948(昭和23)	石膏、型押しアルミニウム	52×50×50.5	ヴィトラ・デザインミュージアム
90	アルミニウム・チェアのベース	1948(昭和23)	金属	34.3×40×40.7	ヴィトラ・デザインミュージアム
91	シェル受金具の型	1948(昭和23)	金属	4.5×40×35	ヴィトラ・デザインミュージアム
92	ワイヤー・チェア脚部の試作品 1	1951(昭和26)	金属	41.2×40.3×40	ヴィトラ・デザインミュージアム
93	ワイヤー・チェア脚部の試作品 2	1951(昭和26)	金属	43×44.5×43.6	ヴィトラ・デザインミュージアム
94	ワイヤー・チェア脚部の試作品 3	1951(昭和26) [1960製作]	金属	41.5×44.3×42.4	ヴィトラ・デザインミュージアム
95	ワイヤー・チェア脚部の試作品 4	1950(昭和25)	金属	27.5×50.7×40.1	ヴィトラ・デザインミュージアム
96	ワイヤー・チェア脚部の試作品 5	1950-51(昭和25-26)	金属	28.5×50.7×49.5	ヴィトラ・デザインミュージアム
97	チェスター・グールドの漫画「ディック・トレイシー」部分	1952(昭和27)	写真パネル	71×103	—
98	ニューヨーク近代美術館「国際ロココスト家具コンペ」のプレゼンテーション (4点)	1948(昭和23)	写真パネル	各71.5×101.5	—
99	浜辺のファイバーグラス・チェアのシェル	1950(昭和25)	写真パネル	71×207	—
100	積み重ねられたファイバーグラス・チェア	1954(昭和29)	写真パネル	287×103	—
101	ラ・シェーズ紙粘土型の制作風景	1948(昭和23)	写真複製	12h	—
102	ラ・シェーズ石膏型のための金網芯	1948(昭和23)	写真複製	12h	—
103	ラ・シェーズ石膏型	1948(昭和23)	写真複製	12h	—
104	ドロップ・ハンマーによる金属製シェル成形	1951(昭和26)	石膏、木	35×62.5×46	ヴィトラ・デザインミュージアム
105	ワイヤー・チェアのシェル溶接のための型	1951(昭和26) [1952-54製作]	金属、木、ビニール	81.5×48×52	ヴィトラ・デザインミュージアム
106	ワイヤー・チェアのビキニモデル(PKW-2)	1958(昭和33)	木	63.5×25×20.5	ヴィトラ・デザインミュージアム
107	アルミニウム・チェア鋳造型枠の木型	1951(昭和26)	金属、フォームラバー、布	99.5×83×78	ヴィトラ・デザインミュージアム
108	ハイバック・ワイヤー・チェアの試作品	1958(昭和33)頃	写真パネル	47×51.75	—
109	アルミニウム・チェアを開発中の夫妻	1958(昭和33)頃	写真パネル	各47×51.75	—
110	アルミニウム・チェアの製作工程 (3点)	制作年不詳	写真複製	—	—
111	レイの抽象的なドローイング	1958(昭和33)	写真複製	12.7×17.8	—
112	アルミニウム・グループ家具の広告用撮影風景	1960(昭和35)	写真複製	12.7×17.8	—
113	アルミニウム・グループ家具の広告『フォーチューン』誌1960年5月	1949(昭和24)	写真複製	40.6×29.2	—
114	ポップカルチャーのなかのイームズ・チェア (6点)	1981(昭和56)	写真複製	12.7×12.7	—
1	「趣味の創造者:アメリカ大衆の趣味の形成」より『ライフ』誌1949年4月に掲載	1952(昭和27)	写真複製	27.9×38.1	—
2	エルトン・ジョン「The Fox」アルバムジャケット	—	—	—	—
3	「ディック・トレイシー」「シカゴ・トリビューン」紙1952年10月13日	—	—	—	—

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
4	「TVガイド」誌表紙1965年1月22日-28日	1965(昭和40)	写真複製	11.4×7.6	—
5	「パレード洗剤の広告」「ファミリー・サークル」誌1955年8月	1955(昭和30)	写真複製	21.6×16.5	—
6	「紳士服エンバシーの広告」「ザ・ニューヨーカー」誌1954年5月2日	1954(昭和29)	写真複製	16.5×11.4	—
115	鳥の彫刻のあるワイヤー・チェアの広告デザイン	1952(昭和45) [1957(昭和32)]	写真複製バナー	152×275	—
116	「ソフトパッド」「おもちゃの電車のトッカータ」	1970(昭和45) [1957(昭和32)]	映像、モニター1台	4分/13分28秒	—
117	レイのデザインによるレッグスプリントのラベル	1943(昭和18)	印刷物	9.5×12.1	アメリカ議会図書館
118	成型合板家具の価格表と注文票	1947(昭和22)	写真複製	28×21.6	—
119	「成型合板家具コレクション」パンフレット	1948(昭和23)頃	印刷物	—	アメリカ議会図書館
120	「イームズ・グループの新製品」パンフレット表紙デザイン	1954(昭和29)頃	ペン・鉛筆・色鉛筆、紙	8.3×21.6	アメリカ議会図書館
121	ハーマン・ミラー社ショールーム(ロサンゼルス)外観のデッサン	1949(昭和24)	鉛筆、紙	23.5×29	アメリカ議会図書館
122	「ラ・シェーズ」の広告用スケッチ 1	1948(昭和23)頃	鉛筆、トレーシングペーパー	11.7×16	アメリカ議会図書館
123	「ラ・シェーズ」の広告用スケッチ 2	1948(昭和23)頃	鉛筆、トレーシングペーパー	11.7×16	アメリカ議会図書館
124	「ラ・シェーズ」の広告用スケッチ 3	1948(昭和23)頃	鉛筆、トレーシングペーパー	12×15	アメリカ議会図書館
125	「ラ・シェーズ」の広告用スケッチ 4	1948(昭和23)頃	鉛筆コレージュ、トレーシングペーパー	11.1×12.4	アメリカ議会図書館
126	ハーマン・ミラー社家具のタグ 1	1953-54(昭和28-29)頃	印刷物	9.8×9.8	アメリカ議会図書館
127	ハーマン・ミラー社家具のタグ 2	1953-54(昭和28-29)頃	印刷物	9.8×9.8	アメリカ議会図書館
128	ハーマン・ミラー社家具のタグ 3	1953-54(昭和28-29)頃	印刷物	10.7×21.1	アメリカ議会図書館
129	ハーマン・ミラー社家具のタグ 4	1953-54(昭和28-29)頃	印刷物	10.7×21.1	アメリカ議会図書館
130	ハーマン・ミラー社家具のタグ 5	1953-54(昭和28-29)頃	印刷物	3×10.4	アメリカ議会図書館
131	収納ユニット家具のバーのスケッチ	1950(昭和25)頃	鉛筆、紙	—	アメリカ議会図書館
132	収納ユニット家具用パンフレット	1950(昭和25)頃	印刷物	22.2×28.6	ハーマン・ミラー社
133	収納ユニット家具用パンフレット	1950(昭和25)頃	印刷物	14.6×33.7	ハーマン・ミラー社
134	チャーリズによるハーマン・ミラー社のショールーム(多面体を吊り下げた)のドローイング	1954(昭和29)頃	鉛筆、紙	20.6×19.2	アメリカ議会図書館
135	レイによるカーソン・ビリー・スコット百貨店ショーウィンドーのためのドローイング	1950(昭和25)	鉛筆、紙	20.3×12.7	

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
174	イームズ・オフィスのスライド・コレクションより(4点)	—	写真複製	36h以下	—
175	レイのオフィスに遺された品々(15の引き出しに展示された30個のケース)	—	小物	95×47×207	イームズ家
176	イームズ・オフィスにあった「ジャイアント・ルーラー」	—	木	305h	イームズ家
177	イームズ・ハウスのイメージ(13点)	—	写真パネル	95×103	—
178	夫妻と『アーツ・アンド・アーキテクチャー』誌発行者ジョン・エンテンザ	1949(昭和24)	写真複製	10.2×15.2	—
179	イームズ・ハウスの居間で撮影されたファッショングラフ写真『ヴォーグ』誌1954年4月15日	1954(昭和29)	写真複製	—	—
180	映画「道化師の顔」から	1971(昭和46)	写真パネル	143×207	—
181	チャールズのイラスト「家とは何か」『アーツ・アンド・アーキテクチャー』誌1944年7月	1944(昭和19)	写真パネル	143×207	—
182	イームズ・ハウス 1/15模型	1945-49(昭和20-24) [1997製作]	模型	64×381×76.8	ヴィトラン・デザインミュージアム
183	ハウス・オブ・カード	1952-60(昭和27-35) [現代版]	オブジェ	43×64.6×40.5	ヴィトラン・デザインミュージアム
184	ビリー・ワイルダーの家の、外観 初期スケッチ	1950(昭和25)頃	鉛筆・色鉛筆、トレーシングペーパー	45.4×52.4	アメリカ議会図書館
185	ビリー・ワイルダーの家の、内部鳥瞰図	1950(昭和25)頃	鉛筆・トレーシングペーパー	—	アメリカ議会図書館
186	ビリー・ワイルダーの家の、敷地・外観図	1950(昭和25)頃	鉛筆・トレーシングペーパー	—	アメリカ議会図書館
187	ビリー・ワイルダーの家の、立面・外観図	1950(昭和25)頃	鉛筆・トレーシングペーパー	—	アメリカ議会図書館
188	ビリー・ワイルダーの家の、家具入り内装プラン	制作年不詳	鉛筆・色鉛筆、紙	—	アメリカ議会図書館
189	ビリー・ワイルダーの家の、玄関・収納部分内装の完成予想図	1951(昭和26)	鉛筆・色鉛筆、紙	—	アメリカ議会図書館
190	イームズ・ハウスのプリッジバージョン完成予想図	1945(昭和25)頃	写真複製	36.8×54×2.5	アメリカ議会図書館
191	イームズ・ハウスの骨組みの上に立つ夫妻	1949(昭和24)	写真パネル	143×207	—
192	「ハウス・5年間の居住のち」	1955(昭和30)	映像、モニター1台	10分46秒	—
193	「ハウス・48年間の居住のち」	1993(平成5)	映像、モニター1台	—	—
194	ケース・スタディ・ハウス 8、9 の配置図	1949(昭和24)	青写真(複製)	53.3×62.2	—
195	ケース・スタディ・ハウス 8 の敷地図面	1949(昭和24)	青写真(複製)	53.3×63.5	—
196	ケース・スタディ・ハウス 8 の立面図	1949(昭和24)	青写真(複製)	50.2×91.4	—
197	ケース・スタディ・ハウス 8 の図面	1949(昭和24)	青写真(複製)	49.5×90.2	—
198	ケース・スタディ・ハウス 8 の立面図	1949(昭和24)	青写真(複製)	50.2×87.6	—
199	プリッジバージョンの間取図	1949(昭和24)	青写真(複製)	70×91.4	—
200	イームズ・ハウスの天井に掛かっていたハンス・ホフマンの絵	制作年不詳	写真パネル	70×70	—
201	イームズ収納ユニット(421-C)	1949-50(昭和24-25) [1950-52製作]	木、ミネート合板、金属	148.5×120×43	ヴィトラン・デザインミュージアム
202	ハング・イット・オール	1952-53(昭和27-28) [1955製作]	木、金属	39×50.5×16.5	ヴィトラン・デザインミュージアム
文化 CULTURE					
203	映画「セントライスで会いましょう」から	1962(昭和37)	写真パネル	143×207	—
204	「アメリカ博覧会」ドーム模型のなかのチャールズ	1959(昭和34)	写真パネル	143×207	—
205	映画「アメリカの光景」のプロットシートエンス	1959(昭和34)	写真複製	56.5×22.5	アメリカ議会図書館
206	映画「アメリカの光景」のカメラレポート(1959年6月18日)	1959(昭和34)	黒カーボンコピー	18×22	アメリカ議会図書館
207	映画「アメリカの光景」の台本	1959(昭和34)	写真複製	54.3×33	アメリカ議会図書館
208	「刈谷博覧会」会場にて、二クソ副大統領とフルショウ書記長の『台所論争』(1959年7月25日)	1959(昭和34)	写真複製	36h	—
209	映画フィルムを手にモスクワへ向かう夫妻、ロサンゼルス	1959(昭和34)	写真複製	36h	—
210	モスクワで公開された映画「アメリカの光景」	1959(昭和34)	写真複製	36h	—
211	映画「アメリカの光景」	1959(昭和34)	映像、モニター7台	12分15秒	—
212	タイム・ライフ・スツール 1	1960(昭和35) [現代版]	木	37.5×33×33	ヴィトラン・デザインミュージアム
213	タイム・ライフ・スツール 2	1960(昭和35) [現代版]	木	38×33×33	ヴィトラン・デザインミュージアム
214	タイム・ライフ・スツール 3	1960(昭和35) [現代版]	木	38×33.5×33.5	ヴィトラン・デザインミュージアム
215	タイム・ライフ・スツール 4	1960(昭和35) [現代版]	木	38×34×34	ヴィトラン・デザインミュージアム
216	タイム・ライフ・スツール 5	1960(昭和35) [現代版]	木	37.5×32.5×32.5	ヴィトラン・デザインミュージアム
217	タイム・ライフ・スツール 6	1960(昭和35) [現代版]	木	38×33×33	ヴィトラン・デザインミュージアム
218	タイム・ライフ・スツール 7	1960(昭和35) [現代版]	木	38×33×33	ヴィトラン・デザインミュージアム
219	タイム・ライフ・スツール 8	1960(昭和35) [現代版]	木	38×34×34	ヴィトラン・デザインミュージアム
220	タイム・ライフ・スツール 9	1960(昭和35) [現代版]	木	38×32×32	ヴィトラン・デザインミュージアム
221	タイム・ライフ・スツール 10	1960(昭和35) [現代版]	木	37.5×33×33	ヴィトラン・デザインミュージアム
222	インドとインドの水壺の写真、イームズ・オフィスのスライド・コレクションから(12点)	—	写真パネル	各47×69	—
223	リビングルームのイームズ夫妻	—	写真複製	—	—
224	Haku Shahからレイ宛太陽と風景のスケッチのある手紙	1981(昭和56)	タイプ、紙	28.7×23	アメリカ議会図書館
225	インドの国立デザイン研究所員からのクリスマスカード	1977(昭和52)	印刷物	38×55	アメリカ議会図書館
226	H.Y.Sharada PrasadからChatterjee宛国立デザイン研究所とチャールズについての手紙(1977年12月8日付)	1977(昭和52)	タイプ、紙	26×20.8	アメリカ議会図書館
227	「インド報告書」第1ページ	1958(昭和33)	タイプ、紙	28×22	アメリカ議会図書館
228	橋のコレクション	—	小物	—	イームズ家
229	メキシコ、インド民芸のコレクション(12点)	1958(昭和33)頃の収集	—	—	イームズ家
1	インドの彩色胸像	—	小物	—	イームズ家
2	インドの無彩色の胸像	—	小物	—	イームズ家
3	赤い塔	—	小物	—	イームズ家
4	箱	—	小物	—	イームズ家
5	横たわる犬	—	小物	—	イームズ家
6	虎	—	小物	—	イームズ家

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	所蔵者
7	牛	—	小物	—	イームズ家
8	メキシコの金属の樹	—	小物	—	イームズ家
9	インドの像	—	小物	—	イームズ家
10	立っている赤い犬	—	小物	—	イームズ家
11	刺繡したバッグ	—	小物	—	イームズ家
12	ボウル	—	小物	—	イームズ家
230	イームズ・オフィスのコレクション(11点)	—	小物	14×11×15	イームズ家
1	はかり	—	小物	12.6×12.5×12.5	イームズ家
2	時計	—	小物	3×13.1×23.9	イームズ家
3	拡大鏡	—	小物	1.2×2.1×16.2	イームズ家
4	折り畳み規則	—	小物	26.7×11.8×9.5	イームズ家
5	インドの人形	—	小物	23.2×11.8×6	イームズ家
6	インドの人形	—	小物	19.8×9.8×10.3	イームズ家
7	インドの人形	—	小物	5×9×24	イームズ家
8	アジアの横臥像	—	小物	5.4×6.8×10	イームズ家
9	像の足	—	小物	12.1×23.3×12	イームズ家
10	針金の造形物	—	小物	5.8×5.2×5.2	イームズ家
11	文鎮	—	映像、モニター1台	—	—
231	「インドのテキスタイルと装飾美術」などインラクティブ映像14種	—	映像、モニター1台	—	—
科学 SCIENCE					
232	「パワーズ・オブ・テン」プロダクションアート(32点)	1977(昭和52)	写真パネル	約11.3×109.2×7.2	—
233	メビウスの輪	—	成型合板	210×90×90	ヴィトラン・デザインミュージアム
234	「パワーズ・オブ・テン」	1977(昭和52)	映像、モニター1台	—	—
235	映画「パワーズ・オブ・テン」のための作品	1977(昭和52)頃	色鉛筆、フォトコレージュ	直径約13.4	アメリカ議会図書館
236	映画「パワーズ・オブ・テン」のための1977年7月22日付レヴェル博士の手紙	1977(昭和52)	写真複製	28.6×22.2	アメリカ議会図書館
237	映画「パワーズ・オブ・テン」のための撮影計画表	1977(昭和52)	鉛筆・色鉛筆、紙	—	アメリカ議会図書館
238	映画「パワーズ・オブ・テン」撮影風景	1968(昭和43)	写真複製	12.7×17.8	—
239	映画「パワーズ・オブ・テン」プロットシーケンス図	1977(昭和52)	写真複製	37.8×30.5	—
240	「スマティカ展」のための調査ノート	1961(昭和36)頃	タイプ、色鉛筆、鉛筆、紙	22.2×28.6	アメリカ議会図書館
241	「スマティカ展」のための調査ノート	1961(昭和36)頃	写真複製	22.2×28.6	—
242	「スマティカ展」25周年記念の無料パンフレット(2点)	1985(昭和60)	印刷物	各13×13	アメリカ議会図書館
243	アニメーションのセル画(2点)	1957(昭和32)	ミクストメディア	32.4×27.3	アメリカ議会図書館
244	「コマ」	1969(昭和44)	映像、モニター1台	3分	—
美 BEAUTY					
245	「アスファルト・校庭を洗う物語」	1952(昭和27)	映像、床面に投影	—	—
246	レイの成型合の立体作品	1943(昭和18)頃	成型合板	78.7×45.1×43.2	イームズ家
247	イームズ夫妻が撮影したスライド・フィルムコレクションより	—	スライド(複製)	—	アメリカ議会図書館
2					

『美術百科「版画」の巻』出品リスト(前期)

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
■創作版画の誕生と展開						
1	藤島 武二画、伊上 凡骨影版	「毒草」表紙、口絵(与謝野鉄幹、与謝野晶子著)	1904(明治37)	木版、紙	14.7×14.9	
2	山本 鼎	漁夫	1904(明治37)	木版、紙	16.3×11.1	
3	石井 柏亭	東京十二景 柳ばし	1910(明治43)	木版、紙	33.2×23.7	
4	石井 柏亭	東京十二景 よし町	1910(明治43)	木版、紙	33.7×20.6	
5	石井 柏亭	東京十二景 下谷	1914(大正3)	木版、紙	34.6×21.1	
6	石井 柏亭	東京十二景 日本ばし	1914-17(大正3-6)	木版、紙	34.5×21.7	
7	石井 柏亭	東京十二景 向じま	1914-17(大正3-6)	木版、紙	34×25.8	
8	石井 柏亭	東京十二景 新ばし	1914-17(大正3-6)	木版、紙	38.9×25.7	
9	石井 柏亭	木場	1914(大正3)	木版、紙	24.2×17.6	
10	石井 柏亭	橋の上	1907(明治40)	リトグラフ、紙	8.2×13.7	
11		『方寸』	1908-11(明治42-44)	印刷、紙(冊子18点)	30.8×22.6	
第2巻第4号、第3巻第1、3-9号、第4巻第1、3-8号、第5巻第2、3号						
12	織田 一磨	東京風景 1 愛宕山	1916(大正5)	リトグラフ、紙	41.8×26	
13	織田 一磨	東京風景 2 十二階	1916(大正5)	リトグラフ、紙	43.1×18.2	
14	織田 一磨	東京風景 4 目白阪下	1916(大正5)	リトグラフ、紙	45.5×25.3	
15	織田 一磨	東京風景 5 小舟町河岸	1916(大正5)	リトグラフ、紙	44.3×29.6	
16	織田 一磨	東京風景 8 駿河臺	1916(大正5)	リトグラフ、紙	39.4×28.9	
17	織田 一磨	東京風景 10 大根河岸	1916(大正5)	リトグラフ、紙	39.5×28.5	
18	織田 一磨	東京風景 11 小日向大日堂	1916(大正5)	リトグラフ、紙	29×43.7	
19	織田 一磨	東京風景 13 洲崎之景	1916(大正5)	リトグラフ、紙	25.9×43	
20	織田 一磨	東京風景 15 木場雪景	1917(大正6)	リトグラフ、紙	27.3×44.4	
21	織田 一磨	東京風景 16 本郷龍岡町	1917(大正6)	リトグラフ、紙	28.2×44.3	
22	織田 一磨	東京風景 19 品川之雨	1917(大正6)	リトグラフ、紙	25.9×42.7	
23	山本 鼎	野鶴	1912(明治45・大正元)	木版、紙	17.8×24.5	
24	山本 鼠	香港にて	1917(大正6)	木版、紙	30.1×24.5	
25	山本 鼠	ブルターニュの小湾	1912(明治45・大正元)	木版、紙	15.2×21.7	
26	山本 鼠	ブルターニュの入り江	1918(大正7)	木版、紙	24.3×31.9	
27	山本 鼠	水浴	1918(大正7)	木版、紙	32.7×24.3	
28	山本 鼠	高原の道	1919(大正8)	リトグラフ、紙	26×34	
29	山本 鼠	高原の路	1918(大正7)	リトグラフ、木版、紙	20.3×30.1	
30	山本 鼠	房州の海	1919(大正8)	リトグラフ、木版、紙	25.5×34.8	
31	森田 恒友	犬吠風景	1921(大正10)頃	リトグラフ、紙	26.1×34.3	
32	南 薫造	魚見	1911(明治44)頃	木版、紙	14.3×16.7	
33	南 薫造	舟おろし	制作年不詳	木版、紙	21.8×10.7	
34	富本 憲吉	『とりで』第2号表紙	1912(明治45)	木版、紙	23.2×15.6	
35	富本 憲吉	『卓上』第2号表紙	1912(明治45)	木版、紙(冊子)	18.9×16	
36	清宮 彬	『とりで』第3号表紙	1913(大正2)	印刷、紙(冊子)	23.2×15.6	
37	岡本 帰一	『とりで』第6号-第8号表紙	1913(大正2)	印刷、紙(冊子3点)	23.2×15.6	
38	河合 卵之助	『黙鏡』第1巻第6号表紙	1915(大正4)	木版、紙(冊子)	22.4×15.6	
39	永瀬 義郎	『仮面』表紙	1915(大正4)	木版、紙(冊子3点)	22×15.3	
第4巻第5号「春」、第3巻第9号「をんな」、第4巻第2号「躍進」						
40	恩地 孝四郎	『月映』VII 表紙	1915(大正4)	木版、紙	18.5×12.1	
41	太田 三郎	カフェーの女(『現代の洋画』第23号より)	1914(大正3)	木版、紙	20.9×11.3	
42	太田 三郎	女湯	1914(大正3)	木版、紙	21.4×15.3	
43	池田 永治	早春(『現代の洋画』第23号より)	1914(大正3)	木版、紙	14×11.6	
44	岡本 帰一	夕の街路(『現代の洋画』第23号より)	1913(大正2)頃	木版、紙	14×15.2	
45	岡本 帰一	静物(『現代の洋画』第23号より)	1914(大正3)	木版、紙	12.5×18.5	
46	岡本 帰一	花	制作年不詳	木版、紙	29.2×19	
47	リーチ、バーナード	『白樺』第4年12月号表紙	1913(大正2)	木版、紙	22.2×15.2	
48	リーチ、バーナード	『白樺』第8年11月号表紙	1917(大正6)	印刷、紙	22.4×16.1	
49	リーチ、バーナード	『白樺』第9年2月号表紙	1918(大正7)	印刷、紙	22.1×15.2	
50	岸田 劉生	『白樺』第9年7月号表紙	1918(大正7)	印刷、紙	22.1×14.8	
51	岸田 劉生	『白樺』第10年10月号表紙	1919(大正8)	木版、紙	22.1×14.7	
52	岸田 劉生	『白樺』第12年1月号表紙	1921(大正10)	木版、紙	21.9×14.7	
53	清宮 彬	花(『フュウザン』第4号表紙)	1914(大正3)	木版、紙	15.9×12.3	
54		「第1回ヒュウザン会展覧会目録」	1912(明治45)	印刷物	19×13.1	
55		「DER STURM 木版画展覧会目録」	1914(大正3)	印刷物	—	
56	デューラー、アルブレヒト	7つのトランペット「ヨハネ黙示録」No.7	1498(明治7)頃	木版、紙	38×27.5	受託作品
57	ドラクロワ、ウジユーム	「ファウスト」より	1825-27(文政8-10)	リトグラフ、紙	27.5×23	受託作品
58	ゴヤ、フランシスコ	「タウロマキア」より	1929(昭和4)刊	エッチング・アクアチント、紙	20.3×30.7	受託作品
59	ルドン、オディロン	わたしの接吻には、おまえの心のなかでとろける果実の味わいがある!…私を馬鹿にするのだね!さようなら!「聖アントワーヌの誘惑」第3集				
60	ムンク、エドヴァルト	骸骨の腕のある自画像	1896(明治29)	リトグラフ、紙	20×16.5	
			1895(明治28)	リトグラフ、紙	45.6×32	

4. 開館10周年記念 美術百科「版画」の巻

会期：2005(平成17)年1月15日(土)～4月10日(日)

[前期：1月15日(土)～2月20日(日)、後期：3月1日(火)～4月10日(日)]

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、展示替期間(2月21日～2月28日)

会場：展示室A・B・C(全館)

観覧料：一般310円(団体250円)、大学生210円(160円)

()内は20名以上の団体料金、小・中・高校生、65歳以上、障害者の方は無料

関連事業：1月29日(土)ミュージアム・トーク 寺口淳治

2月11日(金・祝)ミュージアム・トーク 井上芳子

3月21日(月・祝)ミュージアム・トーク 奥村泰彦

4月2日(土)ミュージアム・トーク 奥村一郎

印刷物：ポスター(B2判)

案内ハガキ

出品目録(B5判6頁を4部)

担当学芸員：浜田拓志、寺口淳治、奥村泰彦、井上芳子、植野比佐見、奥村一郎、宮本久宣

趣旨：当館のコレクションによる全館展示「美術百科」の3回目。開館10周年を記念して、国内でも有数の規模を誇る当館の版画コレクションから、日本の近代から現代にいたる作品を中心に以下の5つのセクションによって紹介、展示了。

創作版画の誕生と展開(前期・後期)

『月映』(前期)

新版画集団(後期)

回顧 和歌山版画ビエンナーレ 1985-1993(前期)

「版」の現代 過去50年の展開(後期)

関連記事：「紙上ミュージアム「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」「わかやま新報」2005年1月5日、1面

「県と美術館「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」「有田タイムス」2005年1月8日、1面

「「版画」の近代から現代 近代美術館 美術百科展」「ニュース和歌山」2005年1月12日、4面

「「美術百科」第3弾 版画コレクション 田中恭吉、浜口陽三など」「紀伊民報」2005年1月12日、5面

「紙上ミュージアム「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」「わかやま新報」2005年1月19日、1面

「明治以降の版画400点紹介」「読売新聞」2005年1月23日、28面

「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」「きのかわトーキュース」1月号

「紙上ミュージアム「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」「わかやま新報」2005年2月2日、1面

「美術百科版画の巻－県立近代美術館の展覧会から－1 創作版画の誕生と展開」「紀伊民報」2005年1月29日、5面

「美術百科版画の巻－県立近代美術館の展覧会から－2 「月映」「紀伊民報」2005年2月2日、5面

「美術百科版画の巻－県立近代美術館の展覧会から－3 回顧 和歌山版画ビエンナーレ 1985-93」「紀伊民報」2005年2月16日、5面

5面

「紙上ミュージアム「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」「わかやま新報」2005年3月2日、1面

「美術百科版画の巻－県立近代美術館の展覧会から－4 「版」の現代 過去50年の展開」「紀伊民報」2005年3月2日、5面

「紙上ミュージアム「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」「わかやま新報」2005年2月16日、1面

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
61	ムンク、エドヴァルト	病める子	1896(明治29)	リトグラフ、紙	42×52	
62	ロートレック、アンリ・ド・トールーズ	アリストード・ブリアン	1892(明治25)	リトグラフ、紙	139×99.8	受託作品
63	カンディンスキー、ワシリー	赤と青と黒のなかの3人の騎士たち「響き」	1911(明治44)	木版、紙(冊子)	22×22.3	
64	香山 小鳥	愁	1913(大正2)	木版、紙	12.4×8.5	
65	田中 恭吉	病児(私輯『月映』IVより)	1914(大正3)	木版、紙	11.7×15.7	
66	恩地 孝四郎	うかむ種子	1914(大正3)	木版、紙	19.2×12	
67	恩地 孝四郎	[失題]	1914(大正3)	木版、紙	22.9×16.6	
68	藤森 静雄	[失題]	1914(大正3)	木版、紙	14.9×15.8	
69	藤森 静雄	太陽は水りぬ	1914(大正3)頃	木版、紙	18.8×12.3	
70	広島 新太郎	泊船	1916(大正5)頃	木版、紙	18×21	
71	永瀬 義郎	抱擁	1915(大正4)	木版、紙	25.5×16	
72	長谷川 潔	祈『仮面』第4巻第3号表紙	1915(大正4)	木版、紙(冊子)	22×15.3	
73	岸田 劾生	欲望「天地創造」	1914(大正3) [1975刷]	銅版、紙	12.6×12.6	
74	萬鐵 五郎	羅布かづく人	1924(大正13)	木版、紙	17.2×12.6	
75	戸張 孤雁	千住大橋の雨	1913(大正2)	木版、紙	39.7×33.1	
76	谷中 安規	月のロケーション	制作年不詳	木版、紙	15×15.4	
77	野村 俊彦	[帝劇]	制作年不詳	木版、紙	23.2×32.3	
78	永礼 資朗	琴浦海浜	1938(昭和13)	木版、紙	23.4×29.6	
79	内田 静馬	静物	制作年不詳	木版、紙	25.2×32.4	
80	裕 伊之助	南仏の田舎娘	1928(昭和3)頃	木版、紙	36.3×27.8	
81	宮尾 しげを	夜汽車	1929(昭和4)	木版、紙	23.2×32.4	
82	武井 武雄	生命の構図	1940(昭和15)	木版、紙	18.5×13.4	
83	徳力 富吉郎	道頓堀の夜	制作年不詳	木版、紙	25×32.8	
84	亀井 藤兵衛(玄兵衛)	洛西鳴滝	1937(昭和12)頃	木版、紙	19.7×26.6	
85	麻田 辨次	煙管	制作年不詳	木版、紙	36.7×24.2	
86	朝賀 卓郎	舞妓	1948(昭和23)頃	木版、紙	34.9×27.3	
87	長永 不屈	ガラス器と果物	1933(昭和8)	木版、紙	47.5×31.6	
88	前田 藤四郎	時計	1932(昭和7)	リノカット・銅凸版、紙	26.5×34	
89	武田 新太郎	[映画館]	制作年不詳	木版、紙	52.8×39.8	
90	中田 一男	[花]	制作年不詳	木版、紙	23.5×15.8	
91	小野 忠重	工場街	1933(昭和8)	木版、紙	48.5×48.5	
92	水船 六洲	裸婦	1939(昭和14)頃	木版、紙	28.2×20.7	
93	清水 正博	都会風景	1933(昭和8)	木版、紙	33.2×24.5	
94	杉本 義夫	死	1932(昭和7)頃	木版、紙	24.5×30.2	
95	宇治山 哲平	段々畠と無花果	1936(昭和11)	木版、紙	24.6×31.6	
96	寺崎 武男	運河	制作年不詳	エッチング、紙	16.8×24.2	
97	間部 時雄	キャムベール	1925(大正14)頃	エッチング、紙	16×23.5	
98	田辺 至	裸婦	1923(大正12)頃	リトグラフ、紙	30.7×24	
99	田坂 乾	階段の裸婦	1940(昭和15)	リトグラフ、紙	24.6×18.3	
100	春村 ただを	「版画集 神戸風景」3 トーア・ホテル	1927(昭和2)	木版、紙	15.3×21.1	
101	松村 松次郎	[農家]	1928(昭和3)	木版、紙	18.2×27	
102	朝井 清	[山村風景]	1929(昭和4)	木版、紙	30.6×45	
103	角野 誠治	老婦人	1940(昭和15)	木版、紙	21.5×15.6	
104	伊東 健乃典	[黒い風景]	制作年不詳	木版、紙	23.3×29.9	
105	新田 穂	卓上静物	1944(昭和19)	木版、紙	24.4×33.8	
106	畦地 梅太郎	街の家(満州風景)	1944(昭和19)	木版、紙	24.6×33.5	
107	中川 伊作	戦前の守礼門	1947(昭和22)	木版、紙	29.7×37.8	
108	ブノワ、ワルワーラ	二人	1928(昭和3)頃	リトグラフ、紙	39.4×27.3	
109	ブノワ、ワルワーラ	アンナの肖像	1933(昭和8)	リトグラフ、紙	43.8×29.3	
110	川西 英	古道具屋	1941(昭和16)	木版、紙	46.2×60	
111	川西 英	[牡丹]	制作年不詳	木版、紙	47.4×33	
112	橋本 興家	廻船(浦賀)	1936(昭和11)	木版、紙	35.5×40.8	
113	梅原 龍三郎	梳る裸婦	1930(昭和5)	木版、紙	42.3×29.6	
114	安井 曾太郎	画家とモデル	1934(昭和9)	木版、紙	39.7×27.7	
115	前田 政雄	黒猫	1940(昭和15)	木版、紙	38×45.5	
116	前田 政雄	カンナ	制作年不詳	木版、紙	42×30	
117	関野 準一郎	裸婦	1951(昭和26)	木版、紙	24.5×33.6	
118	関野 準一郎	水族館	制作年不詳	木版、紙	56.6×45.4	
119	品川 工	海辺	1949(昭和24)	木版、紙	26.1×29.8	
120	恩地 孝四郎	フォルムNo.14 グロテスク II	1952(昭和27)	マルチブロック、紙	45.8×35.2	
121	山口 源	GERMINATION(萌芽)	1959(昭和34)	木版、紙	83.8×45.5	
122	斎藤 清	唐招提寺	1959(昭和34)	木版、紙	75.5×45.5	
123	橋口 五葉	化粧の女	1918(大正7)	木版、紙	51.2×36.3	
124	川端 龍子	月夜のヨット	1916(大正5)	木版、紙	28.9×19	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
125	石井 鶴三	高原	1924(大正13)	木版、紙	19.5×28.1	
126	石井 鶴三	温泉	1921(大正10)	木版、紙	19×28.1	
127	前川 千帆	少女	1927(昭和2)	木版、紙	27.4×21.4	
128	前川 千帆	吉野梅林	1943(昭和18)	木版、紙	23.5×29.9	
129	恩地 孝四郎	植物の世界	1927(昭和2)頃	木版、紙	26.6×22	
130	藤森 静雄	路傍の子猫	1929(昭和4)	木版、紙	20.2×26.5	
131	永瀬 義郎	ある日の草人	1928(昭和3)	木版、紙	39×20	
132	長谷川 肇	花(ダリア)	1935(昭和10)	メゾチント、紙	24.1×19.1	
133	富本 憲吉	壺(竹林月夜)	1920(大正9)頃	木版、紙	16.7×15.9	
134	逸見 享	夜汽車	1928(昭和3)	木版、紙	16.5×13.5	
135	逸見 享	サボテンのある風景	1932(昭和7)	木版、紙	43.6×33.4	
136	逸見 享	砂丘	1933(昭和8)	木版、紙	36.3×48.3	
137	旭 正秀	マリヤ	1928(昭和3)	木版、紙	36.3×22	
138	小泉 癸巳男	日本橋	制作年不詳	木版、紙	22.7×30.2	
139	大内 青圃	富士のある風景	1931(昭和6)	拓刷、紙	25×33	
140	根本 霽外	せきれい	制作年不詳	木版、紙	19.4×25.8	
141	山口 進	静物	1926(大正15・昭和元)	木版、紙	23.8×16.3	
142	山口 進	碧湖	1938(昭和13)	木版、紙	19.5×26.8	
143	川上 澄生	春の伏兵	1924(大正13)	木版、紙	23.4×33	
144	川上 澄生	静物	1926(大正15・昭和元)頃	木版、紙	24.3×16.7	
145	平川 清蔵	風景	1926(大正15・昭和元)	木版、紙	26.8×35	
146	深澤 索一	風景	1927(昭和2)	木版、紙	25.4×36.3	
147	諫訪 兼紀	「新東京百景」向島	1929(昭和4)	木版、紙	17×24.7	
148	北澤 収治	「山寺雪景色」	制作年不詳	木版、紙	20.6×27.1	
149	『版芸術』	1932-34(昭和7-9)	木版・印刷、紙(冊子6点)		28.6×21	
150	川西 英	「曲馬寫生帖」版画莊刊	1934(昭和9)	木版、紙(冊子)	28×20.3	
151	川西 英	「カルメン」版画莊刊	1934(昭和9)	木版、紙	26.5×22.3	
152	ブノワ、ワルワーラ著、ブーシキン著	「葬儀屋」版画莊刊	1935(昭和10)	リトグラフ、紙(冊子)	31×45.9	
153	恩地 孝四郎	「海の童話」版画莊刊	1934(昭和9)	木版、紙(冊子)	22.1×15	
154		『書窓版画帖十連聚』アオイ書房刊	1942-43(昭和17-18)	リトグラフ・印刷ほか、紙(冊子9点)	27.3×21.3	
155	平塚 運一	其一 織田 一磨「都會生活」、其二 川西 英「港都風景」、其三 川上 澄生「文明開化往来」、其四 前川 千帆「新野外小品」、其五 関野 準一郎「東京の窓」、其六 武井 武雄「宇宙説」、其七 逸見 享「水韻譜」、其八 恩地 孝四郎「蟲・魚・介」、其九 平塚 運一「伊豆一周画詞」	1930(昭和5)	木版、紙	21×30.2	
156	平塚 運一	雪のニコライ堂	1927(昭和2)	木版、紙	22.7×33.3	
157	平塚 運一	近江八景 唐崎	1943(

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
12	田中 恭吉	あをそら	1914(大正3)	木版、紙	15.5×11.3	
13	藤森 静雄	さみしき生のうた(私輯『月映』IIより)	1914(大正3)	木版、紙	16.5×11.1	
14	恩地 孝四郎	一つの貌	1915(大正4)	木版、紙	15.2×11.2	
15	田中 恭吉	五月の呪(私輯『月映』IVより)	1914(大正3)	木版、紙	15.7×10.8	
16	藤森 静雄	春(私輯『月映』IIより)	1914(大正3)	木版、紙	12×17.8	
17	恩地 孝四郎	望と怖(推定、私輯『月映』IVより)	1914(大正3)	木版、紙	15.1×11	
18	田中 恭吉	春(私輯『月映』IIより)	1914(大正3)	木版、紙	8.6×9.5	
19	藤森 静雄	【宇宙のながれ】	1914(大正3)	木版、紙	15.2×13.6	
20	恩地 孝四郎	彼女いま屋上を過ぐ(私輯『月映』Vより)	1914(大正3)	木版、紙	20.6×10.7	
21	田中 恭吉	【失題】	1914(大正3)頃	木版、紙	24.8×13	
22	藤森 静雄	二の心(私輯『月映』IVより)	1914(大正3)	木版、紙	22×7.9	
23	恩地 孝四郎	裸形のくるしみ IV(私輯『月映』Vより)	1914(大正3)	木版、紙	10.6×8.2	
24	田中 恭吉	生ふるもの 去るもの	1914(大正3)	木版、紙	23.7×15.8	
25	田中 恭吉	生ふるもの 去るもの	1914(大正3)	木版、紙	24.1×17.4	
26	藤森 静雄	【灯のまえ】	1914(大正3)	木版、紙	12.5×10.5	
27	恩地 孝四郎	【失題】	1914(大正3)頃	木版、紙	17.8×11.7	
28	恩地 孝四郎	死によりてあげらるる生	1915(大正4)	木版、紙	19.1×13.3	
29	田中 恭吉	太陽と花(私輯『月映』IIと同版)	1914(大正3)	木版、紙	19.1×13.3	
30	田中 恭吉	【失題】	1914(大正3)頃	木版、紙	11.1×8.3	
31	田中 恭吉	【伏す女】	制作年不詳	インク、紙	19.1×13.9	
32	田中 恭吉	【失題】	1914(大正3)頃	木版、紙	20×13.1	
33	田中 恭吉	地上の幸福者	1915(大正4)頃	木版、紙	12×17.9	
34	田中 恭吉	劫初の一人	1914(大正3)頃	木版、紙	14.1×9	
35	田中 恭吉	絢はれゆく歓喜と悲愁	1915(大正4)	木版、紙	14.1×9	
36		私輯『月映』I たとう	1914(大正3)頃	木版、紙	14.1×9	
37		私輯『月映』III たとう、扉	1914(大正3)頃	木版、紙	14.1×9	
38		私輯『月映』IV たとう、扉、目次、死と血のうた	1914(大正3)頃	木版、紙	17.4×9.1	
39	田中 恭吉	恩地 孝四郎宛葉書	1914(大正3)年3月22日付	木版、紙	17.5×9.2	
40	田中 恭吉	恩地 孝四郎宛葉書	1914(大正3)年3月23日付	木版、紙	12.8×12.2	
41	田中 恭吉	恩地 孝四郎宛葉書	1914(大正3)年5月15日付	木版、紙	12.8×12.3	
42	藤森 静雄	こころのかげ	1914(大正3)	木版、紙	13.6×9.7	
43	藤森 静雄	こころのかげ(公刊『月映』IIより)	1914(大正3)	木版、紙	13.8×9.7	
44	藤森 静雄	二つの黙思(私輯『月映』IVより)	1914(大正3)	木版、紙	26.6×19.9	
45	藤森 静雄	ピアノと木(公刊『月映』IIより)	1914(大正3)	木版、紙	13.2×9.7	
46	恩地 孝四郎	抒情 いとなみ祝福せらる	1915(大正4)	木版、紙	15.8×15.2	
47	恩地 孝四郎	抒情 いとなみ祝福せらる(公刊『月映』VI)	1915(大正4)	木版、紙	15.8×13	
48	恩地 孝四郎	抒情 躊躇	1915(大正4)	木版、紙	18.5×12.1	
49	恩地 孝四郎	抒情 躊躇(公刊『月映』VIより)	1915(大正4)	木版、紙	10.5×9.7	
50	田中 恭吉	ひそめるもの。(公刊『月映』IIより)	1914(大正3)	木版、紙	12.1×18	
51	田中 恭吉	冬蟲夏草(公刊『月映』IIIより)	1914(大正3)	木版、紙	17×11.1	
52	藤森 静雄	妹は病みぬ(公刊『月映』II より)	1914(大正3)	木版、紙	12.1×15.2	
53	恩地 孝四郎	抒情「あかるい時」(公刊『月映』Vより)	1915(大正4)	木版、紙	12.5×12	
54	恩地 孝四郎	表紙絵(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙(冊子)	18.2×9.1	
55	恩地 孝四郎	中扉絵「告別」(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	15.2×12.1	
56	田中 恭吉	絢はれゆく歓喜と悲愁(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	15.3×12.1	
57	藤森 静雄	無限への瞳(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	13.6×9.8	
58	藤森 静雄	たましひの孤獨(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	13.8×9.7	
59	藤森 静雄	地に泪するもの(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	14.2×9.8	
60	藤森 静雄	太陽(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	14.2×9.8	
61	藤森 静雄	地をたがやす心(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	14.2×9.8	
62	恩地 孝四郎	「抒情」5種-わかれとのぞみと 1(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	14.2×9.8	
63	恩地 孝四郎	「抒情」5種-わかれとのぞみと 2(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	14.2×9.8	
64	恩地 孝四郎	「抒情」5種-わかれとのぞみと 3(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	14.2×9.8	
65	恩地 孝四郎	「抒情」5種-わかれとのぞみと 4(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	14.2×9.8	
66	恩地 孝四郎	「抒情」5種-わかれとのぞみと 5(公刊『月映』VIIより)	1915(大正4)	木版、紙	14.2×9.8	
67	恩地 孝四郎	公刊『月映』IIポスター	1914(大正3)	木版、紙	29.6×18.6	
68	恩地 孝四郎	公刊『月映』IIポスター	1914(大正3)	木版、紙	30.2×18.5	
69	藤森 静雄	公刊『月映』IIIポスター	1914(大正3)	木版、紙	49.1×23	
70	恩地 孝四郎	公刊『月映』IVポスター	1915(大正4)	木版、紙	22.4×19	
71	恩地 孝四郎	公刊『月映』VIポスター	1915(大正4)	木版、紙	35.7×26	
72	香山 小鳥	花瓶と花(年賀状のための版画)	1913(大正2)	木版、紙	14.2×9.2	
73	香山 小鳥	習作(『密室』6より)	1913(大正2)	木版、紙	14.9×11.8	
74	香山 小鳥	木立(『密室』6より)	1913(大正2)	木版、紙	15×11.7	
75	田中 恭吉	去勢者と緋墨栗(公刊『月映』IIIより)	1914(大正3)	木版、紙	18.7×13.9	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
76	藤森 静雄	亡びゆく肉(公刊『月映』IVより)	1915(大正4)	木版、紙	26.3×19	
77	田中 恭吉	詩「さなぎはうたふ」(公刊『月映』Vより)	1915(大正4)	印刷、紙	19.9×39.8	見開き
78	恩地 孝四郎	真実ひとり書きめぐる(公刊『月映』VIより)	1915(大正4)	木版、紙	16×11.5	
79		「月映社」作品展のリーフレット	1915(大正4)	木版、紙	13.8×20.3	
80		『月映』の広告	1915(大正4)	印刷、紙	21.9×15.2	
81		『月映』の販促チラシ	1915(大正4)	印刷、紙	27.4×19.8	
82	田中 恭吉	恩地 孝四郎宛葉書	1914(大正3)年9月21日付	木版、紙	14.1×9	
83	田中 恭吉	立てる男	1912(明治45・大正元)	油彩、キャンバスボード	22.7×14.5	
84	藤森 静雄	花	1915(大正4)	油彩、キャンバス	33×24	
85	恩地 孝四郎	海の女	1912(明治45・大正元)	油彩、キャンバス	45×33.3	
■「版」の現代—過去50年の展開						
□銅版の世界						
1	長谷川 潔	切子ガラスに挿したアネモネと草花	1944-45(昭和19-20)	アクアチント、紙	25.7×19	
2	長谷川 潔	宝石と香水	1946(昭和21)	エッチング、紙	24.2×18.3	
3	長谷川 潔	木の葉の上の魚(鮒)	1950(昭和25)	ビュラン、紙	17.9×29.2	
4	長谷川 潔	飼い馴らされた小鳥(西洋将棋など)	1962(昭和37)	メゾチント、紙	35.7×26.6	
5	長谷川 潔	静物画、仮装したる狐(フィンランド童話)	1965(昭和40)	メゾチント、紙	36×26.7	
6	南 桂子	風景	1960(昭和35)	カラーエッチング、紙	33.8×28.2	
7	南 桂子	冬	1965(昭和40)	カラーエッチング、紙	33.8×28.8	
8	浜口 陽三	スペイン風油入れ	1954(昭和29)	メゾチント、紙	28.8×28.5	
9	浜口 陽三	西瓜二切	1954(昭和29)	メゾチント、紙	29.4×39.1	
10	浜口 陽三	パリの屋根	1956(昭和31)	カラーメゾチント、紙	18.5×18.5	
11	浜口 陽三	あざみ	1957(昭和32)	メゾチント、紙	29.5×39.5	
12	浜口 陽三	青いガラス	1957(昭和32)	カラーメゾチント、紙	11.6×11.6	
13	浜口 陽三	キヤベツ	1960(昭和35)	メゾチント、紙	29.5×44.4	
14	浜口 陽三	西瓜	1981(昭和56)	カラーメゾチント、紙	23×54	
15	駒井 哲郎	孤独な鳥	1948(昭和23)	メゾチント・ソフトグランドエッチング、紙	12.2×8.4	
16	駒井 哲郎	肖像ジルドレ	1948(昭和23)	メゾチント・ソフトグランドエッチング、紙		

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
□瑛九とデモクラート美術家協会の活動						
48	瑛 九	あこがれ	1951(昭和26) [1975刷]	エッチング・アクアチント、紙	12.9×14.9	
49	瑛 九	人魚の恋	1953(昭和28)	エッチング、紙	23.6×31	
50	瑛 九	過去	1953(昭和28) [1974刷]	エッチング、紙	36.2×27	
51	「スフィンクス」瀧口 修造の詩による版画集 アイデア:久保 貞次郎、表紙デザイン:山城 隆一、編集:福島辰夫・加藤 正		1954(昭和29)			
1	北川 民次	地球創造説	1954(昭和29)	エッチング、紙	8.7×6.7	
2	瑛 九	5月のスフィンクス	1954(昭和29)	エッチング、紙	17.8×11.8	
3	泉 茂	睡魔	1954(昭和29)	エッチング、紙	16.9×14.4	
4	加藤 正	岩石は笑った	1954(昭和29)	エッチング、紙	11.9×12	
5	利根山 光人	妖精の距離	1954(昭和29)	エッチング、紙	18.8×11.7	
6	青原 俊子	魚の慾望	1954(昭和29)	木版、紙	16.2×15.7	
52	泉 茂	夜明け前	1953(昭和28)	エッチング、紙	8.7×16.3	
53	泉 茂	深夜のセロ弾き	1954(昭和29)	エッチング、紙	18.3×10.6	
54	泉 茂	さまよえるオランダ人	1954(昭和29)	エッチング、紙	36.3×29.9	
55	泉 茂	ジェラシー	1954(昭和29)	エッチング・アクアチント、紙	14.8×19.9	
56	瑛 九	旅人	1957(昭和32)	リトグラフ、紙	37.1×52	
57	泉 茂	まつり	1957(昭和32)	カラーリトグラフ、紙	54.1×41.2	
58	吉原 英雄	潜水	1957(昭和32)	リトグラフ、紙	40.5×55	
59	船井 裕	鳥寄せ	1957(昭和32)	リトグラフ、紙	40.5×56	
60	鍛 嘴	ジャイアンツ	1957(昭和32)	リトグラフ、紙	55×40.5	
61	池田 満寿夫	女・動物たち	1960(昭和35)	ドライポイント・アクアチント、紙	24.1×18	
62	菅井 汎	青と黒	1961(昭和36)	リトグラフ、紙	61×48.5	
□20世紀前半のモダニズムと版画						
63	ルオー、ジョルジュ	「ミセレーレ」37 人は人にとりて狼なり	1926(大正15・昭和元)	銅版、紙	58×41.5	
64	ルオー、ジョルジュ	「ミセレーレ」56 高慢と無信仰のこの嗜き時、見守りつづける地の果ての聖母	1927(昭和2)	銅版、紙	65.5×50.5	
65	ルオー、ジョルジュ	「ミセレーレ」57 死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従順なれば	1926(大正15・昭和元)	銅版、紙	58.2×42.4	
66	マティス、アンリ	「ジャズ」1 道化師	1947(昭和22)	ステンシル、紙	41.3×31.3	
67	マティス、アンリ	「ジャズ」2 サーカス	1947(昭和22)	ステンシル、紙	36.1×54.9	
68	マティス、アンリ	「ジャズ」10 ピエロの葬式	1947(昭和22)	ステンシル、紙	42.1×65.4	
69	マティス、アンリ	「ジャズ」11 コドマ兄弟	1947(昭和22)	ステンシル、紙	42.3×65.2	
70	マティス、アンリ	「ジャズ」12 水槽を泳ぐ女	1947(昭和22)	ステンシル、紙	40.8×62.9	
71	マティス、アンリ	「ジャズ」15 ナイフ投げの男	1947(昭和22)	ステンシル、紙	41.5×65.2	
72	グレーズ・メツヴァンジェ共著	「キュビズムについて」	1947(昭和22)			
1	ピカソ、パブロ	帽子をかぶった男	1947(昭和22)	エッチング、紙	6.5×5	
2	ドラン、アンドレ	人物	1947(昭和22)	エッチング・ビュラン、紙	15.6×10.9	
3	ブラック、ジョルジュ	無題	1947(昭和22)	アクアチント・ビュラン、紙	15.6×12.2	
4	メツヴァンジェ、ジャン	無題	1947(昭和22)	ドライポイント、紙	17.4×12.8	
5	ローランサン、マリー	無題	1947(昭和22)	エッチング、紙	17.5×12.7	
6	グレーズ、アルベール	無題	1947(昭和22)	ドライポイント、紙	17.5×12.5	
7	レジエ、フェルナン	無題	1947(昭和22)	アクアチント・ビュラン、紙	16.5×12.7	
8	グリス、ファン	無題	1947(昭和22)	エッチング・ドライポイント、紙	17.7×13.9	
9	ピカビア、フランシス	無題	1947(昭和22)	ドライポイント、紙	17.3×12.6	
10	ヴィヨン、ジャック	無題	1947(昭和22)	エッチング、紙	7.6×12.8	
11	デュシャン、マルセル	無題	1947(昭和22)	エッチング、紙	17.4×7	
73	ミロ、ジョアン	月の前の女と犬	1936(昭和11)	ステンシル、紙	50.8×45.3	
74	ピカソ、パブロ	泣く女	1937(昭和12)	エッチング・アクアチント・ドライポイント、紙	69×49.2	
75	クレー、パウル	内なる光の聖女	1921(大正10)	リトグラフ、紙	30×17.5	
76	クレー、パウル	小さな世界	1914(大正3)	エッチング、紙	14.5×9.7	
77	クレー、パウル	綱渡り	1923(大正12)	リトグラフ、紙	43.8×26.9	
78	クレー、パウル	高い、高い！	1928(昭和3)	エッチング、紙	23×22.8	
79	タピエス、アントニー	三幅対	1988(昭和63)	エッチング、紙	199.2×297.2	
□反復されるイメージ-20世紀後半のイギリス、アメリカ						
80	ハミルトン、リチャード	ブラック・クリスマスを夢見て	1971(昭和46)	シルクスクリーンほか、紙	57.3×79	
81	コールフィールド、パトリック	浴室の鏡	1968(昭和43)	シルクスクリーン、紙	69.9×92.2	
82	ホックニー、デヴィッド	グレゴリーのイメージ	1985(昭和60)	リトグラフ・コレージュ、紙	221×104	
83	ホジキン、ハワード	夕暮れどき・近代美術館にて	1979(昭和48)	エッチング、紙	75.7×99.8	
84	フランシス、サム	足跡	1960(昭和35)	リトグラフ、紙	63.5×90.5	
85	アルバース、ジョージ	正方形贊美 I-SJ	1973(昭和48)	シルクスクリーン、紙	63.5×64	
86	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」1 クリントン・ブラザ	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	27×21	
87	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」2 アルンデル・キャッスル	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	34×20.2	
88	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」3 旗を高く上げて!	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	33.8×20.2	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
□「版」への問い合わせ						
89	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」4 理性と卑しさの結婚	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	25.3×38	
90	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」5 トムリンソン・コート・パーク	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	23×30.3	
91	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」6 ゲッティ家靈廟	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	22.8×26.9	
92	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」7 働けば自由がある	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	23.7×37.2	
93	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」8 クラブ・オニキス・セウン・ステップス	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	22.8×16.8/23×16.8	
94	ステラ、フランク	「ブラック・シリーズ」9 ベツレヘム病院	1967(昭和42)	リトグラフ、紙	22×37	
95	ジョーンズ、ジャスパー	「第1のエッチング連作」1 懐中電灯	1967(昭和42)	銅版、紙	64.8×50.8	
96	ジョーンズ、ジャスパー	「第1のエッチング連作」2 電球	1967-68(昭和42-43)	銅版、紙	66.1×50.5	
97	ジョーンズ、ジャスパー	「第1のエッチング連作」3 ビール罐	1967-68(昭和42-43)	銅版、紙	65×50.3	
98	ジョーンズ、ジャスパー	「第1のエッチング連作」4 絵筆	1967-68(昭和42-43)	銅版、紙	64.5×50.5	
99	ジョーンズ、ジャスパー	「第1のエッチング連作」5 旗	1967-68(昭和42-43)	銅版、紙	24.9×42.5/6.8×10.2	
100	ジョーンズ、ジャスパー	「第1のエッチング連作」6 数字	1967-68(昭和42-43)	銅版、紙	31.9×24.9/10.9×8.5	
101	ラウシェンバーグ、ロバート	空の庭	1969(昭和44)	リトグラフ・シルクスクリーン、紙	225.2×106.9	
102	ウォーホル、アンディ	エリック・アンダースン(チャルシー・ガールズ)	1982(昭和57)	シルクスクリーン、紙	49.1×33.5	
103	ダイ恩、ジム	14色の木版によるバスローブ	1982(昭和57)	木版、紙	166.7×90.3	
104	リキテンシュタイン、ロイ	メロディ	1965(昭和40)	シルクスクリーン、紙	69.2×58	
105	ローゼンクイスト、ジェームズ	スペース・ダスト	1989(平成元)	リトグラフ・コレージュ、紙	169×267.5	
106	クルーガー、バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	シルクスクリーン、ビニール	378.7×268.1	
□「版」への問い合わせ						
107	横尾 忠則	第6回東京国際版画ビエンナーレ展	1968(昭和43)	シルクスクリーン、紙	107.8×75.8	
108	吉田 政次	ミニとデモの時代 No.1	1968(昭和43)	木版、紙	95.4×74	
109	吉原 英雄	シーソー 1	1968(昭和43)	リトグラフ・エッチング、紙	100.1×100.2	
110	磯辺 行久	Air Systm	1968(昭和43)	シルクスクリーン、紙	53.1×80.8	
111	高松 次郎	THESE THREE WORDS	1970(昭和45)	オフセット・シルクスクリーン、紙	39.8×40.2	
112	鍛 嘴	レインボーバイオラ ポジションA	1970(昭和45)	シルクスクリーン、紙	89.3×134.3 受託作品	
113	木村 光佑	OUT OF TIME-24	1970(昭和45)	石版・シルクスクリーン、アクリル、紙	77.8×54	
114	荒川 修作	再結合	1972(昭和47)	シルクスクリーン、紙	83.6×60	
115	吉田 克朗	No.11	1970(昭和45)	シルクスクリーン、紙	70.2×89.5	



ポスター



展示風景1

「美術百科「版画」の巻」出品リスト（後期）

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
-----	-----	-----	-----	-------	--------	----

■創作版画の誕生と展開

1 藤島 武二画、伊上 凡骨影版	「毒草」表紙、口絵(与謝野鉄幹、与謝野晶子著)	1904(明治37)	木版、紙	14.7×14.9		
2 山本 鼎	漁夫	1904(明治37)	木版、紙	16.3×11.1		
3 石井 柏亭	東京十二景 柳ばし	1910(明治43)	木版、紙	33.2×23.7		
4 石井 柏亭	東京十二景 よし町	1910(明治43)	木版、紙	33.7×20.6		
5 石井 柏亭	東京十二景 下谷	1914(大正3)	木版、紙	34.6×21.1		
6 石井 柏亭	東京十二景 日本ばし	1914-17(大正3-6)	木版、紙	34.5×21.7		
7 石井 柏亭	東京十二景 向じま	1914-17(大正3-6)	木版、紙	34×25.8		
8 石井 柏亭	東京十二景 新ばし	1914-17(大正3-6)	木版、紙	38.9×25.7		
9 石井 柏亭	木場	1914(大正3)	木版、紙	24.2×17.6		
10 石井 柏亭	橋の上	1907(明治40)	リトグラフ、紙	8.2×13.7		
11	『方寸』	1908-11(明治42-44)	印刷、紙(冊子18点)	30.8×22.6		
12 織田 一磨	東京風景 1 愛宕山	1916(大正5)	リトグラフ、紙	41.8×26		
13 織田 一磨	東京風景 2 十二階	1916(大正5)	リトグラフ、紙	43.1×18.2		
14 織田 一磨	東京風景 4 目白阪下	1916(大正5)	リトグラフ、紙	45.5×25.3		
15 織田 一磨	東京風景 5 小舟町河岸	1916(大正5)	リトグラフ、紙	44.3×29.6		
16 織田 一磨	東京風景 8 駿河臺	1916(大正5)	リトグラフ、紙	39.4×28.9		
17 織田 一磨	東京風景 10 大根河岸	1916(大正5)	リトグラフ、紙	39.5×28.5		
18 織田 一磨	東京風景 11 小日向大日堂	1916(大正5)	リトグラフ、紙	29×43.7		
19 織田 一磨	東京風景 13 洲崎之景	1916(大正5)	リトグラフ、紙	25.9×43		
20 織田 一磨	東京風景 15 木場雪景	1917(大正6)	リトグラフ、紙	27.3×44.4		
21 織田 一磨	東京風景 16 本郷龍岡町	1917(大正6)	リトグラフ、紙	28.2×44.3		
22 織田 一磨	東京風景 19 品川之雨	1917(大正6)	リトグラフ、紙	25.9×42.7		
23 山本 鼎	野鶴	1912(明治45・大正元)	木版、紙	17.8×15.2		
24 山本 鼎	香港にて	1917(大正6)	木版、紙	30.1×24.5		
25 山本 鼎	ブルターニュの小湾	1912(明治45・大正元)	木版、紙	15.2×21.7		
26 山本 鼎	ブルターニュの入江	1918(大正7)	木版、紙	24.3×31.9		
27 山本 鼎	水浴	1918(大正7)	木版、紙	32.7×24.3		
28 山本 鼎	高原の道	1919(大正8)	リトグラフ、紙	26×34		
29 山本 鼎	高原の路	1918(大正7)	リトグラフ・木版、紙	20.3×30.1		
30 山本 鼎	房州の海	1919(大正8)	リトグラフ・木版、紙	25.5×34.8		
31 森田 恒友	犬吠風景	1921(大正10)頃	リトグラフ、紙	26.1×34.3		
32 南 薫造	魚見	1911(明治44)頃	木版、紙	14.3×16.7		
33 南 薫造	舟おろし	制作年不詳	木版、紙	21.8×10.7		
34 富本 憲吉	『とりで』第2号表紙	1912(明治45)	木版、紙	23.2×15.6		
35 富本 憲吉	『卓上』第2号表紙	1912(明治45)	木版、紙(冊子)	18.9×16		
36 清宮 楠	『とりで』第3号表紙	1913(大正2)	印刷、紙	23.2×15.6		
37 岡本 燐一	『とりで』第6号-第8号表紙(3点)	1913(大正2)	印刷、紙(冊子)	23.2×15.6		
38 河合 卯之助	『黙鐘』第1卷第6号表紙	1915(大正4)	木版、紙(冊子)	22.4×15.6		
39 永瀬 義郎	『仮面』表紙	1915(大正4)	木版、紙(冊子3点)	22×15.3		

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
40	恩地 孝四郎	第4巻第5号「春」、第3巻第9号「をんな」、第4巻第2号「躍進」	1915(大正4)	木版、紙	18.5×12.1	
41	太田 三郎	『月映』VII 表紙 カフェの女(『現代の洋画』第23号より)	1914(大正3)	木版、紙	20.9×11.3	
42	太田 三郎	女湯	1914(大正3)	木版、紙	21.4×15.3	
43	池田 永治	早春(『現代の洋画』第23号より)	1914(大正3)	木版、紙	14×11.6	
44	岡本 燐一	夕の街路(『現代の洋画』第23号より)	1913(大正2)頃	木版、紙	14×15.2	
45	岡本 燐一	静物(『現代の洋画』第23号より)	1914(大正3)	木版、紙	12.5×18.5	
46	岡本 燐一	花	制作年不詳	木版、紙	29.2×19	
47	リーチ、バーナード	『白樺』第4年12月号表紙	1913(大正2)	木版、紙	22.2×15.2	
48	リーチ、バーナード	『白樺』第8年11月号表紙	1917(大正6)	印刷、紙	22.4×16.1	
49	リーチ、バーナード	『白樺』第9年2月号表紙	1918(大正7)	印刷、紙	22.1×15.2	
50	岸田 劉生	『白樺』第9年7月号表紙	1918(大正7)	印刷、紙	22.1×14.8	
51	岸田 劉生	『白樺』第10年10月号表紙	1919(大正8)	木版、紙	22.1×14.7	
52	岸田 劉生	『白樺』第12年1月号表紙	1921(大正10)	木版、紙	21.9×14.7	
53	清宮 楠	花(『フュウザン』第4号表紙)	1914(大正3)	木版、紙	15.9×12.3	
54		「第1回ヒュウザン会展覧会目録」	1912(明治45)	印刷物	19×13.1	
55		「DER STURM 木版画展覧会目録」	1914(大正3)	印刷物	-	
56	デューラー、アルブレヒト	7つのトランベット「ヨハネ黙示録」No.7	1498(明治7)頃	木版、紙	38×27.5	受託作品
57	ドラクロワ、ウジェーヌ	「ファウスト」より	1825-27(文政8-10)	リトグラフ、紙	27.5×23	受託作品
58	ゴヤ、フランシスコ	「タウロマキア」より	1929(昭和4)刊	エッチング・アクアチント、紙	20.3×30.7	受託作品
59	ルドン、オディロン	わたしの接吻には、おまえの心のなかでとろける果実の味わいがある…私を馬鹿にするのだねさようなら! 「聖アントワーヌの誘惑」第3集				
60	ムンク、エドヴァルト	骸骨の腕のある自画像	1896(明治29)	リトグラフ、紙	20×16.5	
61	ムンク、エドヴァルト	病める子	1895(明治28)	リトグラフ、紙	45.6×32	
62	ロートレック、アンリ・ド・トゥールーズ	アリストテード・ブリアン	1892(明治25)	リトグラフ、紙	139×99.8	受託作品
63	カンディンスキイ、ワシリー	赤と青と黒のなかの3人の騎士たち「響き」	1911(明治44)	木版、紙(冊子)	28.5×28	
64	香山 小鳥	竹久夢二宛葉書(大正元年10月6日付)			14×9	
65	田中 恭吉	[失題]	1914(大正3)頃	木版、紙	20.6×10.7	
66	恩地 孝四郎	裸形のくるしみIII	1914(大正3)	木版、紙	20×7.9	
67	恩地 孝四郎	抒情くろしみのうち懐に入るものあり	1915(大正4)頃	木版、紙	13.3×13.5	
68	藤森 静雄	[失題]	1914(大正3)	木版、紙	14.9×15.8	
69	藤森 静雄	自然と人生(私輯『月映』IIIより)	1914(大正3)	木版、紙	20.8×11.8	
70	広島 新太郎	泊船	1916(大正5)頃	木版、紙	18×21	
71	永瀬 義郎	抱擁	1915(大正4)	木版、紙	25.5×16	
72	長谷川 潔	祈『仮面』第4巻第3号表紙	1915(大正4)	木版、紙(冊子)	22×15.3	
73	岸田 劉生	欲望「天地創造」	1914(大正3) [1975刷]	銅版、紙	12.6×12.6	
74	萬鐵 五郎	羅布かづく人	1924(大正13)	木版、紙	17.2×12.6	
75	戸張 孤雁	千住大橋の雨	1913(大正2)	木版、紙	39.7×33.1	
76	橋口 五葉	化粧の女	1918(大正7)	木版、紙	51.2×36.3	
77	川端 龍子	月夜のヨット	1916(大正5)	木版、紙	28.9×19	
78	石井 鶴三	高原	1924(大正13)	木版、紙	19.5×28.1	
79	石井 鶴三	温泉	1921(大正10)	木版、紙	19×28.1	
80	前川 千帆	少女	1927(昭和2)	木版、紙	27.4×21.4	
81	前川 千帆	吉野梅林	1943(昭和18)	木版、紙	23.5×29.9	
82	恩地 孝四郎	植物の世界	1927(昭和2)頃	木版、紙	26.6×22	
83	藤森 静雄	路傍の子猫	1929(昭和4)	木版、紙	20.2×26.5	
84	永瀬 義郎	ある日の草人	1928(昭和3)	木版、紙	39×20	
85	長谷川 潔	花(ダリア)	1935(昭和10)	メゾチント、紙	24.1×19.1	
86	富本 憲吉	壺(竹林月夜)	1920(大正9)頃	木版、紙	16.7×15.9	
87	逸見 享</					

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
102	作者不詳	「ろまんちっく手摺千代紙」版画荘刊	1934(昭和9)頃	木版、紙(5点)	32.9×22.6	
103	川西 英	「曲馬寫生帖」版画荘刊	1934(昭和9)	木版、紙(冊子)	28×20.3	
104	川西 英	「カルメン」版画荘刊	1934(昭和9)	木版、紙(冊子)	26.5×22.3	
105	アノワ、ワルワーラ、グーシキン著	「葬儀屋」版画荘刊	1935(昭和10)	リトグラフ、紙(冊子)	31×45.9	
106	恩地 孝四郎	「海の童話」版画荘刊	1934(昭和9)	木版、紙(冊子)	22.1×15	
107		『書窓版画帖十連聚』アオイ書房刊	1942-43(昭和17-18)	冊子(9点)	27.3×21.3	
	其一 織田一磨「都会生活」、其二 川西英「港都情景」、其三 川上澄生「文明開化往来」、其四 前川千帆「新野外小品」、其五 関野準一郎「東京の窓」、其六 武井武雄「宇宙説」、其七 逸見享「水韻譜」、其八 恩地孝四郎「蟲・魚・介」、其九 平塚運一「伊豆一周画詞」					
108	平塚 運一	雪のニコライ堂	1930(昭和5)	木版、紙	21×30.2	
109	平塚 運一	近江八景 唐崎	1927(昭和2)	木版、紙	22.7×33.3	
110	平塚 運一	港夜景	1943(昭和18)	木版、紙	16.7×32	
111	下澤木 鉢郎	湯の島雪景	1931(昭和6)	木版、紙	18.2×24.3	
112	武藤 六郎	「武藤六郎版画集第1輯」東京駅	1933(昭和8)	木版、紙	23×32.1	
113	稻垣 知雄	大手門	制作年不詳	木版、紙	20.1×27.9	
114	清水 孝一	橋のある風景	制作年不詳	木版、紙	21.1×30.4	
115	小林 朝治	千曲川清月	1933(昭和8)	木版、紙	16.7×22.5	
116	谷中 安規	ドラゴンズドリーム	1939(昭和14)頃	木版、紙	21.8×28.2	
117	谷中 安規	月のロケーション	制作年不詳	木版、紙	15×15.4	
118	野村 俊彦	【帝劇】	制作年不詳	木版、紙	23.2×32.3	
119	永礼 資朗	琴浦海浜	1938(昭和13)	木版、紙	23.4×29.6	
120	内田 静馬	静物	制作年不詳	木版、紙	25.2×32.4	
121	砦 伊之助	南仏の田舎娘	1928(昭和3)頃	木版、紙	36.3×27.8	
122	宮尾 しげを	夜汽車	1929(昭和4)	木版、紙	23.2×32.4	
123	武井 武雄	生命の構図	1940(昭和15)	木版、紙	18.5×13.4	
124	徳力 富吉郎	道頓堀の夜	制作年不詳	木版、紙	25×32.8	
125	亀井 藤兵衛(玄兵衛)	洛西鳴滝	1937(昭和12)頃	木版、紙	19.7×26.6	
126	麻田 辨次	煙管	制作年不詳	木版、紙	36.7×24.2	
127	朝賀 千郎	舞妓	1948(昭和23)頃	木版、紙	34.9×27.3	
128	長永 不屈	ガラス器と果物	1933(昭和8)	木版、紙	47.5×31.6	
129	前田 藤四郎	時計	1932(昭和7)	リノカット、紙	26.5×34	
130	武田 新太郎	【映画館】	制作年不詳	木版、紙	52.8×39.8	
131	中田 一男	【花】	制作年不詳	木版、紙	23.5×15.8	
132	水船 六洲	裸婦	1939(昭和14)頃	木版、紙	28.2×20.7	
133	清水 正博	都会風景	1933(昭和8)	木版、紙	33.2×24.5	
134	杉本 義夫	死	1932(昭和7)頃	木版、紙	24.5×30.2	
135	宇治山 哲平	段々畠と無花果	1936(昭和11)	木版、紙	24.6×31.6	
136	寺崎 武男	運河	制作年不詳	エッティング、紙	16.8×24.2	
137	間部 時雄	キャムペール	1925(大正14)頃	エッティング、紙	16×23.5	
138	田辺 至	裸婦	1923(大正12)頃	リトグラフ、紙	30.7×24	
139	田坂 乾	階段の裸婦	1940(昭和15)	リトグラフ、紙	24.6×18.3	
140	春村 ただを	「版画集 神戸風景」3トーア・ホテル	1927(昭和2)	木版、紙	15.3×21.1	
141	松村 松次郎	【農家】	1928(昭和3)	木版、紙	18.2×27	
142	朝井 清	【山村風景】	1929(昭和4)	木版、紙	30.6×45	
143	角野 誠治	老婦人	1940(昭和15)	木版、紙	21.5×15.6	
144	伊東 健乃典	【黒い風景】	制作年不詳	木版、紙	23.3×29.9	
145	新田 穣	卓上静物	1944(昭和19)	木版、紙	24.4×33.8	
146	畦地 梅太郎	街の家(満州風景)	1944(昭和19)	木版、紙	24.6×33.5	
147	中川 伊作	戦前の守礼門	1947(昭和22)	木版、紙	29.7×37.8	
148	ブノワ、ワルワーラ	二人	1928(昭和3)頃	リトグラフ、紙	39.4×27.3	
149	ブノワ、ワルワーラ	アンナの肖像	1933(昭和8)	リトグラフ、紙	43.8×29.3	
150	川西 英	古道具屋	1941(昭和16)	木版、紙	46.2×60	
151	川西 英	【牡丹】	制作年不詳	木版、紙	47.4×33	
152	橋本 興家	廢船(浦賀)	1936(昭和11)	木版、紙	35.5×40.8	
153	梅原 龍三郎	梳る裸婦	1930(昭和5)	木版、紙	42.3×29.6	
154	安井 會太郎	画家とモデル	1934(昭和9)	木版、紙	39.7×27.7	
155	前田 政雄	黒猫	1940(昭和15)	木版、紙	38×45.5	
156	前田 政雄	カンナ	制作年不詳	木版、紙	42×30	
157	関野 準一郎	裸婦	1951(昭和26)	木版、紙	24.5×33.6	
158	関野 準一郎	水族館	制作年不詳	木版、紙	56.6×45.4	
159	品川 工	海辺	1949(昭和24)	木版、紙	26.1×29.8	
160	恩地 孝四郎	フォルムNo.14 グロテスクII	1952(昭和27)	マルチブロック、紙	45.8×35.2	
161	山口 源	GERMINATION(萌芽)	1959(昭和34)	木版、紙	83.8×45.5	
162	斎藤 清	唐招提寺	1959(昭和34)	木版、紙	75.5×45.5	
163	駒井 哲郎	観音	1948(昭和23)	木版、紙	28.3×20.2	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
164	駒井 哲郎	東の間の幻影	1951(昭和26)	アクアチント、紙	18×29	受託作品
165	駒井 哲郎	海底の祭	1951(昭和26)	アクアチント・エッチング、紙	23.8×17.2	
166	駒井 哲郎	夢の始まり	1949(昭和24)	アクアチント・ドライポイント、紙	9.4×12.8	
167	浜田 知明	初年兵哀歌 銃架のかげ	1951(昭和26)	エッチング・アクアチント、紙	19×16.8	
168	浜田 知明	初年兵哀歌 歩哨	1951(昭和26)	エッチング・アクアチント、紙	29.6×20.7	
169	加藤 太郎	トンボ	1944(昭和19)	木版、紙	21.2×14.4	
170	杉原 正巳	作品	1944(昭和19)頃	木版、紙	36.2×27.6	
■新版画集団						
1	作者不詳	SHINHANGA 創刊号チラシ	1932(昭和7)	木版、紙	33.2×24.4	
2	小野 忠重	施療病院の廊下	1929(昭和4)	木版、紙	21.7×17.6	
3	小野 忠重	【裏街】	昭和初期	木版、紙	22×17.9	
4	小野 忠重	一九二三年九月一日	1932(昭和7)頃	木版、紙	14.2×23.2	
5	小野 忠重	死を回る人々	1933(昭和8)	木版、紙	49.8×63	
6	小野 忠重	【街景】	昭和初期	木版、紙	23.3×32.8	
7	小野 忠重	ガスタンクの街	1933(昭和8)	木版、紙	24.5×30.4	
8	小野 忠重	街	1934(昭和9)	木版、紙	24.6×30.8	
9	小野 忠重	工場区(赤い壁)	昭和初期	木版、紙	24.2×30.4	
10	小野 忠重	【工場区】	昭和初期	木版、紙	24.5×30.8	
11	小野 忠重	【劇場】	1933(昭和8)頃	木版、紙	26.2×36.1	
12	小野 忠重	【建物】	昭和初期	木版、紙	12×14.8	
13	小野 忠重	工場区	昭和初期	木版、紙	14.6×22.5	
14	小野 忠重	版画集「工場」より	1932(昭和7)	木版、紙	14.9×11.5	
15	小野 忠重	犠牲「三代ノ死(字ノ無イ小説試作)」	1931(昭和6)	木版、紙	12.3×15.8	
16	小野 忠重	死を回る人々	1933(昭和8)	木版、紙	49.8×63	
17	鈴木(武田)健夫	機関庫スケッチ	1932(昭和7)	木版、紙	18.0×24	
18	鈴木(武田)健夫	青果市場	1934(昭和9)	木版、紙	37.8×50.2	
19	鈴木(武田)健夫	魚河岸	1934(昭和9)	木版、紙	38.2×52.7	
20	清水 正博	バルーン	1934(昭和9)	木版、紙	21.8×15.5	
21	清水 正博	数寄屋橋より	1933(昭和8)	木版、紙	17.9×24	
22	清水 正博	橋	1935(昭和10)	木版、紙	26.1×37.1	
23	清水 正博	巡航船	1934(昭和9)	木版、紙	48.5×38	
24	清水 正博	酒場	1933(昭和8)	木版、紙	32.5×45	
25	清水 正博	劇場(浅草松竹座)	1934(昭和9)	木版、紙	23×15.9	
26	清水 正博	日劇(マーカスショウ)	1934(昭和9)	木版、紙	21.7×	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
56	大久保 一	幼女像	1932(昭和7)頃	木版、紙	33.4×24.5	
57	大久保 一	[蒙古人の想]	1933(昭和8)頃	木版、紙	27.2×24.5	
58	大久保 一	[車軸の折れた馬車(鐵西風景)]	1932(昭和7)	木版、紙	17.4×30.9	
59	大久保 一	[車軸の折れた馬車(鐵西風景)]	1932(昭和7)	木版、紙	16.9×30.3	
60	大久保 一	支那芝居	1933(昭和8)頃	木版、紙	17.7×24.2	
61	大久保 一	陸橋	1932(昭和7)頃	木版、紙	16.5×21.1	
62	大久保 一	奉天浪速通風景	1932(昭和7)	木版、紙	17×18.5	
63	大久保 一	風影 2	1933(昭和8)	木版、紙	13.1×17.7	
64	大久保 一	解説者	1932(昭和7)頃	木版、紙	13.3×15.7	
65	佐伯 留守夫	プロフィール	1932(昭和7)頃	木版、紙	11.9×8.7	
66	菊池 善二郎	[曲馬]	昭和初期	木版、紙	15.1×21.9	
67	宇治山 哲平	[土管]	昭和初期	木版、紙	25.1×33.6	
68	江端 芳市	油所	1934(昭和9)	木版、紙	21.9×31.2	
69	江端 芳市	[サークス]	昭和初期	木版、紙	29.5×38.5	
70	江端 芳市	夜店	1934(昭和9)	木版、紙	26.5×34.6	
71	江端 芳市	マスクのある静物	1936(昭和11)	木版、紙	29.3×37.7	
72	谷口 薫美	[子どものいる風景]	1932(昭和7)	木版、紙	16.1×22.7	
73	谷口 薫美	[静物]	1934(昭和9)	木版、紙	9.5×13	
74	新田 梢	忘帰洞	1932(昭和7)	木版、紙	11.4×14.5	
75	新田 梢	勝浦風景	1932(昭和7)	木版、紙	15.5×22.9	
76	新田 梢	勝浦港外風景	1932(昭和7)	木版、紙	12×13.4	
77	杉本 義夫	人形	1932(昭和7)	木版、紙	19.7×13.3	
78	杉本 義夫	玩具	1932(昭和7)	木版、紙	22.3×29.9	
79	杉本 義夫	海女	1932(昭和7)	木版、紙	25×31.9	
80	畠野 織藏	風景	制作年不詳	木版、紙	14.9×19.5	
81	畠野 織藏	[湾岸風景]	制作年不詳	木版、紙	25.4×30.9	
82	藤牧 義夫	新版画集団第2回展ポスター	1933(昭和8)	木版、紙	54.2×26.6	
83	水船 六州	新版画第2回展ポスター	1933(昭和8)	木版、紙	33×24.1	
84	水船 六州	新版画第3回展覧会ポスター	1933(昭和8)	合羽版・木版、紙	46×33.6	
85	吉田 正三	新版画集団第3回展ポスター	1933(昭和8)	合羽版、紙	54.9×24.7	
86	小野 忠重	新版画集団小品展ポスター	1934(昭和9)	木版、紙	43.9×30.7	
87	藤牧 義夫	新版画集団第4回展ポスター	1934(昭和9)	リトグラフ、紙	54.9×26.7	
88	藤牧 義夫	東京風景版画展ポスター	1934(昭和9)	リノカット、紙	54.2×23.8	
89	藤牧 義夫	鉄の橋『新版画』第10号 第三回展記念号	1933(昭和8)10月1日	木版、紙	14.8×16.9	
90	高瀬 文治	喫茶店で『新版画』第11号 現代風俗鳥瞰号	1933(昭和8)年12月20日	木版、紙	24.6×17	
91	藤牧 義夫	つき『新版画』第12号 第四回展記念号	1934(昭和9)年4月10日	木版、紙	13×12.3	
92	吉田 正三	『新版画』第13号 東京風景特輯号表紙	1934(昭和9)年7月20日	木版、紙	30.7×23.2	
93	藤牧 義夫	『新版画』第14号 表紙	1934(昭和9)年11月1日	木版、紙	29.5×21.9	
94	清水 正博	『新版画』第16号 都市貴流特輯号表紙	1935(昭和10)4月1日	木版、紙	28.5×21.2	
95	荒井 東留	少女『新版画』第18号 展覧会特別号	1935(昭和10)12月	木版、紙	12.2×11.2	
96	小野 忠重	「新版画集団解散挨拶状」	1936(昭和11)年12月	贋写版、紙	24.1×17.5	

■回顧 和歌山版画ビエンナーレ 1985-1993

□第1回展 1985年

1	山田 弘一	Push (ボルトB)	1985(昭和60)	シルクスクリーン、アルミニウム板	130×105.5	
2	河内 成幸	'84 桂 (書き)	1984(昭和59)	木版、紙	141.5×92.5	
3	島 州一	CONSTRUCTION OF FINGER PRINTS	1984(昭和59)	粘土のフロッタージュ・紙、シルクスクリーン・アクリル	140.4×179.5×14.6	
4	一原 有徳	ZOP 84	1984(昭和59)	モノタイプ、紙	160.2×120×2.3	
5	一原 有徳	SEM 84	1984(昭和59)	モノタイプ、紙	160×120×2.5	
6	有田 晴子	海 II	1984(昭和59)	シルクスクリーン・アクリル、紙	72.8×102.9	
7	井上 裕	命題 III (密度)	1984(昭和59)	シルクスクリーン、紙	63×48.6	
8	遠藤 享	SPACE & SPACE <GLASS III>	1984(昭和59)	オフセット・リトグラフ、紙	45×45	
9	清塚 紀子	海へ~航跡1984-A	1984(昭和59)	銅版ほか、紙	68×56.8	
10	増井 英	In the Sky V	1984(昭和59)	シルクスクリーン、布	180×150	
11	山崎 秀男	Prayer · Analysis of Rose	1984(昭和59)	オフセット、紙	75×34	
12	園山 晴巳	d'encre-M	1985(昭和60)	リトグラフ、紙	81×55	
13	奈良 巍	A Turning Point V3	1985(昭和60)	シルクスクリーン、紙	39×59	
14	半田 英人	白のプロジェクト No.2	1985(昭和60)	シルクスクリーン・コラグラフ、紙・鉛板・銅版	128×80.6×3.2	
15	澤田 祐一	松にふれて(II)	1985(昭和60)	銅版、紙	97.3×119.1	
16	東谷 武美	日蝕 I	1984(昭和59)	リトグラフ、紙	51×70	

□第2回展 1987年

17	木村 秀樹	冬のライオン	1986(昭和61)	シルクスクリーン、キャンバス	140.3×199.9	
18	スノッホ、マクシミリアン	眺め No.1	1983(昭和58)	リノカット、紙	64.7×49.5	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
19	園山 晴巳	d'encre-U	1986(昭和61)	リトグラフ、紙	98.4×69	
20	越谷 賢一	SWITCH-ON (85-3)	1985(昭和60)	シルクスクリーン、アルミニウム板	107×150	
21	カリック、シュデファン	記録-VIII-A	1986(昭和61)	木版、紙	53.5×48.5	
22	池石 哲	反作用(Reaction)No.2	1986(昭和61)	シルクスクリーン、紙	47.8×72.1	
23	ソデルクイスト、ルネ	TAKE FIVE-3	1986(昭和61)	シルクスクリーン、紙	65.8×89.1	
24	河内 成幸	亀裂 (XII)	1986(昭和61)	木版、紙	91.3×162.5	
25	ヴァルティンゴージャー、ジグリッド	風景 I	1986(昭和61)	エッチング、紙	23.7×77.9	
26	ヴァルティンゴージャー、ジグリッド	風景 II	1986(昭和61)	エッチング、紙	17.5×78.5	
27	ヴァルティンゴージャー、ジグリッド	風景 III	1986(昭和61)	エッチング、紙	29.5×73.9	
28	ヴァルティンゴージャー、ジグリッド	風景 IV	1986(昭和61)	エッチング、紙	25.5×73.5	
29	黒木 重雄	PRESENTATION 5-2	1986(昭和61)	シルクスクリーン、紙	50.7×84.1	
30	篠崎 俊泰	From the East Village II	1986(昭和61)	リトグラフ、紙	106.7×75.6	
31	長岡 国人	Homage to 6 Japanese Nobel prize winners No.1	1986(昭和61)	エッチング、紙	49.2×39	
32	長岡 国人	Homage to 6 Japanese Nobel prize winners No.2	1986(昭和61)	エッチング、紙	39.5×49.5	
33	長岡 国人	Homage to 6 Japanese Nobel prize winners No.3	1986(昭和61)	エッチング、紙	49×39	
34	森岡 完介	Beethoven at the Beach, Message 86-11P	1986(昭和61)	シルクスクリーン、紙	70.3×105	

□第3回展 1989年

35	ピアス、パトリシア アンネ	APPROACHING RED	1988(昭和63)	コラグラフ・手彩ほか、紙	91.4×196.8	
36	池田 良二	cape watershed(岬の分水嶺)	1988(昭和63)	フォトエッティングほか、紙	55.5×82.4	
37	アピチャート・クリアンクライ、ウジット	THE SILENT GAME 03	1988(昭和63)	エッチング、紙	60.1×86.4	
38	ジャッジ、シンシア キング	ADDE 9	1988(昭和63)	ネコプリント、紙	49.3×91.3	
39	オラニウェズ、ニバン	1/1988	1988(昭和63)	エッチング、紙	70.8×50.4</td	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
-----	-----	-----	-----	-------	--------	----

77	グドナソン, トキル	無題	1992(平成4)	写真	186×126.8	
78	濱田 弘明	Untitled '92-12	1992(平成4)	シルクスクリーン・写真、キャンバス・紙	180×225	
79	コニウドンヴィット, タヴォン	儀式における象徴 1992/3	1992(平成4)	シルクスクリーン・木版・コラージュ、紙	78.7×80	
80	申 璋是	ARIRANG-Happy Day	1992(平成4)	木版、紙	90.1×182.6	
81	スノッホ, マクシミリアン	眺め No.6	1992(平成4)	リノカット、紙	61.2×47.2	
82	ステュワート, ポール	L.Village II	1992(平成4)	ディープエッチング、紙	75×99.2	
83	飯塚 二郎	地下からの視線 920524	1992(平成4)	粘土上の痕跡、ポリエステル樹脂	223×72.2×12.5	
84	小林 敬生	蘇生の刻一群舞-	1992(平成4)	木口木版、紙	167.3×260.2	
85	エイトン-エリス, メアリ アン	The Steps Within	1992(平成4)	エッチング・アクアチント、紙	65.2×99.3	
86	フロント, ペール	RAM-FROM A HUNTERS DIARY	1992(平成4)	フォトエッチング、紙	80.2×136.5	
87	本田 昌史	fetish-OBH	1992(平成4)	シルクスクリーン、布	486×183.5	
88	中路 規夫	6P# MY ROMANCE-A, B, C,	1992(平成4)	シルクスクリーン、キャンバス	179.6×395.4	
89	藤原 和子	わのかたち-B9	1992(平成4)	フロッタージュ、キャンバス	162×130.2	
90	ゲーリング, マルセル	Zeit (Season)	1992(平成4)	モノタイプ・ドライポイント、紙	108.1×84	
91	センセン, ウィル	KREUZ MIT INKRUSTATION	1992(平成4)	モノタイプ・エンボス・ハンダ、紙	40.6×30	
92	シェルドン, ポール	AGE OF DISCOVERY	1992(平成4)	モノタイプ、紙	34.2×45	
93	後藤 富美子	Monuments on the road IV	1992(平成4)	フォトエッチング、紙	60.4×90.2	
94	五島 三子男	"Dialogue" The stone boat-三浦半島"子安の里"にて	1992(平成4)	カラーコピー、紙	56.2×79.6	



展示風景2

展覧会事業 常設展

2004(平成16)年度常設展一覧

1. コレクション展 2004-春

会 期：2004(平成16)年4月13日(火)～6月27日(日)
 休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)
 主 催：和歌山県立近代美術館
 会 場：1階展示室A・B、館内
 小 特 集：新収蔵作品+野長瀬晩花
 内 容：昨年度、新たに収蔵された作品を中心に展示するとともに、小野竹齋展にあわせ
 野長瀬晩花と国画創作協会の作家作品による特集展示を行った。
 印 刷 物：出品目録(B5判4頁)
 担当学芸員：井上芳子



『コレクション展 2004-春』展示風景

2. コレクション展 2004-夏

会 期：2004(平成16)年7月6日(火)～9月26日(月・祝)
 休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)
 主 催：和歌山県立近代美術館
 会 場：1階展示室A・B、館内
 小 特 集：イタリアをめぐって
 内 容：『ピノッキオ』展にあわせて、ミンモ・バラディーノの作品をはじめ、イタリア
 に関する作品を集めた小特集「イタリアをめぐって」ほか、「稗田一穂」「近代
 の洋画」「川口軌外」「20世紀の美術」「横尾忠則」の6コーナーで構成した。
 印 刷 物：出品目録(B5判12頁)
 担当学芸員：奥村泰彦



『コレクション展 2004-夏』展示風景

3. コレクション展 2004-秋

会 期：2004(平成16)年10月5日(火)～12月26日(日)
 休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)
 主 催：和歌山県立近代美術館
 会 場：1階展示室A・B、館内
 小 特 集：アメリカの現代美術
 内 容：「アメリカの現代美術」、「和歌山ゆかりの作家と日本の近代美術」、「アメリカに
 渡った日本人」、「佐伯祐三とパリ」、「道 世界遺産登録にちなみ」の5つのコー
 ナーで構成。小特集「アメリカの現代美術」では、『チャールズ&レイ・イームズ』
 展にあわせ、戦後アメリカの美術を特集し紹介した。
 印 刷 物：出品目録(B5判6頁)
 担当学芸員：宮本久宣



『コレクション展 2004-秋』展示風景

観覧料：一般310(250)円、大学生210(160)円

()内は20名以上の団体料金、小・中・高校生、65歳以上、障害者の方は無料

1. 『コレクション展 2004春』出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材料	寸法(cm)	備考
1	鹿子木 孟郎	パイプを持つ男	1906(明治39)	油彩、キャンバス	79.6×64	
2	山下 新太郎	臥婦	1910年代	油彩、キャンバス	79.5×140.7	株式会社 紀陽銀行蔵
3	岸田 劾生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩、板	51.3×39.2	株式会社 紀陽銀行蔵
4	萬 鐵五郎	湘南風景	1922(大正11)頃	油彩、キャンバス	33.3×46	株式会社 紀陽銀行蔵
5	佐伯 祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	61×50.3	受託作品
6	鳥海 青児	蘇州風景	1939(昭和14)	油彩、キャンバス	88×145.3	株式会社 紀陽銀行蔵
7	松本 勘介	三人	1943(昭和18)	油彩、キャンバス	162.2×112.5	株式会社 紀陽銀行蔵
8	中村 不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩、キャンバス	200.2×136.6	株式会社 紀陽銀行蔵
9	建島 大夢	子供	1912(明治45・大正元)	ブロンズ	91.5×37.5×20	
10	シーガル, ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988(昭和63)	石膏、木、アクリル絵具ほか	264.6×359.9×270.4	
11	長谷川 潔	時・静物画	1969(昭和44)	メゾチント、紙	26.5×35.8	新収蔵品
12	駒井 哲郎	孤独な鳥	1948(昭和23)	メゾチント・ソフトグランドエッチング、紙	11.7×8.2	
13	浜田 知明	初年兵哀歌 歩哨	1954(昭和29)	エッティング・アクアチント、紙	23.3×15.7	
14	ロスコ, マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957(昭和32)	油彩、キャンバス	176.2×136.6	
15	ピカソ, パブロ	ミノトロマシー	1935(昭和10)	エッティング・ビュラン、紙	49.5×69	
16	瀧口 修造	デカルコマニー	制作年不詳	インク、紙	19.9×13.8	
17	ルオー, ジョルジュ	サーカスの娘	1937(昭和12)	油彩、キャンバス	9.2×9.3	
■小特集・野長瀬晩花						
18	野長瀬 晚花	夕涼み	1913(大正2)頃	水彩、紙	19.8×15.4	
19	野長瀬 晚花	後姿	1913(大正2)頃	顔料、紙	40.2×28	
20	野長瀬 晚花	洋装の子供たち	制作年不詳	水彩、紙	30.8×24.9	
21	野長瀬 晚花	被布着たる少女	1911(明治44)	顔料、絹	114.1×134.8	
22	野長瀬 晚花	舞妓図	1916(大正5)頃	顔料、絹	133.4×30.8	
23	野長瀬 晚花	大原めと舞妓	1916(大正5)頃	顔料、紙	137.2×33.8	
24	野長瀬 晚花	門づけ	1916(大正5)	顔料、紙	131.4×30.2	
25	野長瀬 晚花	島の女	1916(大正5)頃	顔料、絹	145.1×51.7	
26	野長瀬 晚花	秋の頃	1917(大正6)頃	顔料、紙	165.4×183	
27	野長瀬 晚花	早春賦	1920(大正9)	顔料、絹	130.9×41.5	新収蔵品
28	野長瀬 晚花	桜の頃	1918(大正7)頃	顔料、絹	131.5×41.3	
29	野長瀬 晚花	暮の山	1920(大正9)	顔料、絹	40×51.3	
30	野長瀬晩花画/竹久 夢二歌	三味線を弾く女	1917(大正6)頃	顔料、絹	136.1×127	
31	野長瀬 晚花	スペインの田舎の子供	1924(大正13)	顔料、寒冷紗	135.6×103.1	
32	野長瀬 晚花	少女像	1923(大正12)頃	墨、紙	63.6×49.5	
33	野長瀬 晚花	少女像	1923(大正12)	淡彩、紙	77.8×43.4	
34	野長瀬 晚花	夢ばかりみている男	1950(昭和25)	顔料、紙	48.3×36.2	
35	土田 麦櫻	梅ヶ畠村	1915(大正4)	顔料、絹	145×50.9	
36	吹田 草牧	南国之初夏	1919(大正8)頃	顔料、絹	127×42.1	
37	榎原 紫峰	松に栗鼠	1919(大正8)頃	顔料、絹	154.7×55.2	新収蔵品
38	杉田 勇次郎	籠庵	1927(昭和2)	顔料、絹	170.6×195.4	
39	岡本 神草	舞妓図	1920(大正9)	顔料、絹	42×51	
40	日高 昌克	草	1923(大正12)	顔料、絹	39.4×44.8	
41	徳力 富吉郎	人形	1927(昭和2)	顔料、絹	40×51.4	
42	川上 澄生	春の伏兵	1924(大正13)	木版、紙	23.4×33	
43	川上 澄生	静物	1926(大正15)頃	木版、紙	24.3×16.7	
44	亀井 玄兵衛	黒い家の風景	1968(昭和43)	木版、紙	21×31	
45	亀井 玄兵衛	カマキリときゅうりの花	1935(昭和10)頃	木版、紙	16.8×29.3	
46	麻田 辨次	煙管	制作年不詳	木版、紙	36.7×24.2	
47	麻田 辨次	花	1936(昭和11)	木版、紙	38.9×27.3	
48	永瀬 義郎	花	1928(昭和3)	木版、紙	34.3×21	
49	平川 清蔵	風景	1926(大正15・昭和元)	木版、紙	26.8×35	
50	平塚 達一	牛久沼付近	1924(大正13)	木版、紙	18.2×27.3	
51	平塚 達一	裸婦	1925(大正14)	木版、紙	29.2×19.4	
52	前田 政雄	赤城秋景	1932(昭和7)	木版、紙	27.7×37.1	
53	川西 英	曲馬	1929(昭和4)	木版、紙	21.4×28.2	
54	川西 英	曲馬マーチ	1928(昭和3)	木版、紙	11.7×22.2	
55	川西 英	トリオ	1930(昭和5)頃	木版、紙	26.2×23.3	
56	畦地 梅太郎	母子像	制作年不詳	木版、紙	29.1×25.5	
57	畦地 梅太郎	街の家(満州風景)	1944(昭和19)	木版、紙	24.6×33.5	
58	中川 伊作	戦前の守礼門	1947(昭和22)	木版、紙	29.7×37.8	
59	保田 春彦	デッサン	1950年代	コンテ、紙	35.4×25.8	新収蔵品
60	保田 春彦	デッサン	1950年代	コンテ、紙	35.7×25.2	新収蔵品

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材料	寸法(cm)	備考
61	保田 春彦	デッサン	1950年代	コンテ、紙	35.3×24.9	新収蔵品
62	保田 春彦	デッサン(2点組)	制作年不詳	インク、紙	18.4×14.2/18.4×14.2	新収蔵品
63	保田 春彦	デッサン(2点組)	1970年代	鉛筆・インク、紙	17.5×25/7.5×25	新収蔵品
64	保田 春彦	デッサン(4点組)	1980(昭55)頃	鉛筆・インク、紙	12.5×18.2/12.5×18.2/12.5×18.2/12.5×18.2	新収蔵品
65	保田 春彦	デッサン(2点組)	1980年代	鉛筆・インク、紙	24.9×17.5/24.8×17.5	新収蔵品
66	保田 春彦	デッサン(4点組)	1980年代	鉛筆・インク、紙	12.3×18.1/12.5×18.2/12.3×18.1/12.5×18.2	新収蔵品
67	保田 春彦	女の顔	1955(昭和30)	セメント	67.8×37.3×38.6	新収蔵品
68	保田 春彦	閉ざされた祠	1974(昭和49)	ステンレス	48.3×14.7×20.7	新収蔵品
69	豊福 知徳	作品	1962(昭和37)	鉛筆、紙	45×65	
70	豊福 知徳	円柱 I	1965(昭和40)	木	296×49×49	
71	山口 牧生	無題	1989(平成元)	フロッタージュ・釣鐘墨・ベンガラ、和紙	83×47.5	
72	山口 牧生	無題	1989(平成元)	フロッタージュ・釣鐘墨・ベンガラ、和紙	83×47.5	
73	山口 牧生	四面体へのアプローチ	1982(昭和57)	黒御影石・ベンガラ	40×195×40	
74	江口 週	飛翔のはじまり	1981(昭和56)	鉛筆・水彩、紙	36.8×25.3	
75	江口 週	飛翔のはじまり	1981(昭和56)	鉛筆・水彩、紙	38.2×28.5	
76	江口 週	飛翔のはじまり	1981(昭和56)	鉛筆・水彩、紙	37.2×27.8	
77	江口 週	飛翔のはじまり	1981(昭和56)	木(クス)	204×58×54	
78	建島 覚造	デッサン [星の樹 2]	1961(昭和36)	鉛筆・インク、紙	35.4×25	
79	建島 覚造	デッサン [CLOUD 5(大)]	1980(昭和55)頃	鉛筆・インク、紙	25.8×36.4	
80	建島 覚造	デッサン [ORGAN-BOX]	1967(昭和42)	鉛筆・インク、紙	24.9×35.9	
81	建島 覚造	デッサン [LANDSCAPE]	1981(昭和56)頃	鉛筆・インク、紙	25.8×36.4	
82	建島 覚造	CLOUD 5(大)	1980(昭和55)	合板・木	133.5×70.7×109.5	
83	ヘップワース、バーバラ	絃を張った円盤(太陽)	1969(昭和44)	ブロンズ・紐	48×47×8.5	
84	ヘップワース、バーバラ	12月の形	1970(昭和45)	スクリーンプリント、紙	72.7×48.5	
85	ヘップワース、バーバラ	二つの原始形態	1970(昭和45)	スクリーンプリント、紙	65×48.8	
86	ヘップワース、バーバラ	オーキッド	1970(昭和45)	スクリーンプリント、紙	46.2×39.5	
87	野田 裕示	WORK-877	1994(平成6)	アクリル絵具、キャンバス	184.1×234.6×4.5	
88	山口 長男	連	1965(昭和40)	油彩、ボード	182×364	
89	グリーン、アラン	3つと4つ	1989(平成元)	油彩、キャンバス	155.6×160.6×5	
90	岡田 謙三	入江	1959(昭和34)	油彩、キャンバス	189×155.5	
91	川端 実	門のイメージ 黒	1984(昭			

『コレクション展 2004-夏』出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材料	寸法 (cm)	備考
22.	ウォーホル, アンディ	エリック・アンダースン(チャーチ - ガールズ)	1982(昭和57)	シルクスクリーン、紙	49.1×33.5	
23.	ニール, アリス	無題	1982(昭和57)	シルクスクリーン、紙	80.5×81	
24.	オルデンバーグ, クラエス	2つの窓の形をした市碑のための習作	1982(昭和57)	リトグラフ、紙	37.4×81.2	
25.	セラ, リチャード	セント・ルイス	1982(昭和57)	ペイントステック・モノタイプ、紙	86.8×52.7	
26.	スミス, ハリー	無題	1982(昭和57)	エンボス・コラージュ、紙	56.5×44.6	
■小特集・新収蔵作品						
100	清水 達三	波濤	2002(平成14)	顔料、紙	175×333	新収蔵品
101	和田 傳太郎	ダリア	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	72.5×91	新収蔵品
102	和田 傳太郎	雪景	1935(昭和10)	油彩、キャンバス	91.5×116.7	受託作品
103	益山 英吾	魚の静物	1956(昭和31)	油彩、キャンバス	97×130.5	新収蔵品
104	原 勝四郎	風景	制作年不詳	油彩、板	54×66	新収蔵品
105	中畠 岑人	曲角	1932(昭和7)	水彩、紙	53.5×72.5	新収蔵品
106	裕 伊之助	金鳳花	1931(昭和6)	木版、紙	27.4×38.2	新収蔵品
107	裕 伊之助	矢車草	1941(昭和16)	油彩、キャンバス	61×50.3	新収蔵品
108	松谷 武判	繁殖-M-B	1967(昭和42)	エッティング・ビュラン、紙	50×32	新収蔵品
109	松谷 武判	繁殖-P	1967(昭和42)	ビュラン・アクアチント、紙	49.5×64.5	新収蔵品
110	松谷 武判	繁殖-5	1967(昭和42)	エッティング・ビュラン、紙	49.5×64.5	新収蔵品
111	孫 雅由	D84-106	1984(昭和59)	エッティング・手彩、紙	53.5×78.3	新収蔵品
112	閔根 勢之助	ランドスケープ3-1	1976(昭和51)	シンナー・プリント・色鉛筆、紙	109.2×79.2	新収蔵品
113	閔根 勢之助	ランドスケープ3-2	1976(昭和51)	シンナー・プリント・色鉛筆、紙	109.2×79.2	新収蔵品
114	閔根 勢之助	ランドスケープ3-3	1976(昭和51)	シンナー・プリント・色鉛筆、紙	109.2×79.2	新収蔵品
115	閔根 勢之助	落下する赤	1964(昭和39)	油彩、キャンバス	162.1×130.3	新収蔵品
■展示室外の作品						
116	フラナガン, バリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989(平成元)	ブロンズ	230×187×128.5	
117	ステラ, フランク	ラッカ III	1968(昭和43)	アクリル絵具、キャンバス	304×760	
118	小河 朋司	COLOR TINT -RED AND BLUE-	1996(平成8)	木・アクリル絵具・ミックスホワイト	240×25×20	
119	グレコ, エミリオ	病人を看護する	1963(昭和38)	ブロンズ	157×186.5×12	
120	北壁 吉彦	熊野-moegi(萌黄)	1999(平成11)	油彩、キャンバス(3点組)	各270×320×320	
121	北壁 吉彦	山並-senkoushu(鮮光朱)	1999(平成11)	油彩、キャンバス	170×1020	
122	ノグチ, イサム	雲の山	1983(昭和58)	鉄	176×113×71.8	
123	濱谷 明夫	翔	1998(平成10)	レーヨン糸(2点組)	各190×360×160	受託作品
124	スネルソン, ケネス	着地	1969(昭和44)	ステンレススチール	250×1000×360	
125	建富 覚造	MANJI	1982(昭和57)	ステンレススチール	270×170×75	
126	保田 春彦	球を覆う幕舎	1994(平成6)	ステンレススチール	208×335×305	
127	保田 春彦	聚落を囲う壁 II	1994-95(平成6-7)	鉄	60×127.5×451.2	
128	井上 雅之	T-9216	1992(平成4)	陶	216×246×179	
129	山口 牧生	かたむくかたち A	1984(昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180×76×51	

小特集・イタリアをめぐって

1 神中 糸子	風景(ローマ水道跡)	1878-80(明治11-13)	鉛筆、紙	12.5×23.5
2 神中 糸子	風景	1878-80(明治11-13)	鉛筆、紙	15.5×23.4
3 神中 糸子	飯田町風景	1879(明治12)	鉛筆、紙	18.7×23.9
4 神中 糸子	風景	1878-80(明治11-13)	鉛筆、紙	13.2×20.8
5 神中 糸子	海岸風景	1888-92(明治21-25)	油彩、キャンバス	38×80.4
6 保田 龍門	ティツイアーノ《キュピドの教育》部分模写	1922(大正11)	油彩、キャンバス	99.3×99.3
7 川口 軌外	ティツイアーノ《ヴィーナス》模写	1920(大正9)頃	油彩、キャンバス	93.5×138.4
8 川口 軌外	ティントレット《スザンナの水浴》模写	1920(大正9)頃	油彩、キャンバス	97×145.9
9 川口 軌外	イタリヤの海	1920(大正9)頃	油彩、板	21.5×27
10 村井 正誠	アカデミア・ベル・アルチ	1934(昭和9)	油彩、キャンバス	81×130.6
11 保田 春彦	伝説	1957(昭和32)	木	99.5×36.5×39.2
12 マンズー、ジャコモ	ジュリア像	制作年不詳	ブロンズ	60×70×64
13 ニオーバルウェルロ・保田、シルヴィア	素描	制作年不詳	インク・鉛筆、紙	45×28.7
14 パラディーノ、ミンモ	無音の	1985(昭和60)	エッチング・アクアチント・コラージュ、紙	148.3×74.5
15 パラディーノ、ミンモ	アトランティコ	1987(昭和62)	リノカット・コラグラフ、紙	188.5×58.5
16 パラディーノ、ミンモ	アルカイオス	1990(平成2)	シルクスクリーン・木版・ドライポイント、紙	141.5×199.5
17 深沢 幸雄	ダンテ「神曲」〈地獄篇〉より ブルネット・ラティーニ	1956(昭和31)	エッチングほか、紙	35.8×28.9
18 深沢 幸雄	ダンテ「神曲」〈地獄篇〉より マストロ・アダモ	1957(昭和32)	エッチングほか、紙	35.9×30
19 北辻 良央	オリーブ・祈る人	1989(平成元)	鉄・木・石・銅・ステンレススチール	245×202×52
20 高橋 秀	APOCALISSE 黙示録	1979-80(昭和54-55)	アクリル絵具、キャンバス	200×340×5.8
21 豊福 知徳	円柱 I	1965(昭和40)	木	296×49×49
22 保田 春彦	階段のある広場・SIRACUSA	1973(昭和48)	ステンレス	9×75×75
23 保田 春彦	階段のある広場・TAORMINA	1973(昭和48)	ステンレス	11.5×75×75
24 荒川 修作	最後の次に	1967-71(昭和42-46)	シルクスクリーン・紙	54.7×106
25 荒川 修作	意味の分裂	1970-71(昭和45-46)	シルクスクリーン・紙	101.6×76
26 森口 宏一	ボッティチェリ・ヴィナスの誕生・より	1986(昭和61)	シルクスクリーン・アクリル・ステンレス	87.9×134.4×10.5
26 グレコ、エミリオ	病人を看護する	1963(昭和38)	ブロンズ	157×186.5×12
■稗田一穂				
27 稗田 一穂	そよ風	1951(昭和26)	顔料、紙	156.5×141.3
28 稗田 一穂	鳥	1949(昭和24)	顔料、紙	112.1×161.4
29 稗田 一穂	汀	1956(昭和31)	顔料、紙	130.2×96.8
30 稗田 一穂	羽化	1959(昭和34)	顔料、紙	155.3×112.3
31 稗田 一穂	幻想那智	1979(昭和54)	顔料、紙	212.4×169.7
■近代の洋画				
32 中村 不折	白頭翁	1907(明治40)	油彩、キャンバス	200×136.6
33 岸田 劉生	黒き帽子の自画像	1914(大正3)	油彩、板	51.3×39.2
34 萬 鐵五郎	湘南風景	1922(大正11)頃	油彩、キャンバス	33.3×46
35 山下 新太郎	臥婦	1910年代	油彩、キャンバス	79.5×140.7
36 佐伯 祐三	下落合風景	1926(大正15・昭和元)頃	油彩、キャンバス	50×60.5
37 佐伯 祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	61×50.3
38 松本 城介	三人	1943(昭和18)	油彩、キャンバス	162.2×112.5
■川口軌外				
39 川口 軌外	巴里モンマルトル	1920(大正9)頃	油彩、板	33×23.8
40 川口 軌外	婦人像	1920-23(大正9-12)	油彩、キャンバス	59.8×49
41 川口 軌外	風景	1925(大正14)頃	油彩、キャンバス	65×81.2
42 川口 軌外	窓辺の静物	1924-26(大正13-15)	油彩、キャンバス	80.4×65.4
43 川口 軌外	裸婦群像	1925(大正14)頃	油彩、キャンバス	88.2×94.1
44 川口 軌外	風景	1925(大正14)頃	油彩、キャンバス	65.5×80.5
45 川口 軌外	座する女	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	117×73
46 川口 軌外	キャフェにて	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	79×64
47 川口 軌外	車のある風景	1928(昭和3)	油彩、キャンバス	73.5×116.7
48 川口 軌外	バナナのある静物	1928(昭和3)	油彩、キャンバス	91.1×73
49 川口 軌外	アマリリス	1930年代	油彩、板	33×23.9
50 川口 軌外	花	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	116.8×90.8
51 川口 軌外	地維	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	155.5×195.5
52 川口 軌外	無花果・	1933(昭和8)	油彩、キャンバス	38.3×61.5
53 川口 軌外	貝殻	1936(昭和11)	油彩、キャンバス	80.4×115.2
54 川口 軌外	静物	1937(昭和12)	油彩、キャンバス	38×45.5
55 川口 軌外	エスキース B	1937(昭和12)	油彩、キャンバス	130.8×162.3
56 川口 軌外	花と少女	1938(昭和13)	油彩、キャンバス	117.1×91.2

3. 『コレクション展 2004秋』出品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材料	寸法(cm)	備考
57	川口 軌外	熊野灘	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	130.4×162.3	
58	川口 軌外	静物	1940(昭和15)頃	油彩、キャンバス	48.8×54.5	受託作品
59	川口 軌外	COMPOSITION	1953(昭和28)	油彩、キャンバス	116.8×79.9	
60	川口 軌外	日傘と人	1953(昭和28)	油彩、キャンバス	117×91	
61	川口 軌外	集団	1956(昭和31)	油彩、キャンバス	160.6×112.3	
62	川口 軌外	作品	1961(昭和36)	油彩、キャンバス	162×130.5	受託作品
63	川口 軌外	森の中	1964(昭和39)	油彩、キャンバス	116×95.7	受託作品
■20世紀の美術						
64	ヴィアラ, クロード	コンポジション	1988(昭和63)	油彩、キャンバス	295×346	
65	シーガル, ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988(昭和63)	石膏、木、アクリル絵具、他	264.6×359.9×270.4	
66	クリスト	梱包されたポン・ヌフ/パリのプロジェクト	1985(昭和60)	鉛筆、木炭・バステル・クレヨン、航空写真・紙	150×245.3	
67	ボイル, マーク	黒いふち石の研究	1980-81(昭和55-56)	彩色、ファイバーグラス	182.4×183.2×11	
68	ノグチ, イサム	空虚	1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	116×86×66	
69	ルオー, ジョルジュ	サタン	制作年不詳	油彩、板	38.9×26	
70	デュフィ, ラウル	コンポティエのある静物	1940(昭和15)	油彩、キャンヴァス	65.2×81.2	
71	ヴラマンク, モーリス・ド	風景	制作年不詳	油彩、キャンバス	38.5×46.3	受託作品
72	ピカソ, パブロ	泣く女	1937(昭和12)	エッチング・アクアチント・ドライポイント、紙	69×49.2	
73	ロート, アンドレ	ミルマンドの城壁	制作年不詳	油彩、キャンバス	33×24	
74	エルンスト, マックス	太陽、都市の全景	1968(昭和43)	石版、紙	30.5×24	
75	ロスコ, マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957(昭和32)	油彩、キャンバス	176.2×136.6	
■横尾忠則						
76	横尾 忠則	TADANORI YOKOO	1963(昭和40)	シルクスクリーン、紙	100.4×71.5	
77	横尾 忠則	A LA MAISON DE M. CIVEÇAWA	1965(昭和40)	シルクスクリーン、紙	102×70.9	
78	横尾 忠則	腰巻お仙	1966(昭和41)	シルクスクリーン、紙	102.7×72	
79	横尾 忠則	終りの美学	1966(昭和41)	シルクスクリーン、紙	100.4×72.1	
80	横尾 忠則	葬列 I	1969(昭和44)	シルクスクリーン、アクリル板	74.8×113.6×9.5	
81	横尾 忠則	葬列 II	1969(昭和44)	シルクスクリーン、アクリル板	74.7×114×9.5	
82	横尾 忠則	DRAGON VESSEL I	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	103.9×73.7	
83	横尾 忠則	DRAGON VESSEL II	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	104×73.7	
84	横尾 忠則	DRAGON VESSEL III	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	104.1×73.7	
85	横尾 忠則	DRAGON VESSEL IV	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	103.7×73.2	
86	横尾 忠則	DRAGON VESSEL V	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	103.3×75.7	
87	横尾 忠則	予兆の刻 I	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	112.1×71.1	
88	横尾 忠則	予兆の刻 II	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	112.2×71.1	
89	横尾 忠則	予兆の刻 III	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	112.7×71.5	
90	横尾 忠則	予兆の刻 IV	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	112.3×71.2	
91	横尾 忠則	予兆の刻 V	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	112×71	
92	横尾 忠則	横尾忠則展	1984(昭和59)	シルクスクリーン、紙	93.9×74.4	
93	横尾 忠則	ピカビアーその愛と誠実 I	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	147.6×98.7	
94	横尾 忠則	ピカビアーその愛と誠実 II	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	147.3×94.3	
95	横尾 忠則	ピカビアーその愛と誠実 III	1989(平成元)	シルクスクリーン、紙	147.7×95.5	
96	鈴木 久雄	単錐台-II	1984(昭和59)	鉄	113×119.5×120	
■展示室外の作品						
97	クルーガー, バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	シルクスクリーン、ビニール	378.7×268.1	
98	フラナガン, パリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兔	1989(平成元)	ブロンズ	230×187×128.5	
99	ステラ, フランク	ラッカ III	1968(昭和43)	アクリル絵具、キャンバス	304×760	
100	小河 朋司	COLOR TINT -RED AND BLUE-	1996(平成8)	木・アクリル絵具・ミックスホワイト	240×25×20	
101	北脇 吉彦	山並-senkoushu(鮮光朱)	1999(平成11)	油彩、キャンバス	170×1020	
102	北脇 吉彦	熊野-moegi(萌黄)	1999(平成11)	油彩、キャンバス(3点組)	各270×320×320	受託作品
103	濱谷 明夫	翔	1998(平成10)	レーヨン糸(2点組)	各190×360×160	
104	スネルソン, ケネス	着地	1969(昭和44)	ステンレス	250×1000×360	
105	井上 雅之	T-9216	1992(平成4)	陶	216×246×179	
106	金子 潤	DANGO	1985(昭和60)	陶	57×72×53	
107	山口 牧生	かたむくかたち A	1984(昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180×76×51	
108	建島 寛造	MANJI	1982(昭和57)	ステンレススチール	270×170×75	
109	保田 春彦	球を覆う幕舎	1994(平成6)	ステンレススチール	208×335×305	
110	保田 春彦	聚落を囲う壁 II	1994-95(平成6-7)	鉄	60×127.5×451.2	

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材料	寸法(cm)	備考
■小特集・アメリカの現代美術						
1	ロスコ, マーク	赤の上の黄褐色と黒	1957(昭和32)	油彩、キャンバス	176.2×136.6	
2	アルバース, ジョーゼフ	正方形贊歌 I-SJ	1973(昭和48)	シルクスクリーン、紙	63.5×64	
3	ラインハート, アド	10 SCREENPRINTS	1966(昭和41)	シルクスクリーン、紙	33.5×25.5	
4	フランシス, サム	白い線	1960(昭和35)	リトグラフ、紙	84.7×63.3	
5	ジョーンズ, ジャスパー	旗	1960-69(昭和35-44)	鉛レリーフ	59.4×73.6×9.4	
6	ラウシェンバーグ, ロバート	空の庭	1969(昭和44)	リトグラフ・シルクスクリーン、紙	225.2×106.9	
7	リキテンシュタイン, ロイ	おやすみペイペイ!	1965(昭和40)	シルクスクリーン、紙	90.4×64.5	
8	ウォーホル, アンディ	キャンベル・スープ II	1969(昭和44)	シルクスクリーン、紙	81.1×47.8	
9	ウェッセルマン, トム	シースケープ #8	1966(昭和41)	アクリル絵具、キャンバス	172.9×106.8	
10	ダイ恩, ジム	ピカビア I, II, III	1971(昭和46)	リトグラフ・コレクション、紙(3点組)	各137.7×93.7	
11	ローゼンクイスト, ジェームズ	F-111	1974(昭和49)	リトグラフ・シルクスクリーン、紙	88×175.3	
12	ヴォーコス, ピーター	セラミック・スタック	1982(昭和57)	陶	109.4×55.2×54.3	
13	シーガル, ジョージ	煉瓦の壁ぞいに歩く男	1988(昭和63)	石膏、木、アクリル絵具他	264.6×359.9×270.4	
14	ケリー, エルズワース	緑の曲線(第2ステート)	1987(昭和62)	リトグラフ、紙	95×212.3	
15	マンゴールド, ロバート	三つのアクアチント オレンジ	1979(昭和54)	アクアチント、紙	91.2×83.3	
16	マンゴールド, ロバート	三つのアクアチント 赤	1979(昭和54)	アクアチント、紙	83.2×83.5	
17	マンゴールド, ロバート	三つのアクアチント 黄色	1979(昭和54)	アクアチント、紙	45.5×129	
18	ルウィット, ソル	スター中心の青い	1983(昭和58)	エッティング・アクアチント、紙	41.5×41.8	
19	ジャッド, ドナルド	無題	1988(昭和63)	色彩、アルミニウム	30×210.4×30	
20	ステラ, フランク	Talladega three (Circuit series)	1982(昭和57)	インクアート、紙	166×131.2	
21	バスキア, ジャン・ミッシェル	無題	1983(昭和58)	シルクスクリーン、キャンバス	146×192	
22	シューナーベル, ジュリアン	TOD CAGE WITHOUT BARS	1983(昭和58)	銅版、紙	74.6×59.7	
23	クロス, チャック	自画像	1983(昭和58)	ペーペーパーパレプ、キャンバス	136.8×101.9	
24	シャーマン, シンディ	無題	1983(昭和58)	Cプリント	241.5×115	
25	クリスト	ロワー・マンハッタンの梱包されたビル/マンハッタンのプロジェクト	1990(平成2)	リトグラフ・梱包用生地・糸・地図	102×166.4	
26	ノグチ, イサム	考える議長	1978(昭和53)	御影石・木	27.5×23.5×30	
27	ノグチ, イサム	黒いシリエット	1958(昭和33)	アルミニウム	241×73×60	展示室外に展示
28	ノグチ, イサム	雲の山	1982(昭和57)	酸化処理した鉄	176×113×71.8	展示室外に展示
29	ノグチ, イサム	空虚	1971-79(昭和46-54)	ブロンズ	116×86×66	展示室外に展示
30	クルーガー, バーバラ	無題(私を覚えていて)	1988(昭和63)	シルクスクリーン、ビニール	378.7×268.1	展示室外に展示
31	ステラ, フランク	ラッカ III	1968(昭和43)	アクリル、キャンバス	304×760	展示室外に展示

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材料	寸法(cm)	備考
-----	-----	-----	-----	-------	--------	----

58 東郷 青児	静物	1924(大正13)	油彩、キャンバス	46×38		
59 ロート, アンドレ	ミルマンドの城壁	制作年不詳	油彩、キャンバス	33×24		
60 川口 軌外	風景	1925(大正14)頃	油彩、キャンバス	65.5×80.5		
61 ヴラマンク, モーリス・ド	風景	制作年不詳	油彩、キャンバス	38.5×46.3	受託作品	
62 佐伯 祐三	オワーズ河周辺風景	1924(大正13)	油彩、キャンバス	46×53.7		
63 佐伯 祐三	パリの街角	1925(大正14)	油彩、キャンバス	65×41.5		
64 佐伯 祐三	ポスターとロウソク立て	1925(大正14)	油彩、キャンバス	45.5×53.6		
65 佐伯 祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925(大正14)	油彩、キャンバス	60×73.1		
66 佐伯 祐三	広告のある門	1925(大正14)	油彩、キャンバス	59.9×73.2		
67 佐伯 祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925(大正14)	油彩、キャンバス	72.5×60.6		
68 佐伯 祐三	オブセルヴァトワール附近	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	73.2×91.8		
69 佐伯 祐三	カフェ・レストラン	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	61×50.3	受託作品	
70 川口 軌外	ボヘミアン	1928(昭和3)	油彩、キャンバス	117.0×80.7		
71 川口 軌外	キャフェにて	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	79.0×64	受託作品	
72 ヴァン・ダンゲン, キース	黒い服の婦人	1910(明治43)	油彩・キャンバス	144.5×113		
73 木下 義謙	赤衣半身像	1931(昭和6)	油彩、キャンバス	91.4×73		
74 木下 孝則	赤衣の女	1934(昭和9)	油彩、キャンバス	72.9×53.2		
75 谷中 安規画、佐藤 春夫文	詩画集『FOU』	1936(昭和11)	木版、紙(冊子)	19.8×27.4		

■道 世界遺産登録にちなんで

76 前田 常作	西国巡礼 第一番 那智山青岸渡寺	1988(昭和63)	リトグラフ、紙	67×49.7		
77 前田 常作	西国巡礼 第二番 紀三井山金剛宝寺	1988(昭和63)	リトグラフ、紙	67×49.7		
78 前田 常作	西国巡礼 第三番 風猛山粉河寺	1988(昭和63)	リトグラフ、紙	67×49.7		
79 フルト、ハミッシュ	山の辺の道	1986(昭和61)	写真・テキスト・額	139.2×109.5×2.2		
80 福岡 道雄	坂道	1974(昭和49)	黒色強化ポリエチレン・木	121×51×61		
81 小野 忠重	灯台の道	1951(昭和26)	木版、紙	60.6×45.6		
82 稚田 一穂	歸り路	1981(昭和56)	顔料、紙	193.8×166.5		
83 吉田 克朗	No.8	1970(昭和45)	シルクスクリーン、紙	70×81.5		
84 吉田 克朗	No.9	1970(昭和45)	シルクスクリーン、紙	79.5×81.9		
85 野田 哲也	日記1982年2月15日 いわきにて	1982(昭和57)	木版・シルクスクリーン、紙	44.7×64.3		
86 クリスト	包まれた遊歩道/ダブリンのプロジェクト	1983(昭和58)	リトグラフ・布、紙	71.1×111.9		
87 川上 力三	行先	1988(昭和63)	陶	34.8×18.6×34.1		
88 柳原 義達	道標・鳩	1973(昭和48)	ブロンズ	43×52×28		
89 柳原 義達	道標・鶴	1978(昭和53)	ブロンズ	56×66×32		
90 橋口 五葉	耶馬渓	1918(大正7)	木版、紙	37.5×50		
91 織田 一磨	上野廣小路「東京風景」	1916(大正5)	リトグラフ、紙	40.3×28.5		
92 香山 小鳥	風景	1911(明治44)	油彩、板	22.7×14.6		
93 木下 雅子	新緑	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	45.7×38.2		
94 [徳川 賴貞]	[風景]	制作年不詳	油彩、キャンバス	41×53		
95 須田 国太郎	風景	1950(昭和25)	油彩、キャンバス	49.8×60.5		
96 松本 竣介	三人	1943(昭和18)	油彩、キャンバス	162.2×112.5	株式会社紀陽銀行蔵	

■展示室外の作品

97 フラナガン、パリー	ねじまがった釣鐘の上を跳ぶ野兎	1989(平成元)	ブロンズ	230×187×128.5		
98 小河 朋司	COLOR TINT -RED AND BLUE-	1996(平成8)	木、アクリル絵具、ミックスホワイト	240×25×20		
99 濱谷 明夫	翔	1998(平成10)	レーヨン糸(2点組)	各190×360×160	受託作品	
100 北壁 吉彦	熊野-moegi(萌黄)	1999(平成11)	油彩、キャンバス(3点組)	各270×320×320		
101 北壁 吉彦	山並-senkoushu(鮮光朱)	1999(平成11)	油彩、キャンバス	170×1020		
102 スネルソン、ケネス	着地	1969(昭和44)	ステンレス	250×1000×360		
103 井上 雅之	T-9216	1992(平成4)	陶	216×246×179		
104 金子 潤	DANGO	1985(昭和60)	陶	57×72×53		
105 山口 牧生	かたむくかたちA	1984(昭和59)	黒御影石・ベンガラ	180×76×51		
106 建畠 寛造	MANJI	1982(昭和57)	ステンレススチール	270×170×75		
107 保田 春彦	球を覆う幕舎	1994(平成6)	ステンレススチール	208×335×305		
108 保田 春彦	聚落を囲う壁 II	1994-95(平成6-7)	鉄	60×127.5×451.2		

和歌山県特別事業

国際文化交流写真展

会期：2004(平成16)年4月24日(土)～5月23日(日)

休館日：日曜日(祝日の場合は翌日)

会場：展示室C(2階)

観覧料：一般310円(团体250円)、大学生210円(160円)

()内は20名以上の団体料金、小・中・高校生、65歳以上、障害者の方は無料

(常設展と共通)

趣旨：2004(平成16)年の「紀伊山地の霊場と参詣道」のユネスコ世界遺産への登録を記念して、和歌山に焦点をあてた作品を中心に写真展「日本に向けられたヨーロッパ人の眼／ジャパン トゥディ vol.6」「atW vol.1 永坂嘉光・鈴木理策 高野 熊野 聖地」を開催した。

1. 日本に向けられたヨーロッパ人の眼・ジャパン トゥディ vol.6

主催：国際文化交流写真展実行委員会、和歌山県立近代美術館、EU・ジャパンフェスト日本委員会、和歌山県

印刷物：図録(A4判123頁)

ベルナール＝レイモン、マチュウ 仙台市

ファンテヌ、ユーグ 奈良県

ヨーディ・チエ、ミンモ 和歌山県

テウニッセン、ベルト 仙台市、奈良県、和歌山県

ダビット、キャロリーヌ「日本を讀めて」

菊田樹子「日本に向けられたヨーロッパ人の眼／ジャパン トゥディ vol.6」

ポスター(B3判)

ちらし(A4判)

出品目録(B5判)

担当学芸員：奥村泰彦

趣旨：「現代の人間と暮らし」をテーマに、ヨーロッパで活躍している写真家が撮影した今の日本の姿を紹介する展覧会。6回目に当たる今年は4名の写真家が来日し、仙台市、奈良県、和歌山県を撮影した。日本とヨーロッパでの展覧会を通して、相互の理解と交流をはかった。

関連事業：4月21日(水) 学校訪問 和歌山市立和歌山商業高等学校にてベルト・テウニッセン氏が公開授業

(NPO和歌山芸術文化支援協会実施)

4月24日(土) 作品セレクションのワークショップ ベルト・テウニッセン氏

4月24日(土) ギャラリー・トーク ベルト・テウニッセン氏、ミンモ・ヨーディ・チエ氏、菊田樹子氏
(本展アーティスティック・ディレクター)

4月24日(土) 和歌山市立和歌山商業高等学校有志によるワークショップ ベルト・テウニッセン氏
(NPO和歌山芸術文化支援協会実施)

4月24日(土) ワークショップ ミンモ・ヨーディ・チエ氏(NPO和歌山芸術文化支援協会実施)

4月29日(祝)、5月5日(祝) ギャラリー・トーク 奥村泰彦

5月23日(日) ギャラリー・トーク 菊田樹子氏、奥村泰彦



図録



ポスター



ちらし・表



ちらし・裏



展示風景

1. 「日本に向けられたヨーロッパ人の眼 ジャパン トウディ vol. 6」出品リスト

No.	作者名	作品名	撮影年・月	技法・材質	寸法 (cm)
1	テウニッセン, ベルト	Sendai 05	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	31.5×64
2	テウニッセン, ベルト	Sendai 12	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	31.5×64
3	テウニッセン, ベルト	Sendai 15	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	31.5×64
4	テウニッセン, ベルト	Sendai 19	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	31.5×64
5	テウニッセン, ベルト	Sendai 20	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	31.5×64
6	テウニッセン, ベルト	Nara 01	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
7	テウニッセン, ベルト	Nara 11	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
8	テウニッセン, ベルト	Nara 12	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
9	テウニッセン, ベルト	Nara 18	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
10	テウニッセン, ベルト	Nara 19	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
11	テウニッセン, ベルト	Nara 24	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
12	テウニッセン, ベルト	Nara 27	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
13	テウニッセン, ベルト	Wakayama 02	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
14	テウニッセン, ベルト	Wakayama 05	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
15	テウニッセン, ベルト	Wakayama 13	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
16	テウニッセン, ベルト	Wakayama 21	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
17	テウニッセン, ベルト	Wakayama 19	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
18	テウニッセン, ベルト	Wakayama 22	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
19	テウニッセン, ベルト	Wakayama 24	2003(平成15)8月、9月-10月	Cプリント	50×64
20	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, temple Kofuku-ji 興福寺	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
21	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, Jizos, temple Saiho-ji 西方寺	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
22	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, étang Ukimido 浮見堂	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
23	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, temple Todai-ji 東大寺	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
24	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, pavillon Hokke-do/Sangatsu-do 法華堂(三月堂)	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
25	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, pavillon Nigatsu-do 二月堂	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
26	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, sanctuaire Kango-jinja 漢国神社	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
27	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, sanctuaire Kasuga Taisha 春日大社	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
28	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, Torii, sanctuaire Hatsumiya-jinja 初宮神社	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
29	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, façades 玄関	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×97
30	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, cérémonie Daimonji-Okuribi 大文字送り火	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×97
31	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, étang Sarusawa-ike 猿沢池	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×97
32	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, temple Kaidan-in 戒壇院	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
33	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, Nandai-mon 南大門	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
34	フォンテーヌ, ユーグ	Nara, pavillon Nigatsu-do 二月堂	2003(平成15)7月-8月	ゼラチンシルバープリント	83×99
35	ベルナール=レイモン, マチュウ	disparitions_69	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
36	ベルナール=レイモン, マチュウ	intervalles_80	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×101.5
37	ベルナール=レイモン, マチュウ	intervalles_81	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	103.3×128.4
38	ベルナール=レイモン, マチュウ	intervalles_83	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
39	ベルナール=レイモン, マチュウ	intervalles_87	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
40	ベルナール=レイモン, マチュウ	sendai_02	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×101.5
41	ベルナール=レイモン, マチュウ	sendai_06	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
42	ベルナール=レイモン, マチュウ	sendai_10	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
43	ベルナール=レイモン, マチュウ	sendai_14	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
44	ベルナール=レイモン, マチュウ	sendai_16	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
45	ベルナール=レイモン, マチュウ	sendai_21	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
46	ベルナール=レイモン, マチュウ	sendai_29	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
47	ベルナール=レイモン, マチュウ	visiteurs_180	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	103.3×128.4
48	ベルナール=レイモン, マチュウ	visiteurs_182	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	103.3×128.4
49	ベルナール=レイモン, マチュウ	visiteurs_188	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
50	ベルナール=レイモン, マチュウ	visiteurs_190	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
51	ベルナール=レイモン, マチュウ	visiteurs_195	2003(平成15)9月-10月	インクジェットプリント	63.4×78.4
52	ヨーディエ, ミンモ	kansai international airport	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
53	ヨーディエ, ミンモ	wakayama city	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
54	ヨーディエ, ミンモ	wakayama city	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
55	ヨーディエ, ミンモ	kumano	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
56	ヨーディエ, ミンモ	kumano	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
57	ヨーディエ, ミンモ	koyasan koya town	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
58	ヨーディエ, ミンモ	koyasan koya town	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
59	ヨーディエ, ミンモ	koyasan	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
60	ヨーディエ, ミンモ	wakayama castle	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
61	ヨーディエ, ミンモ	wakayama castle	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
62	ヨーディエ, ミンモ	wakayama castle	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
63	ヨーディエ, ミンモ	kumano	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
64	ヨーディエ, ミンモ	koyasan	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75

2. atW vol.1 永坂嘉光・鈴木理策 高野・熊野・聖地

主 催：国際文化交流写真展実行委員会、和歌山県立近代美術館、和歌山県
印 刷 物：図録(各作家 B5判32頁)

『永坂嘉光・高野・地、水、火、風、空』

永坂嘉光「無題」

奥村一郎「高野山と永坂嘉光」

略歴、文献

『鈴木理策・唯一の時間』

鈴木理策「無題」

奥村一郎「聖なるもの在処」

略歴、文献

ポスター(B2判)

ちらし(A4判)

出品目録(各作家 B5判)

担当学芸員：奥村一郎

趣 旨：和歌山の内外で活躍するアーティストを紹介するシリーズatW(Art to/from Wakayama)の1回目。今回は高野山、熊野という聖地を独自の視点で切り取るふたりの写真家、永坂嘉光、鈴木理策の作品を紹介した。

関連事業：4月24日(土) ギャラリー・トーク 永坂嘉光、鈴木理策

4月29日(祝)、5月5日(祝)、5月23日(日) ギャラリー・トーク 奥村一郎

5月22日(土) ホルガカメラを使ったワークショップ 永坂嘉光(当館+NPO和歌山芸術文化支援協会実施)

関連記事：「紙上ミュージアム 永坂嘉光 高野・熊野・聖地 鈴木理策展」『わかやま新報』2004年4月14日、1面

「世界遺産登録前に2つの写真展 永坂、鈴木両氏が撮影した聖地 ヨーロッパの目を通した日本」『ニュース和歌山』

2004年4月21日、3面

「写真展『永坂嘉光 鈴木理策 高野・熊野・聖地』」『朝日新聞』2004年4月22日、29面

「日本に向けられたヨーロッパ人の眼 気鋭の4人が写真展」『わかやま新報』2004年4月22日、6面

「オランダ人写真家が市和歌山商校で授業」『朝日新聞』2004年4月24日、33面

「フィールドは聖地 高野、熊野 県出身の写真家2人が作品展」毎日新聞、2004年4月25日、27面

「日本、高野熊野を新たな眼で」『わかやま新報』2004年4月25日、1面

「写真」『毎日新聞』2004年4月26日、23面

「紙上ミュージアム「日本に向けられたヨーロッパ人の眼」展」『わかやま新報』2004年4月28日、1面

「自分 探しに挑戦を オランダの写真家ベルト・テウニッセンさん市和商で授業」『ニュース和歌山』2004年5月5日、4面

「変化と不变 2人の写真」『毎日新聞』2004年5月8日(夕刊)、5面

「日本に向けられたヨーロッパ人の眼」関連企画 写真家ベルト・テウニッセン特別授業『リビング和歌山』

2004年5月8日、9面

「紙上ミュージアム 鈴木理策 高野・熊野・聖地 永坂嘉光 展」『わかやま新報』2004年5月12日、1面

「写真使いアートづくり 写真家・永坂さん高校生らに指導」『朝日新聞』2004年5月23日、24面

「『芸術』写真が完成！エルマジョントランスファーに挑戦 指導

交換展・展覧会協力

No.	作者名	作品名	撮影年・月	技法・材質	寸法(cm)
65	ヨーディチエ, ミンモ	koyasan	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
66	ヨーディチエ, ミンモ	kumano	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
67	ヨーディチエ, ミンモ	inami town	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
68	ヨーディチエ, ミンモ	koza town	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
69	ヨーディチエ, ミンモ	mihamama town	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
70	ヨーディチエ, ミンモ	mihamama town	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
71	ヨーディチエ, ミンモ	shirahama town	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75
72	ヨーディチエ, ミンモ	whale ships museum	2003(平成15)10月	ゼラチンシルバープリント	75×75

目的および内容：美術館をはじめ、種々の研究機関の活動に寄与し、当館所蔵作品鑑賞の機会を増やす目的のため、展覧会に協力した。

1. 佐伯祐三と同時代の画家たちー和歌山県立近代美術館所蔵品によるー

会期：2004(平成16)年6月12日(土)～7月19日(月・祝)

主催：笠岡市立竹喬美術館

協力内容：「小野竹喬展」との交換展として開催された。当館の所蔵品から佐伯祐三や川口軌外など、1930年協会に関わった画家たちの作品を中心に、同時代の画家たちの油彩画作品84点を貸し出した。6月13日(日)に開催館において寺口淳治主査芸員が「佐伯祐三と同時代の画家たち」と題する講演を行った。また、開催に合わせ戦前期までの洋画作品による所蔵作品選『COLLECTION 洋画』を刊行した。

2. 「atW vol.1 永坂嘉光・鈴木理策 高野-熊野-聖地」出品リスト

No.	作者名	タイトル	撮影年 [プリント]	技法・材質	寸法(cm)
■永坂嘉光 高野一地、水、火、風、空					
1	永坂 嘉光	杉と融合した石仏	2000(平成12) [2004]	マイティスプリント	89.5×69.5
2	永坂 嘉光	伽藍の森を駆け抜ける修行僧	2003(平成15) [2004]	マイティスプリント	114.5×144.5
3	永坂 嘉光	瞑想-凍てついた地蔵	1985(昭和60) [2004]	マイティスプリント	129.5×99.5
4	永坂 嘉光	忿怒-凍てついた不動	1977(昭和52) [2004]	マイティスプリント	129.5×99.5
5	永坂 嘉光	救いの手-水向地蔵	1991(平成3) [2004]	マイティスプリント	129.5×99.5
6	永坂 嘉光	玉川の水行	1995(平成7) [2004]	マイティスプリント	69.0×104.5
7	永坂 嘉光	玉川の地蔵	1977(昭和52) [2004]	マイティスプリント	69.5×89.5
8	永坂 嘉光	氷に包まれた紅梅	1987(昭和60) [2004]	マイティスプリント	69.5×89.5
9	永坂 嘉光	秋深し庭園	1975(昭和50) [2004]	マイティスプリント	69.5×89.5
10	永坂 嘉光	伽藍の吹雪	1989(平成1) [2004]	マイティスプリント	69.5×103.5
11	永坂 嘉光	奥の院-巨杉と無縁仏群	1997(平成9) [2004]	マイティスプリント	154.5×114.5
12	永坂 嘉光	夕闇-祈りの大杉	2000(平成12) [2004]	マイティスプリント	154.5×114.5
13	永坂 嘉光	伽藍の灯籠-暮れゆく森	1999(平成11) [2004]	マイティスプリント	154.5×114.5
14	永坂 嘬光	雲流の朝	1973(昭和48) [2004]	マイティスプリント	114.5×155
15	永坂 嘬光	秋風の伽藍大会堂	1979(昭和54) [2004]	マイティスプリント	70×89
16	永坂 嘬光	霜の朝	1987(昭和62) [2004]	マイティスプリント	70×89
17	永坂 嘬光	朝の光	1999(平成11) [2004]	マイティスプリント	70×104
18	永坂 嘬光	伽藍巡拝	1999(平成11) [2004]	マイティスプリント	70×104
19	永坂 嘬光	転衣式の日	1988(昭和63) [2004]	マイティスプリント	70×104
20	永坂 嘬光	奥の院の護摩	1999(平成11) [2004]	マイティスプリント	70×104
■鈴木理策 唯一の時間					
1~23	鈴木 理策	唯一の時間 本宮(23点)	2004(平成16)	Cプリント	27×30
24~29	鈴木 理策	唯一の時間 本宮(6点)	2004(平成16)	Cプリント	70.4×88.9
30~52	鈴木 理策	唯一の時間 那智(23点)	2004(平成16)	Cプリント	27×30
53~54	鈴木 理策	唯一の時間 那智(2点)	2004(平成16)	Cプリント	70.4×88.9
55~79	鈴木 理策	唯一の時間 新宮(25点)	2004(平成16)	Cプリント	27×30
80	鈴木 理策	唯一の時間 新宮(1点)	2004(平成16)	Cプリント	70.4×88.9

貸出作品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1	恩地 孝四郎	海の女	1912(明治45・大正元)	油彩、キャンバス	45×33.3
2	保田 龍門	少年	1912(明治45・大正元)	油彩、キャンバス	45.8×60.6
3	田中 恭吉	伏したる女	1911(明治44)	油彩、キャンバス	33.5×45.6
4	藤森 静雄	眠る少女	制作年不詳	油彩、キャンバス	23.8×32.6
5	香山 小鳥	風景	1911(明治44)	油彩、板	22.7×14.6
6	田中 恭吉	ニコライ	1912(明治45・大正元)頃	油彩、板	22×15.5
7	作者不詳	[風景]	制作年不詳	油彩、キャンバス	33.4×45.5
8	田中 二朗	[木立のある風景]	制作年不詳	油彩、板	23.7×33
9	田中 二朗	[コップのある静物]	1910(明治43)	油彩、板	15.8×22.4
10	作者不詳	鉢	制作年不詳	油彩、キャンバス	23.2×22.9
11	田中 恭吉	すずらん	1912(明治45・大正元)	油彩、板	22.2×15.8
12	藤森 静雄	花	1915(大正4)	油彩、キャンバス	33×24
13	高須 光治	自画像	1915(大正4)	油彩、板	45.4×37.7
14	保田 龍門	自画像[若芽をもつ]	1915(大正4)	油彩、キャンバス	60.9×50.2
15	保田 龍門	母の像	1915(大正4)	油彩、キャンバス	73×60.9
16	林 義明	手	1919(大正8)	コンテ、板	17.3×15.3
17	作者不詳	港と船	制作年不詳	油彩、板	24×33.1
18	林 義明	伊豆大島小景	1915(大正4)	油彩、キャンバス	45.6×60.7
19	徳川 賴貞	[風景]	制作年不詳	油彩、キャンバス	41×53
20	保田 龍門	風景	1918(大正7)	油彩、キャンバス	46×60.8
21	国枝 金三	島の四月	1917(大正6)	油彩、キャンバス	65.2×80.4
22	国枝 金三	紀州風景	1919(大正8)	油彩、キャンバス	45.6×53.6
23	久本 信男	和服婦人	制作年不詳	油彩、キャンバス	41.4×27.7
24	佐伯 祐三	自画像	1919(大正8)頃	インク、紙	29.3×19
25	佐伯 祐三	帽子をかぶる自画像	1922(大正11)	油彩、キャンバス	73.3×53.9
26	保田 龍門	K婦人の像	1920(大正9)	油彩、キャンバス	60.6×46
27	佐伯 祐三	ベッドに坐る裸婦	1923(大正12)	油彩、キャンバス	91.1×65.5
28	古賀 春江	海水浴	1922(大正11)	油彩、キャンバス	91.3×117
29	浜地 清松	静物	1922(大正11)	油彩、キャンバス	64.1×73.7
30	林 武	神戸風景	1924(大正13)	油彩、キャンバス	45.8×61
31	畠 伊之助	ブザンソン風景	1924(大正13)	油彩、キャンバス	50.6×61
32	東郷 青児	静物	1924(大正13)	油彩、キャンバス	46×38
33	川口 軌外	水差しのある静物	1925(大正14)	油彩、キャンバス	80×65.7
34	佐伯 祐三	オワーズ河周辺風景	1924(大正13)	油彩、キャンバス	46×53.7
35	佐伯 祐三	森と広場	1924(大正13)頃	油彩、キャンバス	37.5×45.2
36	佐伯 祐三	パリの街角	1925(大正14)	油彩、キャンバス	65×41.5
37	石垣 栄太郎	拳闘	1925(大正14)	油彩、キャンバス	75.4×91.2
38	石垣 栄太郎	街	1925(大正14)	油彩、キャンバス	126×91
39	木下 孝則	後向きの裸女の習作	1925(大正14)	油彩、キャンバス	100.1×80.3
40	川口 軌外	写像	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	115.9×81.5
41	佐伯 祐三	レ・ジュ・ド・ノエル	1925(大正14)	油彩、キャンバス	72.5×60.6
42	佐伯 祐三	リュ・デュ・シャトーの歩道	1925(大正14)	油彩、キャンバス	60×73.1
43	佐伯 祐三	広告のある門	1925(大正14)	油彩、キャンバス	59.9×73.2
44	佐伯 祐三	ポスターとロウソク立て	1925(大正14)	油彩、キャンバス	45.5×53.6

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
-----	-----	-----	-----	-------	--------

45	木下 孝則	女優の像	1926(大正15・昭和元)	油彩、キャンバス	91.2×72.9
46	木下 義謙	横たはれる裸体の習作	1926(昭和元)	油彩、キャンバス	73×117
47	木下 雅子	静物	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	53.2×73
48	木下 孝則	七面鳥	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	130.5×80.4
49	佐伯 祐三	下落合風景	1926(大正15)頃	油彩、キャンバス	49.7×60.4
50	佐伯 祐三	男の顔(K氏の像)	1927(昭和2)	油彩、板	33.1×23.9
51	佐伯 祐三	オアセルヴァトワール附近	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	73.2×91.8
52	佐伯 祐三	モラン風景	1928(昭和3)	油彩、ボード	38×44.5
53	木下 雅子	新緑	1927(昭和2)	油彩、キャンバス	45.7×38.2
54	木下 義謙	カーニュ風景	1929(昭和4)	油彩、キャンバス	62×73.2
55	川口 軌外	黄壁	1927-29(昭和2-4)	油彩、キャンバス	59.8×73.4
56	川口 軌外	寺院	1928(昭和3)	油彩、ボード	54.7×45.5
57	川口 軌外	ボヘミアン	1928(昭和3)	油彩、キャンバス	117×80.7
58	木下 雅子	肘つく女	1929(昭和4)	油彩、キャンバス	72.8×61
59	木下 雅子	玉葱の静物	1930(昭和5)	油彩、キャンバス	60×73.5
60	梅原 龍三郎	静浦(口野)風景	1929(昭和4)	油彩、キャンバス	60.8×50.1
61	木下 義謙	赤衣半身像	1931(昭和6)	油彩、キャンバス	91.4×73
62	木下 義謙	静物	1931(昭和6)	油彩、キャンバス	73×91.6
63	村井 正誠	パンチュール(赤い帽子)	1930(昭和5)頃	油彩、キャンバス	72.7×90.9
64	村井 正誠	水浴	1930(昭和5)	油彩、キャンバス	98.8×80.8
65	原 勝四郎	画工像	1932(昭和7)	油彩、ボード	65×52.8
66	石垣 栄太郎	キュー・バ島の反乱	1933(昭和8)	油彩、キャンバス	181.5×139
67	石垣 栄太郎	ボーナス・マーチ	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	145.4×107
68	高井 貞二	感情の遊離	1932(昭和7)	油彩、キャンバス	150.7×91
69	高井 貞二	煙	1933(昭和8)	油彩、キャンバス	91.1×117
70	川口 軌外	少女と貝殻	1934(昭和9)	油彩、キャンバス	167.3×267.2
71	木下 孝則	赤衣の女	1934(昭和9)	油彩、キャンバス	72.9×53.2
72	島村 三七雄	カジノ・ド・パリの踊り子	1936(昭和11)	油彩、キャンバス	80.5×65
73	川口 軌外	無題	1935(昭和10)	油彩、キャンバス	162.3×111.8
74	村井 正誠	ゴルフ・ジュアンの朝	1934(昭和9)	油彩、キャンバス	145.3×112.1
75	村井 正誠	URBAIN No.1	1936(昭和11)	油彩、キャンバス	112.2×194.2
76	高井 貞二	想ひを	1935(昭和10)	油彩、キャンバス	112.5×145.8
77	石垣 栄太郎	人民戦線の人々	1937(昭和12)頃	油彩、キャンバス	148.5×207
78	川口 軌外	夏の海	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	165.7×267
79	杉本、ヘンリー	寺院のみえるビーエー村	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	80.4×100.6
80	原 勝四郎	小湾	1940(昭和15)	油彩、ボード	58.4×70.4
81	原 勝四郎	道化	1941(昭和16)	油彩、ボード	90.3×73.2
82	松田 文雄	老鍛冶屋	1940(昭和15)	油彩、キャンバス	162×94.5
83	村井 正誠	形象 A	1939(昭和14)	油彩、板	89.4×145.8
84	川口 軌外	ひまわり	1943(昭和18)	油彩、キャンバス	72×90.9

2. 保田龍門・春彦展 絵画と彫刻

会期：2004(平成16)年10月2日(土)～11月28日(日)

主催：平塚市美術館

協力内容：作品調査に協力するとともに、保田龍門(絵画・彫刻)、保田春彦(彫刻)計30点を貸し出した。

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
-----	-----	-----	-----	-------	--------

1	保田 龍門	コオニユリのある風景	1912(明治45・大正元)	油彩、キャンバス	38.2×46
2	保田 龍門	少年	1912(明治45・大正元)	油彩、キャンバス	45.8×60.6
3	保田 龍門	母の像	1915(大正4)	油彩、キャンバス	73.5×61
4	保田 龍門	父の像	1915(大正4)	油彩、キャンバス	73.5×61
5	保田 龍門	自画像	1915(大正4)	油彩、キャンバス	60.9×50.2
6	保田 龍門	風景	1915(大正4)	インク、紙	32.7×23.4
7	保田 龍門	風景	1915(大正4)頃	インク、紙	32.8×19.5

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
-----	-----	-----	-----	-------	--------

8	保田 龍門	潮風にもまれた椿	1914-16(大正3-5)	油彩、キャンバス	60.9×46.1
9	保田 龍門	島の砂丘	1916(大正5)	油彩、キャンバス	45.7×60.7
10	保田 龍門	風景	1918(大正7)	油彩、キャンバス	46×60.8
11	保田 龍門	K婦人の像	1920(大正9)	油彩、キャンバス	60.6×46
12	保田 龍門	読書	1921(大正10)	油彩、キャンバス	65.5×53
13	保田 龍門	宿の窓より(オンフルール風景)	1922(大正11)	油彩、キャンバス	46×54
14	保田 龍門	キューピッドの教育(ティツイアーノ作品の模写)	1922(大正11)	油彩、キャンバス	99.3×99.3
15	保田 龍門	裸婦群像(構図の研究)	1926(大正15・昭和元)	油彩、キャンバス	130.2×194.2
16	保田 龍門	水浴図(構図の研究)	1926(大正15・昭和元)頃	油彩、キャンバス	58×83
17	保田 龍門	パンとニンフ	制作年不詳	油彩、キャンバス	60.8×50.2
18	保田 龍門	静物	制作年不詳	油彩、キャンバス	65×53.6
19	保田 龍門	光明皇后賜席	1936(昭和11)	油彩、キャンバス	190×557
20	保田 龍門	アンドレの首	1922(大正11)	ブロンズ	20×22×19
21	保田 龍門	クリスティーヌの首	1922(大正11)	ブロンズ	34×27×27.5
22	保田 龍門	裸婦立像	1925(大正14)	ブロンズ	184×73×51
23	保田 春彦	女の顔	1955(昭和30)	セメント	70×40.3×43.3
24	保田 春彦	犬の頭骨	1950年代	セメント	22×23×52
25	保田 春彦	島 I	1956(昭和31)	ブロンズ	36×20.5×17
26	保田 春彦	伝説	1957(昭和37)	木	99.5×36.5×39.2
27	保田 春彦	階段のある広場	1973(昭和48)	ステンレススチール	6×75×75(二基一対)
28	保田 春彦	ソフィットB	1977(昭和52)	銅	31.6×31.6×31.6
29	保田 春彦	屋根A	1980(昭和55)	鉄	24.2×55×55.3
30	保田 春彦	屋根B	1980(昭和55)	鉄	11×55×55.3

3. 近代から現代へ 木版画の革新 恩地孝四郎から萩原英雄まで

会期：2005(平成17)年2月19日(土)～3月27日(日)

主催：山梨県立美術館

協力内容：作品調査に協力するとともに、恩地孝四郎《音楽》など55点を貸し出した。また井上芳子学芸員が同展カタログに「再読『日本の現代版画』—恩地孝四郎にとっての「版画」」を執筆した。

貸出作品リスト

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
-----	-----	-----	-----	-------	--------

1	恩地 孝四郎	人貌	1924(大正13)	木版、紙	23×26.8
2	恩地 孝四郎	壺	1929(昭和4)	木版、紙	21×14.8
3	恩地 孝四郎	黒葡萄切子鉢	1931(昭和6)	木版、紙	13.5×26.5
4	恩地 孝四郎	サークス(ハーゲンベック・サークスの印象)	1933(昭和8)頃	木版、紙	44.3×34.1
5	恩地 孝四郎	南海への思念	1942(昭和17)	木版、紙	84×59.5
6	恩地 孝四郎	音楽	1944(昭和19)	木版、紙	34.5×25
7	川西 英	牡丹(グリヤ)	1952(昭和27)	木版、紙	60×45.5
8	加藤 太郎	作品	1936(昭和11)頃		

作品貸付

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
24	恩地 孝四郎	ポエム No.7 5月の風景	1948(昭和23)	木版、紙	35.4×40.4
25	恩地 孝四郎	ポエム No.14 秋	1950(昭和25)	木版、紙	34.8×24.2
26	吉田 政次	静 No.28	1953(昭和28)	木版、紙	33.2×24.3
27	吉田 政次	静 No.36	1953(昭和28)	木版、紙	37.1×26.3
28	吉田 政次	New Star No.1	1956(昭和31)	木版、紙	60.6×48
29	吉田 政次	憂愁の空 No.2	1957(昭和32)	木版、紙	43.7×71.8
30	吉田 政次	新しい発生 No.2	1958(昭和33)	木版、紙	45.2×37.8
31	吉田 政次	相対性絵画 No.5	1959(昭和34)	木版、紙(二曲一双屏風)	157×157
32	吉田 政次	空間 No.36	1963(昭和38)	木版、紙	45.1×44.9
33	吉田 政次	空間 No.46	1965(昭和40)	木版、紙	60.9×60.7
34	恩地 孝四郎	日本版画協会カレンダー昭和13年1月「敬礼」	1938(昭和13)	木版、紙	24.8×12.6
35	小林 朝治	日本版画協会カレンダー昭和13年2月「スケート」	1938(昭和13)	木版、紙	24.8×12.6
36	旭 泰宏	日本版画協会カレンダー昭和13年3月「京の舞妓」	1938(昭和13)	木版、紙	24.7×12.7
37	松永 茂	日本版画協会カレンダー昭和13年4月「れんげっぱらのお話」	1938(昭和13)	木版、紙	24.8×12.6
38	藤森 静雄	日本版画協会カレンダー昭和13年5月「五月の風景」	1938(昭和13)	木版、紙	24.8×12.6
39	棟方志功	日本版画協会カレンダー昭和13年6月「河童、親子連れ(哺乳)」	1938(昭和13)	木版、紙	24.8×12.7
40	山口 進	日本版画協会カレンダー昭和13年7月「題名不詳」	1938(昭和13)	木版、紙	24.7×12.7
41	川西 英	日本版画協会カレンダー昭和13年8月「盛夏風物帖」	1938(昭和13)	木版、紙	24.8×12.6
42	前川 千帆	日本版画協会カレンダー昭和13年9月「題名不詳」	1938(昭和13)	木版、紙	24.7×12.7
43	畦地 梅太郎	日本版画協会カレンダー昭和13年10月「煙の山」	1938(昭和13)	木版、紙	24.7×12.7
44	徳力 富吉郎	日本版画協会カレンダー昭和13年11月「無題」	1938(昭和13)	木版、紙	24.7×12.7
45	逸見 享	日本版画協会カレンダー昭和13年12月「蓑虫のつぶやき」	1938(昭和13)	木版、紙	24.8×12.6
46		『きつつき』第3号表紙: 平塚運一	1931(昭和6)	創作版画俱楽部刊 冊子	27.4×20
47		『版画研究』創刊号表紙: 平塚運一	1932(昭和7)3月	日本版画研究会刊 冊子	22.4×15.3
48		『版芸術』創刊号表紙: 大内青圃	1932(昭和7)4月	白と黒社刊 冊子	28.3×20.1
49		『白と黒』第26号表紙: 料治朝鳴「月見草」	1932(昭和7)7月	白と黒社刊 冊子	30.3×22.2
50		第二次『白と黒』表紙: 棟方志功「猛鳥」	1937(昭和7)3月刊	白と黒社刊 冊子	27.3×15
51		『ゆうかり』第15号、第16号表紙: 仲村岳	1933(昭和8)7月	童土社刊 冊子	38.5×30.3
52		『版画座』第14号表紙: 真澄忠夫「冬」	1933(昭和8)12月	静岡版画人協会刊 冊子	32.2×21.7
53		『櫻』第11号表紙: 平塚運一	1936(昭和11)菊花賞、信濃創作版画協会刊	冊子	32.2×21
54		『青森版画』創刊号表紙: 棟方志功	1939(昭和14)2月	夢人社刊 冊子	27.3×19.2
55		『九州版画』第24号表紙: 伊藤健乃典「瓦斯タンク」	1941(昭和16)12月	九州版画協会刊 冊子	27.7×19.3

目的および内容：美術館をはじめ、種々の研究機関の活動に寄与し、当館所蔵作品鑑賞の機会を増やす目的のため、作品及び資料の貸付をした。

2003(平成15)年度より2004(平成16)年度

1. 彫刻家 堀内正和の世界展 2003(平成15)年11月5日～2004(平成16)年10月17日

- 貸付先：神奈川県立近代美術館、京都国立近代美術館、茨城県近代美術館、芸術の森美術館
 ・堀内正和《人差指》 1966(昭和41) ブロンズ 50.2×15.8×15

2. 井田照一展 版画の思考 2003(平成15)年12月20日～2004(平成16)年5月15日

- 貸付先：豊田市美術館
 ・井田照一《Pink Mama》 1964(昭和39) 石版・孔版、紙 66.2×52.3
 ・井田照一《Diary》 1965(昭和40) 石版、紙 66.5×52.4
 ・井田照一《Blue Cake》 1967(昭和42) 石版・孔版、紙 66×51.8
 ・井田照一《Paper and Paper》 1968(昭和43) 石版・孔版、紙 66.1×52
 ・井田照一《Baby》 1970(昭和45) 石版、紙 52.3×66
 ・井田照一《Pink of Place》 1970(昭和45) 石版、紙 63.7×51.8
 ・井田照一《Blue Sofa》 1970(昭和45) 石版、紙 63.5×52
 ・井田照一《Five Mamas》 1971(昭和46) 石版、紙 69.7×53.1
 ・井田照一《Girl's Interior-1》 1973(昭和48) 石版、紙 54.4×70
 ・井田照一《Rose Hole》 1973(昭和48) 石版・孔版・コラージュ、紙 71.8×55.6
 ・井田照一《SPRAYED-LA VIE EN ROSE》 1973(昭和48) 石版、紙 70.3×54

3. アメリカ現代美術展 モダニズム/新しさとは何だったのか 2004(平成16)年1月20日～4月10日

- 貸付先：北海道立帯広美術館
 ・フランシス、サム《白い線》 1960(昭和35) 石版、紙 84.7×63.3
 ・ジャッド、ドナルド《無題》 1988(昭和63) アルミニウム 30×210.4×30
 ・リキテンスタイン、ロイ《クラック!》 1964(昭和49) オフセットリトグラフ、紙 47.7×69
 ・リキテンスタイン、ロイ《メロディ》 1965(昭和40) シルクスクリーン、紙 69.2×58
 ・リキテンスタイン、ロイ《おやすみベイビィ!》 1965(昭和40) シルクスクリーン、紙 90.4×64.5
 ・ウォーホル、アンディ《キャンベル・スープII(10点組)》 1969(昭和44) シルクスクリーン、紙 各81×47.7
 ・ウェッセルマン、トム《シースケープ#8》 1966(昭和41) アクリル絵具、キャンバス 172.9×106.8

4. 国吉康雄展 2004(平成16)年3月1日～10月8日

- 貸付先：東京国立近代美術館、富山県立近代美術館、愛知県美術館
 ・国吉康雄《乳しぶり》 1921(大正10) 油彩、キャンバス 61×50.5

2004(平成16)年度

1. 昭和前期の洋画 1923～1945展 2004(平成16)年4月5日～6月15日

- 貸付先：島根県立美術館
 ・石垣栄太郎《ボーナスマーチ》 1932(昭和7) 油彩、キャンバス 145.4×107
 ・村井正誠《URBAIN No.1》 1936(昭和11) 油彩、キャンバス 112.2×194.2

2. 第50回 全関西美術展 2004(平成16)年6月15日～7月31日

- 貸付先：大阪市立美術館
 ・保田龍門《鳩を持つ女》 1949(昭和24) ブロンズ 82×18×24

3. <彫刻>と<工芸>近代日本の技と美展 2004(平成16)年8月10日～11月7日

貸付先：静岡県立美術館

- ・下村清時《亀置物》制作年不詳 木(1対) 12.3×21.5×6.2/10.2×19.3×5
- ・下村清時《太子像》 1921(大正10) 彩色、木 101.5×59.2

4. 日本の版画展 1931-1940 棟方志功登場 2004(平成16)年8月17日～10月19日

貸付先：千葉市美術館

- ・江端芳市《サーカス》昭和初期 木版、紙 29.5×38.5
- ・大久保一《車輪の折れた馬車(鐵西風景)》1932(昭和7) 木版、紙 16.9×30.3
- ・龜井藤兵衛《秋》1932(昭和7) 木版、紙 44×63.6
- ・清水正博《ヴァリエテ(サーカス)》1933(昭和8) 木版、紙 58.6×48.5
- ・清水正博《巡航船》1934(昭和9) 木版、紙 48.5×38
- ・下澤木八郎《奥入瀬》制作年不明 木版、紙 18.3×24.3
- ・鈴木健夫《機関庫スケッチ》1932(昭和7) 木版、紙 18×24
- ・武井武雄 銅版画集『地上の祭』1938(昭和13) 銅版、紙(冊子) 35.8×30.2
- ・長永不屈《ガラス器と果物》1932(昭和7) 木版、紙 47.5×31.6
- ・裕伊之助《蛙》1933(昭和8) 木版、紙 26×24.3
- ・畠野織蔵《風景》1935(昭和10) 木版、紙 19.5×22.3
- ・平川清蔵《地獄行》1932(昭和7) リノカット、紙 14.3×20.5
- ・吉原正道《兵士》1933(昭和8) 木版、紙 34.6×26.3

5. 新説・京美人展 2004(平成16)年8月30日～11月19日

貸付先：京都市美術館

- ・山口八九子《花売り》1910(明治43)頃 彩色、紙 151×78
- ・龜井玄兵衛《静まれる四条街頭》1935(昭和10)頃 木版、紙 17.6×24.2

6. 没後25年 八木一夫展 2004(平成16)年9月6日～2005(平成17)年12月22日

貸付先：京都国立近代美術館、広島県立美術館、茨城県陶芸美術館、東京都庭園美術館、岐阜県現代陶芸美術館

- ・八木一夫《奇偶》1973(昭和50) 黒陶 34.4×28×21.2
- ・八木一夫《陰気な暦》1977(昭和52) 黒陶 30.4×30.6×7.8

7. 失楽園：風景表現の近代展 1870-1945 2004(平成16)年9月27日～12月25日

貸付先：横浜美術館

- ・佐伯祐三《下落合風景》1926(大正15・昭和元) 油彩、キャンバス 49.7×60.4
- ・保田龍門《満州風景》1931(昭和6) 油彩、キャンバス 46×53.2

8. 万葉を描いた画家 大亦觀風展 2004(平成16)年9月28日～12月10日

貸付先：奈良県立万葉文化館

- ・大亦觀風《住吉橋》1913(大正2) 鉛筆、紙 38.5×29.2
- ・大亦觀風《大橋ニテ》1912(明治45・大正元)水彩、紙 29.8×38
- ・大亦觀風《[卓上静物]》制作年不詳 水彩、紙 30.3×40.5
- ・大亦觀風《[田畑]》1914(大正3) 水彩、紙 24.8×34.4
- ・大亦觀風《電燈の下ニテ My younger sister》1913(大正2) クレヨン、紙 31×23.5

- ・大亦觀風《[風景]》制作年不詳 水彩、紙 33.5×49.9
- ・大亦觀風《[風景]》制作年不詳 水彩、紙 33.7×23.1
- ・大亦觀風《紀州路行脚日記画巻(紀北巻)》1934(昭和9) 墨、顔料・紙(巻子) 24.2×1698
- ・大亦觀風《紀州路行脚日記画巻(紀南巻)》1934(昭和9) 墨、顔料・紙(巻子) 24.2×1795
- ・大亦觀風《山湯夜趣》1937(昭和12) 墨、顔料・紙 135.8×29.9
- ・大亦觀風《[風景]》制作年不詳 墨、顔料・紙 134.4×34
- ・大亦觀風《[花鳥図屏風]》1924(大正13) 顔料・紙(二曲一折屏風) 右63.9×52.3/左63.9×52.2
- ・大亦觀風《長谷薰風》1947(昭和22) 墨、紙 132×45(受託作品)

9. 清水六兵衛歴代展 京の陶芸－伝統と革新 2004(平成16)年11月15日～2005(平成17)年2月4日

貸付先：千葉市美術館

- ・清水九兵衛《WIG 7》1980(昭和55) アルミニウム 97.5×18.5×12.2

10. 滋賀の現代作家展 小林敬生 2004(平成16)年12月10日～2005(平成17)年2月28日

貸付先：滋賀県立近代美術館

- ・小林敬生《蘇生の刻 S 63-12》1988(昭和63) 木口木版、紙 82.5×152
- ・小林敬生《蘇生の刻 緑の星・A》1990(平成2) 木口木版、紙 87×153.5

11. 吉原英雄：ポップなアート展 2005(平成17)年1月5日～3月20日

貸付先：ふくやま美術館

- ・吉原英雄《たわむれ》1956(昭和31) 石版、紙 40.5×29
- ・吉原英雄《ひまわり》1956(昭和31) 石版、紙 129.9×91
- ・吉原英雄《夏の日のベンチ(版画集『公園』より)》1974(昭和49) 石版・エッチング、紙 50×37.9
- ・吉原英雄《梅の季節(版画集『公園』より)》1974(昭和49) 石版・エッチング、紙 50.2×37.9
- ・吉原英雄《雨の日(版画集『公園』より)》1974(昭和49) 石版・エッチング、紙 50.1×37.9
- ・吉原英雄《かきつばた(版画集『公園』より)》1974(昭和49) 石版・エッチング、紙 50×38

12. 第17回京都美術文化賞受賞記念展 2005(平成17)年1月17日～3月27日

貸付先：中信御池ギャラリー

- ・林 秀行《女の一生》1969(昭和44) 陶 12h×44
- ・林 秀行《三つの形》1970(昭和45) 陶 44.5×20.5×20.5
- ・林 秀行《天使の孤独》1982(昭和57) 陶 52×12×12
- ・林 秀行《鳥シリーズ－二度めの恋》1983(昭和58) 陶 59.3×42.1×14.3

13. 福井良之助孔版画展 2005(平成17)年3月1日～7月25日

貸付先：佐倉市立美術館、高崎市美術館、岩手県立美術館

- ・福井良之助《静物》1955(昭和30) 膜写版、紙 27.4×30.1
- ・福井良之助《カレイ》1962(昭和37) 膜写版、紙 16.6×35.4
- ・福井良之助《二匹の魚》制作年不詳 膜写版、紙 22.1×34.5
- ・福井良之助《葡萄》制作年不詳 膜写版、紙 21×33.9
- ・福井良之助《裸婦1》制作年不詳 膜写版、紙 35.9×26
- ・福井良之助《裸婦2》制作年不詳 膜写版、紙 43.3×27.4
- ・福井良之助《作品》制作年不詳 膜写版、紙 13.3×10

普及事業

広報活動

1. 美術館の概要や展覧会の内容、スケジュール等の理解、活用のためにカレンダー、機関誌等を発行し、関係諸機関及び来館者等に提供した。
2. 県発行の公報『県民の友』に、毎月事業案内を掲載した。
3. 展覧会ごとに、ポスター、ちらし、案内はがき等を作成し、全国関係諸機関、県下各市町村及び小中高校、大学、教育機関など約1500カ所に配布した。
4. 県内外の新聞社、放送局、出版社等約275カ所に事業案内を送付し、報道、掲載を依頼。また取材等の要請に応じて情報を提供した。
5. 展覧会ごとに県記者クラブにて記者発表を行い、県内の新聞社、放送局に事業案内の報道、掲載を依頼した。
6. 地元テレビ局制作・放送の教育放送に企画を提供し、番組を作成した。
 - (1)2004(平成16)年11月21日放送
県立近代美術館特別企画展「チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産」
 - (2)2005(平成17)年2月13日放送
県立近代美術館「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」
7. ホームページで美術館の概要や展覧会の内容、スケジュールなどの情報を提供した。

講演会などの開催

各展覧会に際して、講演会やミュージアム・トーク、ワークショップなどを開催した。(各展覧会報告の項を参照)

刊行物の発行

1. 2004年度展覧会カレンダー
(変型A4判8頁4つ折り)
2. 展覧会図録、リーフレット、ポスター、ちらし、案内状、案内はがき、出品目録等
(各展覧会報告の項を参照)
3. 機関誌「NEWS」(58頁参照)



学校・団体観賞の受入

内 容：施設利用の浸透を図り、団体での来館の際には事前に担当者・教員との打ち合わせを行うなど、特に学校教育と連携した活動を行った。学校教育における鑑賞教育の重視に併せて、教員の研修も行われた。

受入記録：55件 2768名

教 員	1件	247名
大 学	4件	204名
高 等 学 校	12件	371名
中 学 校	21件	536名
小 学 校	9件	481名
幼 稚 園	3件	416名
そ の 他(養護学校、絵画教室など)	5件	114名

学校教育活動への協力

内 容：諸学校の教員と連携し、教育過程の中で美術館を活用できるよう方策を講じ、インター研修、職場体験学習、地域学習などを受け入れた。

受入記録：11件 113名

大 学	4件	84名
高 校	2件	8名

中 学 校 4件 16名
小 学 校 1件 5名

美術館学芸員研修の受入

内 容：ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション(東京)より学芸員1名の研修を受け入れた。

期 間：2004年2月20日～2月26日(7日間)

博物館実習生受入

内 容：大学での博物館学芸員資格取得のために必要な履修科目である博物館実習の実習生を受け入れた。

期 間：2004(平成16)年8月24日～8月29日(6日間)

受入人数：8大学 9名

大阪芸術大学	1名
岡山県立大学	1名
京都文教大学	1名
神戸大学	1名
神戸芸術工科大学	1名
帝塚山学院大学	2名
龍谷大学	1名
和歌山大学	1名

ボランティア活動受入

和歌山県生涯学習ボランティアセンターに登録されたグループ「虹」の会員約16名により、図書資料の整理などが行われた。

受入人数：「虹」登録者10名 活動のべ154人(2004年3月31日現在)

友の会活動

楽しみながら美術に親しむ会として「和歌山県立近代美術館友の会」を組織し、美術を愛する人々が集い、当館の活動を支援するとともに、美術作品を鑑賞し、語り合う場を設けることに協力した。

1. 会員の現状

2005年3月31日現在での会員数は次のとおりであった。
一般会員 326名、学生会員 18名、賛助会員 10名、
名誉会員 7名 計 354名

2. 会員への助成事業

会員が美術館事業に理解を持ち、常に美術作品に親しみを持つことができるよう常設展及び特別展の観覧並びに図録の購入に対し助成を行った。

(1)展覧会入場者延人数 567人
(常設展43名 EUジャパン展66名 小野竹喬106名 ピノッキオ展159名 イームズ展86名 美術百科展107名)
(2)図録購入 91冊

3. 主催事業

(1)版画プレゼント
横尾忠則氏制作の版画(4種類)
「TARZAN I・II・III・IV」各150枚 計600枚

(2)アーティストトーク
講師：横尾忠則氏
日時：2004(平成16)年8月22日(日) 近代美術館2階ホールにて、約100名参加

(3)「ピノッキオ展」オープニングセレブーション
平成16年7月17日(土) 16:00から応接室にて

(4)ミュージアムコンサート
演者：橋本佳代氏(シャンソン歌手)
場所：近代美術館1階展示室
日時：2004(平成16)年11月26日(金) 18:30より 126名参加

(5)美術鑑賞ツアーの開催

場所：奈良県立美術館「国際交流美術展 印象派誕生130年記念モネー光の賛歌」、松柏美術館「開館10周年記念 上村松園・松籟・淳之展—花の連台から—」

日時：2004(平成16)年11月7日(日) 85名参加

(6)館広報誌・その他の情報提供

美術館が発行するミュージアムカレンダー、美術館ニュース、特別展招待状などを配布

4. 共催事業

(1)バックヤードツアー

美術館の仕事への理解を深めることを目的に、美術館の裏側を紹介するツアーを開催

第1回 日時：2004(平成16)8月28日(土) 10:30～11:30
3名参加

第2回 日時：同日 13:30～14:30 5名参加

(2)「ピノッキオ展」ワークショップ

「手づくり 紙ねんどでピノッキオ」

日時：2004(平成16)年8月14日(土)、21日(土) 50名参加
(制作参加人数、見学は自由)

ナビゲーター：橋本和明(彫刻家)

美術館、NPO和歌山芸術文化支援協会との協働

所蔵作品図像デジタル化および公開事業

目的および内容：所蔵作品目録等による公開を目的に、緊急地域雇用創出特別基金事業(中小企業特別委託事業)として、未撮影の所蔵作品をデジタル撮影した。

撮影作品数：6470点

事業期間：2004(平成16)年11月4日～2005(平成17)年3月31日

和歌山のアート・コーナー

内容：1階ホールの無料スペースで展示活動を行った。

1. クララ・ガルシア・マクリーン作品展示

会期：2004(平成16)年7月2日(金)～9月25日(土)

内容：和歌山県の姉妹都市であるアメリカ合衆国フロリダ州から、「和歌山県フロリダ州芸術家交換事業」によって招聘され、約3ヶ月にわたり和歌山市内で滞在制作をしたクララ・ガルシア・マクリーン氏の《百年以上の孤独》(版画・13点組)を紹介した。

協力：和歌山県、NPO和歌山芸術文化支援協会(waccs)

主催：和歌山県立近代美術館

出品リスト：《百年以上の孤独/

More Than One Hundred Years of Solitude》
2002-04(平成14-16)年 亜鉛版、紙 各38×28.5cm

1 ウルスラ

2 アマランタ

3 ピラル・テルネーラ

4 レベーカ

5 レメディオス・モスコーテ

6 サンタ・ソフィア・デ・ラ・ビエダ

7 レメディオス・ラ・ベラ

8 アマランタII

9 フェルナン・ダ・デル・カルビオ

10 ペトラ・コテス

11 メメI

12 メメII

13 アマランタ

2. 第58回県展受賞作から

会期：2005(平成17)年

1月15日(土)～1月30日(日)「書」「工芸」

2月1日(火)～2月13日(日)「日本画」

2月15日(火)～2月27日(日)「写真」「彫塑」

3月1日(火)～3月13日(日)「洋画」

内容：第58回和歌山県美術展覧会(県展)の受賞作を紹介した。
対象は、特選(知事賞・教育委員会賞・毎日新聞賞・県美術協賛賞)および無鑑査特別賞(県議会議長賞)、県文化振興財団賞の受賞作。

主催：和歌山県立近代美術館

出品リスト：

「書」部門

知事賞 拠井 恵舟 (那賀郡) なにとなく

県教育委員会賞 中村 東世 (和歌山市) 板橋道中

毎日新聞社賞 浅井 香園 (和歌山市) つくばねの

県美術家協会賞 小谷 多加子 (那賀郡) 万葉の歌

県議会議長賞 戸村 舟里 (和歌山市) ゆらゆらと

県文化振興財団賞 中井 光峰 (和歌山市) 萬葉の歌

「工芸」部門

知事賞 井澤 幸子 (海草郡) 水を懐く

県教育委員会賞 吉田 裕子 (和歌山市) 沙の詩

毎日新聞社賞 武本サダ子 (和歌山市) 夢パーク

県美術家協会賞 寺西 豊 (和歌山市) 紋色線刻花器

県議会議長賞 塩崎 桂 (和歌山市) 黒泥抜文壺

「日本画」部門

中真 喜子 (和歌山市) 陽

奥野 昭喜 (和歌山市) リヨンの路地

竹田 寛己 (和歌山市) 庄嚴

調枝喜久子 (大阪府) 秋日

No.41(2004年6月5日発行)

- 松井直「『こどものとも』初代編集長、福音館相談役)、抄録・奥村一郎「講演とギャラリートーク『こどものとも』 初期の作家たち(抄録)3」
- 寺口淳治「竹喬と和歌山についての覚書」
- 寺口淳治「国吉康雄《乳しぶり》について」
- 井上芳子「『美術館へ行こう』から『コレクション展』へ」
- 菊田樹子(日本に向けられたヨーロッパ人の眼・ジャバントゥディ vol.6 アーティスティックディレクター)「日本に向けられたヨーロッパ人の眼・ジャバントゥディ vol.6」
- 「佐伯祐三と同時代の画家たち」展ー和歌山県立近代美術館所蔵品によるー
- 「Museum Calendar」
- 「友の会平成16年度入会のご案内」



No.41(2004年8月26日発行)

- 奥村泰彦「コレクション展 2004-夏 小特集 イタリアをめぐって」
- 井上節子(NPO和歌山芸術文化支援協会理事長)「はじめは夏 美術館との出会いを通して」
- 宮本久宣「『ピノッキオの冒險』と和歌山」
- 奥村泰彦「タイの現代版画を調査する 8」
- 寺口淳治「クララ・ガルシア・マクリーン 『百年以上の孤独/More Than One Hundred Years of Solitude』」
- 奥村一郎「atW vol.1 永坂嘉光・鈴木理策 高野_熊野_聖地」展を終えて」
- 「Museum Calendar」
- 「友の会より」



No.43(2004年12月28日発行)

- 宮本久宣「コレクション展 2004-秋 小特集「アメリカの現代美術」とイームズ・デザイン」
- 橋本和明(彫刻家)「ピノッキオ サマーファンタジー～ワークショップによせて」
- 「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」
- 森仁史(松戸市教育委員会)「講演会「イームズと日本 剣持勇を通して」より」
- 奥村孝(和歌山市立和歌山商業高等学校デザイン科教諭)「美術館での授業を肩に力を込めて語る」
- 奥村泰彦「学校教育との連携の形－職場体験学習」
- 「Museum Calendar」
- 「友の会より」



No.44(2005年3月31日発行)

- 井上芳子「開館10周年記念 美術百科「版画」の巻」
- 高橋ひろみ(ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション学芸員)「研修ノートー和歌山県立近代美術館での研修を終えてー」
- 奥村泰彦「遺業・泉茂」
- 保田春彦(彫刻家)「保田龍門の「母と子」によせて」
- 植野比佐見「生き続ける創造の住まいー村井正誠記念美術館開館ー」
- 「各地の展覧会に協力しています」
- 「コレクション展 2005-春」
- 「『ピノッキオ』で図録奨励賞」
- 「Museum Calendar」
- 「友の会より」



調査・研究・発表活動および対外協力活動

浜田拓志

- ・『ピノッキオ その誕生から現代まで』展を担当、ミュージアム・トーク(8月1日、8月15日)
- ・『美術百科「版画」の巻』「回顧 和歌山版画ビエンナーレ」を担当
- ・全国美術館会議第20回学芸員研修会において指定管理者制度に関する事例報告(2005年3月23日、横浜美術館レクチャーホール)
- ・全国美術館会議ホームページ開設・運営研究部会幹事として活動
- ・独立行政法人国立美術館 国立国際美術館美術作品購入評価委員
- ・徳島県立近代美術館収集資料価格評価委員
- ・田辺市立美術館協議会委員・作品選定委員会委員

奥村泰彦

- ・『日本に向けられたヨーロッパ人の眼』展を担当、ミュージアム・トーク(4月29日、5月5日、5月23日)
- ・『コレクション展 2004-夏』を担当
- ・『美術百科「版画」の巻』「版の現代ー過去50年の展開」を担当、ミュージアム・トーク(2005年3月21日)
- ・講座「博物館実習」講義(4月26日、近畿大学)
- ・講演会「川口軌外の生涯ー変貌を続ける洋画家ー」講師(6月23日、きびドーム、吉備町教育委員会主催)
- ・アート・シンポジウム「滞在から始まるここと」コーディネーター(9月19日、和歌浦アートキューブ・キューブA、NPO和歌山芸術文化支援協会主催)

寺口淳治

- ・『小野竹喬展』を担当、ミュージアム・トーク(6月26日、7月3日)
- ・『美術百科「版画」の巻』『月映』を担当、ミュージアム・トーク(1月29日)
- ・『チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産』展を担当
- ・对外協力事業『佐伯祐三と同時代の画家たち』展(笠岡市立竹喬美術館)を担当
- ・对外協力事業『保田龍門・春彦 絵画と彫刻』展(平塚市美術館)を担当
- ・講演会「佐伯祐三と同時代の画家たち」講師(6月13日 笠岡市立竹喬美術館視聴覚室)
- ・和歌山県フロリダ州芸術家交流事業「アーティスト・トーク」コーディネーター(8月21日、和歌山県公館)
- ・『2005県展』彫刻部門審査員(8月3日、兵庫県立美術館別館原田の森ギャラリー、主催:兵庫県、兵庫県立美術館、神戸新聞社、財団法人兵庫県芸術文化協会)
- ・『COLLECTION 洋画』の編集および「コレクション 洋画」についての覚書、作家解説を執筆。和歌山県立近代美術館、2004年6月1日
- ・『夏の夜の夢』『和歌山県フロリダ州芸術家交流事業 インスチレーション・パンフレット』2004年7月2日、和歌山芸術文化支援協会(wacss)
- ・『竹喬と和歌山についての覚書』『和歌山県立近代美術館NEWS』No.41、2004年6月5日、pp. 3-5

井上芳子

- ・『コレクション展 2004-春』を担当
- ・『チャールズ&レイ・イームズ 創造の遺産』展を担当、ミュージアム・トーク(11月28日、12月11日)
- ・『美術百科「版画」の巻』「創作版画の誕生と展開」を担当、ミュージアム・トーク(2005年2月11日)
- ・第3回明治文芸講演会「明治・大正の文芸雑誌の挿絵」講師(5月15日、コーピング京都、明治文芸講演会主催)
- ・集中講義「本をつくる(前期)」講師(8月9日-8月11日、帝塚山学院大学)
- ・ギャラリートーク『CHOCOLATE』時代の山名文夫』『山名文夫を語る。新たな資料を中心に』(11月18日、ハウス オブ シセイドウ、資生堂企業文化部主催)

収集事業

- ・ギャラリートーク「河野鷹思のグラフィック・デザイン」展、仲條正義氏との対談(2005年2月19日、東京国立近代美術館)
- ・講演会「和歌山ゆかりの版画家」講師(2005年2月25日、御坊商工会館、御坊ロータリークラブ主催)
- ・作家解説『COLLECTION 洋画』和歌山県立近代美術館、2004年6月1日
- ・「『美術館へ行こう』から『コレクション展』へ』『和歌山県立近代美術館NEWS』No.41、2004年6月5日、p.5
- ・「開館10周年記念 美術百巻『版画』の巻』『和歌山県立近代美術館NEWS』No.44、2005年3月31日、p.1
- ・『『一握の砂』の表紙絵』『論集 石川啄木 II』国際啄木学会編、とうふう、2004年4月
- ・「イームズへの視点1 デザイン家具」『読売新聞』2004年11月25日、30面(和歌山)
- ・「イームズへの視点2 合板チェアの試作品」『読売新聞』2004年11月27日、34面(和歌山)
- ・「イームズへの視点5 イームズ夫妻の挑戦」『読売新聞』2004年12月2日、30面(和歌山)
- ・「再読『日本の現代版画』—恩地孝四郎にとっての『版画』—『近代から現代へ一本版画の革新 恩地孝四郎から萩原英雄まで』カタログ、山梨県立美術館、2005年2月
- ・「資料紹介・『美術と文芸』・『柳屋』について」『大阪における近代商業デザインの調査研究』平成15~16年度文部科学省科学研究費補助金基礎研究、研究成果報告書、2005年3月
- ・「大正初期の雑誌における版表現—『月映』誕生の背景を探って—」『大正期美術展覧会の研究』東京文化財研究所編、2005年3月

植野比佐見

- ・『美術百科「版画」の巻』を担当
- ・「生き続ける創造の住まい—村井正誠記念美術館開館—」『和歌山県立近代美術館NEWS』No.44、2005年3月31日、p.6
- ・作家解説『COLLECTION 洋画』和歌山県立近代美術館、2004年6月1日
- ・「文化学院の『アーツ・アンド・クラフト』運動」『アーツ・アンド・クラフトと日本』デザイン史フォーラム編、思文閣出版、2004年9月29日

奥村一郎

- ・『atW vol.1 永坂嘉光・鈴木理策 高野_熊野_聖地』展を担当、ミュージアム・トーク(4月9日、5月5日、5月23日)
- ・『美術百科「版画」の巻』『新版画集団』を担当、ミュージアム・トーク(2005年4月4日)
- ・作家解説『COLLECTION 洋画』和歌山県立近代美術館、2004年6月1日
- ・『鈴木理策 唯一の時間』の編集および「聖なるものの在処」、年譜、文献を執筆。和歌山県立近代美術館、2004年

- ・『鈴木理策 唯一の時間』の編集および「高野山と永坂嘉光」、年譜、文献を執筆。和歌山県立近代美術館、2004年
- ・作家解説『COLLECTION 洋画』和歌山県立近代美術館、2004年6月1日
- ・松井直「講演とギャラリートーク 「こどものとも」初期の作家たち3」を抄録『和歌山県立近代美術館NEWS』No.41、2004年6月5日、pp.1-2
- ・『atW vol.1 永坂嘉光・鈴木理策 高野_熊野_聖地』展を終えて』『和歌山県立近代美術館NEWS』No.42、2004年8月26日、p.6裏表紙
- ・『生誕110年 大亦観風展』カタログの章解説、作品解説、年譜を執筆、奈良県立万葉文化館、2004年

宮本久宣

- ・『ピノッキオ その誕生から現代まで』展を担当
- ・『コレクション展 2004-秋』を担当
- ・『美術百科「版画」の巻』を担当
- ・講演会「和歌山と日本におけるピノッキオ」講師(8月21日)
- ・『ピノッキオ その誕生から現代まで』展カタログ編集および「『ピノッキオ』の時代 和歌山と戦前の日本におけるピノッキオの冒険」、「日本におけるピノッキオの初期受容」章解説、作品解説を執筆、和歌山県立近代美術館ほか、2004年
- ・作家解説『COLLECTION 洋画』和歌山県立近代美術館、2004年6月1日
- ・『『ピノッキオの冒険』と和歌山』『和歌山県立近代美術館NEWS』No.42、2004年8月26日、pp.3-4
- ・『コレクション展 2004-秋 小特集「アメリカの現代美術」とイームズ・デザイン』『和歌山県立近代美術館NEWS』No.43、2004年12月28日、p.1

- ・『『ピノッキオ』展の魅力 1 初版ベン画 表情繊細に』『読売新聞』2004年8月3日、26面(和歌山)
- ・『『ピノッキオ』展の魅力 2 優美さ漂うカラー挿絵』『読売新聞』2004年8月4日、26面(和歌山)
- ・『『ピノッキオ』展の魅力 3 絵画で時代背景を紹介』『読売新聞』2004年8月7日、28面(和歌山)
- ・『『ピノッキオ』展の魅力 4 日本初の絵本は少女作』『読売新聞』2004年8月17日、26面(和歌山)

- ・『『ピノッキオ』展の魅力 5 多様な素材で『最新作』』『読売新聞』2004年8月18日、26面(和歌山)
- ・『近衛篤磨の『螢雪余聞』にみるミュンヘンの原田直次郎』『待兼山論叢』第38号、大阪大学文学会、2004年12月25日、pp.29-51
- ・『2004年国録奨励賞』巡回展部門(美術館連絡協議会、読売新聞社)受賞、『ピノッキオ その誕生から現代まで』展カタログのテキストに対して

和歌山県立近代美術館美術作品収集方針

- | | |
|-----|---|
| 日本画 | 1. 下村觀山、川端龍子を軸とする院展の作家たち |
| | 2. 野長瀬晩花を軸とする国画創作協会の作家たち |
| 洋画 | 3. 川口軌外を軸とする1930年協会、初期独立美術協会の作家たち |
| | 4. 村井正誠を軸とする自由美術家協会、モダンアート協会の作家たち |
| | 5. 石垣栄太郎、ヘンリー杉本、高井貞二を軸とするアメリカで学んだ作家たち |
| 版画 | 6. 本県にゆかりのある恩地孝四郎、田中恭吉、逸見享、吉田政次、浜口陽三らを軸とする近現代版画 |
| 彫刻 | 7. 本県にゆかりのある建畠覚造、保田春彦を軸とする現代彫刻 |
| その他 | 8. 戦後美術 |
| | ア パンリアル美術協会 |
| | イ 走泥社 |
| | ウ デモクラート美術家協会 |
| | エ 具体美術協会 |
| | 9. 現代の美術 |
| | 10. 海外の美術 |

和歌山県立近代美術館美術作品選定委員会委員名簿 (◎=会長)

氏名	職業
大河内 菊雄	伊丹市立美術館館長
◎ 酒井 哲朗	福島県立美術館館長
村田 慶之輔	川崎市岡本太郎美術館館長
保田 春彦	彫刻家(元武蔵野美術大学教授)

第24回美術作品選定委員会

2004(平成16)年3月10日(水)午後1時30分より開催。購入候補作品ならびに寄贈候補作品について、受入の妥当性について協議を行った。

2004(平成16)年度 収蔵作品点数

購入作家 1作家 1点

受贈作品 13作家 94点

所蔵品総点数 2004(平成17)年3月末日現在 8807点

1 購入

種別	作家数	作品点数
日本画	1	1

2 受贈

種別	作家数	作品点数
洋画	5	14
版画	4	17
工芸	1	1
写真	2	28
水彩・素描	1	32
陶芸	1	1
資料	1	1

2004(平成16)年度 購入作品



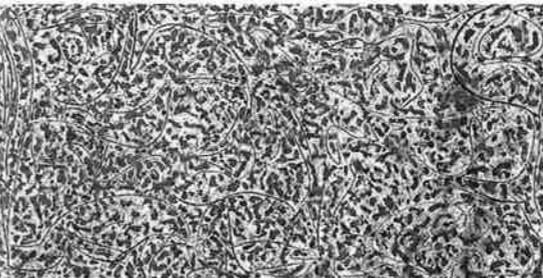
1. 野長瀬晩花
日本画
さみたれのころ
1920(大正9)
顔料、絹
154.5×51



9. 孫 雅由
洋画
空間の間合 AC94-02
1994(平成6)
木炭・アクリル絵具、綿布
194×130.5
櫻井和子氏寄贈



10. 孫 雅由
洋画
空間の間合 AC95-15
1995(平成7)
木炭・アクリル絵具、綿布
259×776
櫻井和子氏寄贈



11. 孫 雅由
洋画
空間の間合 AC96-07
1996(平成8)
木炭・顔料・アクリルメディウム、綿布
194×391.5
櫻井和子氏寄贈



12. 孫 雅由
洋画
空間の間合 AC96-20
1996(平成8)
木炭・顔料・アクリルメディウム、綿布
194×130.5
櫻井和子氏寄贈



13. 孫 雅由
版画
D84-112
1984(昭和59)
エッチャング・手彩色、紙
53.5×78.3
櫻井和子氏寄贈

2004(平成16)年度 受贈作品

作家名五十音順→作品種別→制作年順に配列



1. 秋山 陽
工芸
META-VOID
2004(平成16)
陶
130×125×136
古曾志文吉氏寄贈



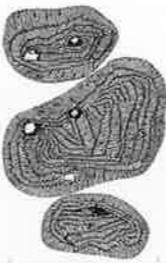
2. 川口軌外
洋画
岩瀬峠
1934(昭和9)頃
油彩、板
27×40.8
和田公一氏寄贈



3. 川口軌外
洋画
蓮
1935(昭和10)
油彩、キャンバス
40.8×53
和田公一氏寄贈



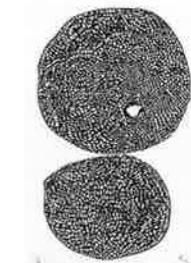
4. 川口軌外
洋画
桃
1935(昭和10)頃
油彩、キャンバス
33×53
和田公一氏寄贈



14. 孫 雅由
版画
空間の表裏 WB96-01
(我が末弟の死を悼んで)
1996(平成8)
木版・フロッタージュ・
油性インク、紙
98×65
櫻井和子氏寄贈



15. 孫 雅由
版画
空間の表裏 WB96-02
(我が末弟の為の鎮魂歌)
1996(平成8)
木版・フロッタージュ・
油性インク、紙
98×129
櫻井和子氏寄贈



16. 孫 雅由
版画
空間の表裏 WB96-04
1996(平成8)
木版・フロッタージュ・
油性インク、紙
98×65
櫻井和子氏寄贈



5. 川口軌外
洋画
岩(潮岬にて)
1939(昭和14)頃
油彩、キャンバス
45.5×52.8
和田公一氏寄贈



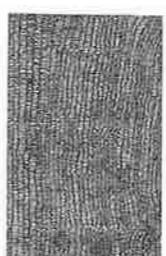
6. 孫 雅由
洋画
現前OC78-01
1978(昭和53)
油彩・木炭、麻布
194×130.5
櫻井和子氏寄贈



7. 孫 雅由
洋画
記憶の痕跡 P84-31
1984(昭和59)
フロッタージュ・鉛筆、藁半紙
145.5×112
櫻井和子氏寄贈



8. 孫 雅由
洋画
記憶の痕跡 P84-33
1984(昭和59)
フロッタージュ・鉛筆、藁半紙
145.5×112
櫻井和子氏寄贈



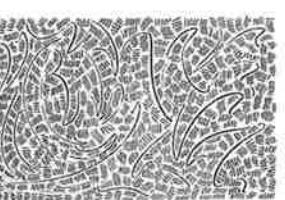
18. 孫 雅由
版画
空間の表裏 WB96-11
1996(平成8)
木版・フロッタージュ・
油性インク、紙
98×65
櫻井和子氏寄贈



19. 孫 雅由
版画
空間の表裏 WB97-01
1997(平成9)
木版・フロッタージュ・
油性インク、紙
129×98
櫻井和子氏寄贈



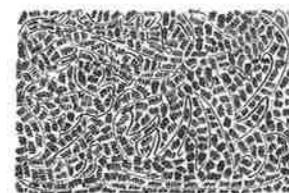
20. 孫 雅由
水彩
予響色1
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



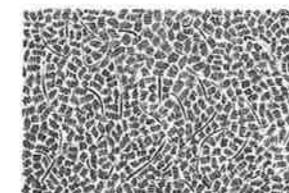
21. 孫 雅由
水彩
予響色2
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



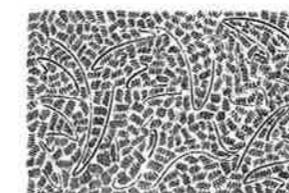
22. 孫 雅由
水彩
予響色3
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



23. 孫 雅由
水彩
予響色4
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



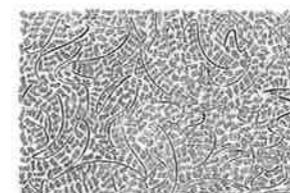
24. 孫 雅由
水彩
予響色5
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



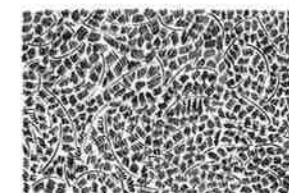
25. 孫 雅由
水彩
予響色6
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



38. 孫 雅由
水彩
予響色19
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



39. 孫 雅由
水彩
予響色20
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



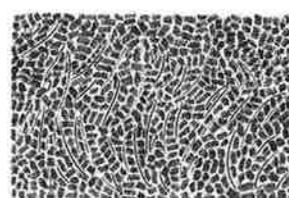
40. 孫 雅由
水彩
予響色21
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



41. 孫 雅由
水彩
予響色22
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



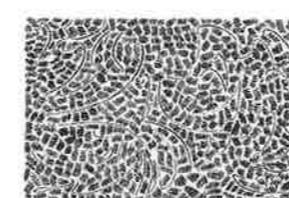
26. 孫 雅由
水彩
予響色7
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



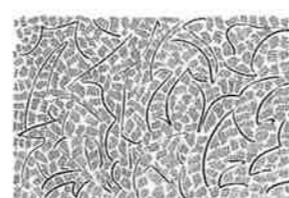
27. 孫 雅由
水彩
予響色8
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



28. 孫 雅由
水彩
予響色9
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



29. 孫 雅由
水彩
予響色10
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



42. 孫 雅由
水彩
予響色23
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



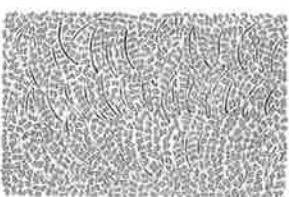
43. 孫 雅由
水彩
予響色24
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



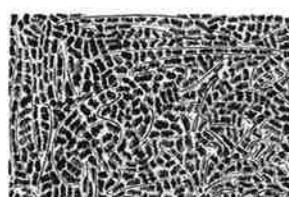
44. 孫 雅由
水彩
予響色25
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



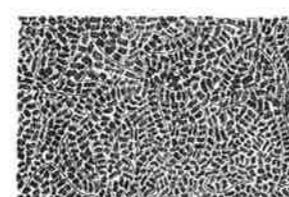
45. 孫 雅由
水彩
予響色26
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



30. 孫 雅由
水彩
予響色11
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



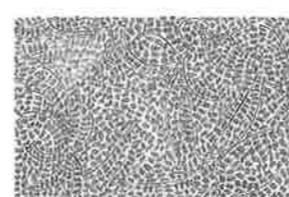
31. 孫 雅由
水彩
予響色12
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



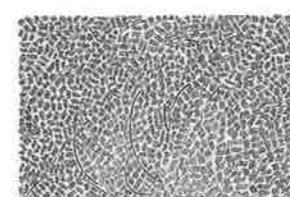
32. 孫 雅由
水彩
予響色13
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



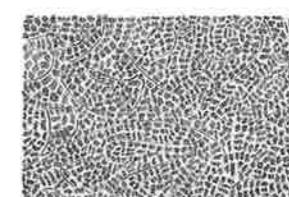
33. 孫 雅由
水彩
予響色14
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



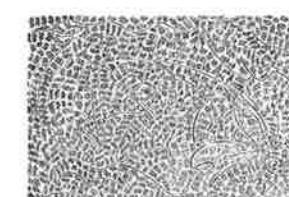
46. 孫 雅由
水彩
予響色27
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



47. 孫 雅由
水彩
予響色28
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



48. 孫 雅由
水彩
予響色29
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



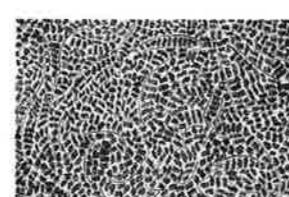
49. 孫 雅由
水彩
予響色30
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



34. 孫 雅由
水彩
予響色15
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



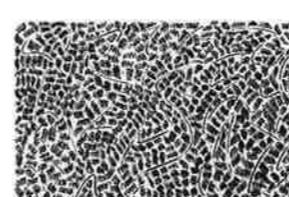
35. 孫 雅由
水彩
予響色16
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



36. 孫 雅由
水彩
予響色17
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



37. 孫 雅由
水彩
予響色18
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



50. 孫 雅由
水彩
予響色31
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



51. 孫 雅由
水彩
予響色32
1986(昭和61)頃
木炭・水溶性クレヨン、紙
65.8×100
櫻井和子氏寄贈



52. 孫 雅由
資料
空間の表裏WB96-01
(我が末弟の死を悼んで)
版木
1996(平成8)
木(表・裏)
98×65
櫻井和子氏寄贈



53. 多ヶ谷信乃
版画
「三月『婦人グラフ』表紙
制作年不詳
木版・顔料、紙
18.5×18.4
Space11 金子光晴氏寄贈



54. 西村伊作
工芸
花器
1919(大正8)
陶
20.5×23×20
松本栄子氏寄贈



55. 浜地清松
洋画
暖炉
1911(明治44)
油彩、キャンバス
102.4×81.7
古座町立津渕小学校寄贈



56. 原勝四郎
洋画
[バラ]
1939(昭和14)頃
油彩、ボード(表・裏)
24×17.9
橋本政喜氏寄贈



69. ヨーディチエ, ミンモ
写真
wakayama city
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



70. ヨーディチエ, ミンモ
写真
kumano
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



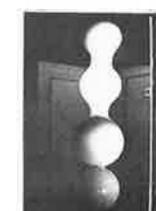
71. ヨーディチエ, ミンモ
写真
kumano
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



72. ヨーディチエ, ミンモ
写真
koyasan koya town
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



57. 松谷武判
版画
オブジェ B
1971(昭和46)
リトグラフ、紙
76×56.5
細川佳洋子氏寄贈



58. 松谷武判
版画
オブジェ C
1971(昭和46)
リトグラフ、紙
76×57
細川佳洋子氏寄贈



59. 松谷武判
版画
オブジェ-6
1973(昭和48)
シルクスクリーン、紙
76×57
細川佳洋子氏寄贈



60. 松谷武判
版画
オブジェ-7
1973(昭和48)
シルクスクリーン、紙
76×57
細川佳洋子氏寄贈



73. ヨーディチエ, ミンモ
写真
koyasan koya town
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



74. ヨーディチエ, ミンモ
写真
koyasan
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



75. ヨーディチエ, ミンモ
写真
wakayama castle
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



76. ヨーディチエ, ミンモ
写真
wakayama castle
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



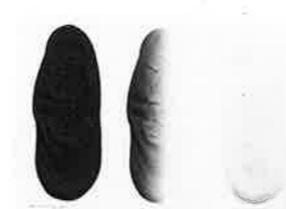
61. 松谷武判
版画
オブジェ-10
1973(昭和48)
シルクスクリーン、紙
76×57
細川佳洋子氏寄贈



62. 松谷武判
版画
繁殖-88
1973(昭和48)
シルクスクリーン、紙
76×57
細川佳洋子氏寄贈



63. 松谷武判
版画
オブジェ-3
1974(昭和49)
シルクスクリーン、紙
76×57
細川佳洋子氏寄贈



64. 松谷武判
版画
オブジェ-33
1975(昭和50)
シルクスクリーン、紙
55.5×76
細川佳洋子氏寄贈



77. ヨーディチエ, ミンモ
写真
wakayama castle
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



78. ヨーディチエ, ミンモ
写真
kumano
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



79. ヨーディチエ, ミンモ
写真
koyasan
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



80. ヨーディチエ, ミンモ
写真
koyasan
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



65. 山本秀臣
洋画
海景
1936(昭和11)
油彩、キャンバス
100×80.3
山本秀太郎氏寄贈



66. 山本容子
版画
Dancing Drinker <Portrait>
1982(昭和57)
ソフトグランドエッティング、紙
金子光晴氏寄贈



67. ヨーディチエ, ミンモ
写真
Kansai international airport
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



68. ヨーディチエ, ミンモ
写真
wakayama city
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



81. ヨーディチエ, ミンモ
写真
kumano
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



82. ヨーディチエ, ミンモ
写真
inami town
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



83. ヨーディチエ, ミンモ
写真
koza town
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



84. ヨーディチエ, ミンモ
写真
mihama town
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



85. ヨーディチエ, ミンモ
写真
minhama town
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



86. ヨーディチエ, ミンモ
写真
shirahama town
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



87. ヨーディチエ, ミンモ
写真
whale ship museum
2004(平成16)
ゼラチンシルバープリント
75×75
EU・ジャパンフェスト日本委員会



88. テウニッセン, ベルト
写真
wakayama 02
2003(平成15)
Cプリント
50×64
EU・ジャパンフェスト日本委員会



89. テウニッセン, ベルト
写真
wakayama 05
2003(平成15)
Cプリント
50×64
EU・ジャパンフェスト日本委員会



90. テウニッセン, ベルト
写真
wakayama 13
2003(平成15)
Cプリント
50×64
EU・ジャパンフェスト日本委員会



91. テウニッセン, ベルト
写真
wakayama 19
2003(平成15)
Cプリント
50×64
EU・ジャパンフェスト日本委員会



92. テウニッセン, ベルト
写真
wakayama 21
2003(平成15)
Cプリント
50×64
EU・ジャパンフェスト日本委員会



93. テウニッセン, ベルト
写真
wakayama 22
2003(平成15)
Cプリント
50×64
EU・ジャパンフェスト日本委員会



94. テウニッセン, ベルト
写真
wakayama 24
2003(平成15)
Cプリント
50×64
EU・ジャパンフェスト日本委員会

図書資料収集

2004(平成16)年度新収蔵図書資料 107冊(平成17年3月31日現在)

購入

一般雑誌(定期刊行物) 12タイトル 87冊
(内訳)

1. 新建築 11冊
2. DOME 7冊
3. 美術手帖 14冊
4. アサヒカメラ 12冊
5. 芸術新潮 12冊
6. 炎芸術 5冊
7. 季刊銀花 4冊

8. イラストレーション 6冊
9. インターコミュニケーション 4冊
10. デザインの現場 5冊
11. 版画芸術 3冊
12. Prints21 4冊

受贈

R&Fインターナショナル寄贈 25冊
(ピノッキオ展関連図書)

保存事業

所蔵作品の状態調査

展示、貸出の際の点検のほかに、所蔵品の状態を継続的に調査し、保存上の対策を必要とする作品については、紙本作品のマットと額裏板の改良・交換を中心に処置を行った。とくに特殊な知識・技術を要する作品については、館外の専門家に依頼した。

所蔵作品の保存修復

状態調査の結果、修復が必要と判断された作品のうち、展示に耐えない特に危険な状態の作品、常設展での展示頻度が高い作品を優先し、館外の専門家に委託し、保存修復処置を施した。またマウントのない作品のうち、展示予定の作品を優先して館外の専門家に委託し、マットおよび額を装備した。

油彩画 修復済 2点

1. 村井正誠《アラブの窓》 油彩・キャンバス



主な処置内容：浮き上がり接着、洗浄、充填整形ほか 処置者：修復研究所21

2. 村井正誠《ロンバルディア》油彩・キャンバス



主な処置内容：浮き上がり接着、洗浄、変形修正、耳補強ほか 処置者：修復研究所21

保存環境の整備

収蔵庫1、2および展示室ケース内のホルムアルデヒド濃度調査を実施。

収蔵庫2のアンモニア濃度調査を実施。

総合虫害管理システムにより、トラップによるモニタリングを4回実施(2004年5月、9月、11月、2005年2月)。

受贈および受託品のエキボン被覆式燻蒸を実施。

収蔵庫2および1階展示資料倉庫の清掃・除菌作業を実施。

2階展示資料倉庫の真菌分離同定を実施。

紙本作品のマウントを保存用(無酸)のものに改善。

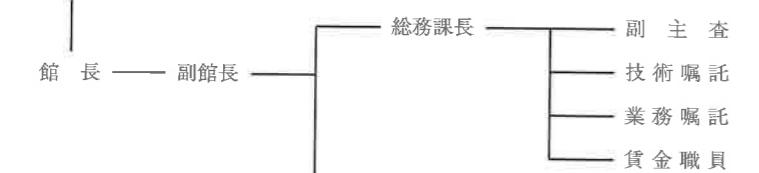
資料収集

1. 浜地 清松 資料 浅間山の黎明 油彩、キャンバス 50×72.7 古座町立西向小学校寄贈
- 2~5. 「高野・熊野 祈りの道キャンペーン」イメージポスター及び原画
2. でき やよい 資料 原始熊野。 アクリル、紙 103×73.7 社団法人和歌山県観光連盟寄贈
3. でき やよい 資料 にぎやかな高野山。 アクリル、紙 103×73.7 社団法人和歌山県観光連盟寄贈
4. でき やよい 資料 ポスター「原始熊野。」印刷、紙 103×72.7 社団法人和歌山県観光連盟寄贈
5. でき やよい 資料 ポスター「にぎやかな高野山。」印刷、紙 103×72.7 社団法人和歌山県観光連盟寄贈

管理運営

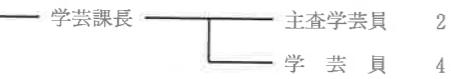
組織と業務

美術館協議会



〈業務内容〉

- 1 事務の企画及び処理の総括、調整に関すること。
- 2 公印の保管に関すること。
- 3 職員の人事、研修、服務等に関すること。
- 4 給与、旅費及び福利厚生に関すること。
- 5 歳入歳出予算の編成に関すること。
- 6 公文書に関すること。
- 7 広報に関すること。
- 8 近代美術館友の会に関すること。
- 9 施設、整備の管理、警備及び消防防災に関すること。
- 10 館内の秩序維持に関すること。
- 11 美術品の購入及び寄付物品の受入事務に関すること。
- 12 備品購入及び物品調達に関すること。
- 13 分書の収受、発送に関すること。
- 14 その他学芸課の所管に属さないこと。



- 1 美術館活動の年間事業計画に関すること。
- 2 美術の普及及び振興に関すること。
- 3 美術品の購入、選定に関すること。
- 4 美術館協議会に関すること。
- 5 展覧会の具体的な企画、展示に関すること。
- 6 学芸員実習生の研修に関すること。
- 7 寄贈作品、寄託作品に関すること。
- 8 作品の外部管理に関すること。
- 9 資料の整理、保管及び貸し出しに関すること。
- 10 近代美術館刊行物の編集に関すること。
- 11 その他美術館事業についての専門的な事項に関すること。

機構及び職員配置図

館長：山田 康 副館長：熊崎訓自

課名	課長名	所属職員(職) 氏名
総務課	栗山昌之	副主査：菱山 徹、岡本文宏 電気技師：杉田 勉 嘱託：丸畠 涼、栗生恵里、小向由里、苅田佳奈、田口 望
学芸課	浜田拓志	主査学芸員：寺口淳治、奥村泰彦 学芸員：井上芳子、植野比佐見、奥村一郎、宮本久宣

和歌山県立近代美術館協議会委員 (○=会長 ○=副会長)

任期 2 年：2004(平成16)年11月3日～2006(平成18)年11月2日

氏名	役職	備考
五十嵐靖朗	県美術家協会会长	2003(平成15)年5月20日新任
榎本長治	会社社長	
○大河内菊雄	伊丹市立美術館館長	
木下純子	医師(元和歌山市保健所所長)	2004(平成16)年11月3日新任
島正博	会社社長	
酒井哲朗	福島県立美術館館長	
島村安彦	会社社長	
神人勲	歯科医院院長	
○角谷昭一	病院院長	
谷奈々	財和歌山社会経済研究所研究員	
村田慶之輔	川崎市岡本太郎美術館館長	
保田春彦	彫刻家(元武蔵野美術大学教授)	
吉原英雄	画家(京都市立芸術大学名誉教授)	

氏名五十音順

2004(平成16)年3月31日現在 委員13名

職員現況調

区分	事務	学芸	技術	嘱託	計	備考
館長	1	—	—	—	1	
副館長	1	—	—	—	1	
総務課	3	—	1	5	9	電気技師1名
学芸課	—	7	—	—	7	
計	5	7	1	5	18	

第46回和歌山県立近代美術館協議会

2005(平成17)年3月9日(水)午後3時より開催、2004(平成16)年度事業報告、2005(平成17)年度事業計画など、当館の運営について協議がおこなわれた。

関係法規

2004(平成16)年度 展覧会入館者数

企画展

	日 数	有 料							無 料							合 計			
		個 人				大 学 生			小 計										
		一 般	団 体	紀 陽	友の会	一 般	団 体	紀 陽		高 齢 者	障 害 者	そ の 他	高 校 生	中 学 生	小 学 生	幼 児	団 体	小 計	
美術百科 (4/1~4/4)	4	183	0	0	6	13	0	0	202	37	3	25	2	11	23	13	0	114	316
小野竹齋展 (6/5~7/11)	32	1345	0	213	106	56	0	4	1724	902	110	966	69	38	62	46	353	2546	4270
ピノッキオ展 (7/18~9/23)	58	2904	223	287	159	222	24	17	3836	621	184	2290	343	2407	976	565	634	8020	11856
イームズ展 (11/2~12/26)	48	2629	53	144	86	472	5	36	3425	712	161	2279	126	64	161	166	346	4015	7440
美術百科・前期 (1/15~2/20)	32	1468	42	0	120	73	0	2	1705	446	59	378	19	63	76	55	56	1152	2857
美術百科・後期 (3/1~3/31)	27	1132	40	0	55	114	0	6	1347	375	69	208	64	28	76	28	446	1294	2641
合 計	201	9661	358	644	532	950	29	65	12239	3093	586	6146	623	2611	1374	873	1835	17141	29380

常設展

	日 数	有 料							無 料							合 計			
		個 人				大 学 生			小 計										
		一 般	団 体	紀 陽	友の会	一 般	団 体	紀 陽		高 齢 者	障 害 者	そ の 他	高 校 生	中 学 生	小 学 生	幼 児	団 体	小 計	
コレクション展-春 (4/13~6/27)	66	2385	65	89	100	145	170	36	2990	856	150	1107	55	62	143	70	813	3256	6246
コレクション展-夏 (7/6~9/26)	72	2907	126	275	107	191	24	13	3643	612	161	1624	279	1888	719	352	660	6295	9938
コレクション展-秋 (10/5~12/26)	72	2742	149	113	55	413	5	29	3506	1032	199	1805	117	127	182	149	566	4177	7683
合 計	210	8034	340	477	262	749	199	78	10139	2500	510	4536	451	2077	1044	571	2039	13728	23867

和歌山県特別事業

	日 数	有 料							無 料							合 計			
		個 人				大 学 生			小 計										
		一 般	団 体	紀 陽	友の会	一 般	団 体	紀 陽		高 齢 者	障 害 者	そ の 他	高 校 生	中 学 生	小 学 生	幼 児	団 体	小 計	
国際交流写真展 (4/24~5/23)	26	1807	48	0	66	157	103	39	2220	502	86	999	44	43	115	62	739	2590	4810

総 計

	日 数	有 料							無 料							合 計			
		個 人				大 学 生			小 計										
		一 般	団 体	紀 陽	友の会	一 般	団 体	紀 陽		高 齢 者	障 害 者	そ の 他	高 校 生	中 学 生	小 学 生	幼 児	団 体	小 計	
総 計	437	19502	746	1121	860	1856	331	182	24598	6095	1182	11681	1118	4731	2533	1506	4613	33459	58057

紀陽=紀陽文化財団の助成による入館者、その他=招待券、招待状、優待券による入館者

○和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

昭和45年10月6日

条例第64号

和歌山県立近代美術館設置および管理条例をここに公布する。

和歌山県立近代美術館設置及び管理条例

(平6条例18・改称)

(設置)

第1条 近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の観覧に供するとともに、美術に関する資料の調査、研究等を行い、もって美術文化の向上に資するため、和歌山県立近代美術館(以下「近代美術館」という。)を設置する。

(平6条例18・一部改正)

(位置)

第2条 近代美術館は、和歌山市吹上一丁目4番14号に置く。

(平6条例18・一部改正)

(事業)

第3条 近代美術館は、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

(1) 近代美術に関する作品その他の近代美術に関する資料を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供すること。

(2) 美術に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。

(3) 美術に関する展覧会、研究会、講習会等の開催及び資料の刊行

(平6条例18・一部改正)

(使用料)

第4条 近代美術館を使用する者は、和歌山県使用料及び手数料条例(昭和22年和歌山県条例第28号)の定めるところにより、使用料を納めなければならない。

(委任)

第5条 近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

- (1) 伝染性疾患のある者
 - (2) 陳列品を汚損し、又は近代美術館の施設及び設備をき損するおそれのある物品を所持している者
 - (3) 館内の秩序を乱すと認められる者
 - (4) その他館長において近代美術館の管理上入館を不適当と認めた者
- 2 館長は、近代美術館の管理上必要があると認めるときは、入館に制限を加えることができる。
 (損害賠償の義務)
- 第7条 入館者は、その責めに帰すべき事由により陳列品を汚損し、近代美術館の施設及び設備をき損し、又は滅失したときは、その損害の賠償をしなければならない。
- (委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

この規則は、昭和45年11月2日から施行する。

附 則(昭和53年4月1日教育委員会規則第12号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和56年5月28日教育委員会規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和63年3月31日教育委員会規則第13号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年3月31日教育委員会規則第7号)

この規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則(平成6年3月31日教育委員会規則第8号)

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月30日教育委員会規則第11号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成17年2月25日教育委員会規則第2号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

○和歌山県博物館協議会条例

昭和57年3月29日

条例第11号

和歌山県博物館協議会条例をここに公布する。

和歌山県博物館協議会条例

(設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条の規定に基づき、次の表の左欄に掲げる博物館にそれぞれ当該右欄に掲げる博物館協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

博物館の名称	協議会の名称
和歌山県立近代美術館	和歌山県立近代美術館協議会
和歌山県立博物館	和歌山県立博物館協議会
和歌山県立紀伊風土記の丘	和歌山県立紀伊風土記の丘協議会
和歌山県立自然博物館	和歌山県立自然博物館協議会

(委員の定数)

第2条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、15人以内とする。

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長等)

第4条 協議会に、会長及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(小委員会及び部会)

第6条 協議会は、小委員会又は部会を置くことができる。

2 小委員会に委員長を、部会に部会長を置く。

3 委員長及び部会長は、委員のうちから会長が指名する。

4 小委員会又は部会に属する委員は、会長が指名する。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、当該博物館において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和57年4月1日から施行する。

○和歌山県立近代美術館美術品貸付規則

昭和46年10月12日

教育委員会規則第26号

和歌山県立近代美術館美術品貸付規則を次のように定める。

和歌山県立近代美術館美術品貸付規則

(目的)

第1条 この規則は、和歌山県立近代美術館が所蔵する美術品(以下「美術品」という。)の貸付けに関し必要な事項を定めることを目的とする。

(貸付)

第2条 和歌山県立近代美術館(以下「館長」という。)は、その目的が公の性質をもち、かつ、美術文化の普及上適当と認めた場合に、次項に規定する者に対して美術品を貸し付けることができるものとする。

2 美術品の貸付けを受けることのできる者は、国並びに地方公共団体及び公益法人その他これらに準ずる団体とする。

(申請手続)

第3条 美術品の貸付けを受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した借受申請書を館長に提出しなければならない。

(1) 申請者の氏名又は名称及び住所

(2) 借り受けようとする美術品の名称及び数量

(3) 使用目的

(4) 陳列等のための施設の名称及びその場所並びに施設の概要

(5) 借受期間

(6) 借受期間における保管及び管理の方法

(7) その他参考となる事項

(貸付承認)

第4条 館長は、美術品の貸付けを承認したときは、美術品貸付承認通知書(別記様式)を申請者に交付する。

(貸付期間)

第5条 美術品の貸付期間は、通常2月以内(以下「1期間」という。)とする。ただし、館長が必要と認めたときは、貸付期間を更新し、又は延長することができる。

(借受書等)

第6条 美術品の貸付承認を受けた者は、次に掲げる事項を記載した借受書を館長に提出しなければならない。

(1) 借り受ける美術品の名称及び数量

(2) 借受期間

(3) 返納期日

(4) 返納場所

(5) 貸付条件に従う旨

2 貸付承認をした美術品の引渡しは、前項の借受書の提出があったとき、これを行う。

3 館長は、美術品が返還されたときは、これと引換えに返還を受けた旨の受領書を交付するものとする。

(遵守事項等)

第7条 貸付承認をした美術品の荷造り及び輸送並びに保管、返納等に要する費用は、借受人の負担とする。

2 貸付期間中の美術品の保管及び管理は、借受人の責任とし、亡失、汚損又は損傷のあったときは、賠償の責めを負うものとする。

3 美術品の借受人は、当該美術品を借り受けた目的以外に使用してはならない。

(貸付料)

第8条 美術品の貸付料は、1点につき1期間3,090円とし、第5条ただし書の貸付期間の延長の場合にあっては、1月以内の延长期間にについて1,540円とし、1月を超える延長期間については1,000円とする。

2 特別の事情がある場合においては、貸付料を増減し、又は免除することがある。

3 既納の貸付料は、これを返還しない。

(貸付けの取消し)

第9条 館長は、美術品の貸付けを受けた者が、この規則及び貸付条件を守らないときは、その承認を取り消し、当該美術品の返還を求めることができる。

(補則)

第10条 この規則に定めるもののほか、美術品の貸付けに関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 和歌山県立近代美術館美術品貸付規則(昭和42年和歌山県教育委員会規則第22号)は、廃止する。

附 則(昭和56年8月29日教育委員会規則第15号)

この規則は、昭和56年9月1日から施行する。

附 則(平成元年3月31日教育委員会規則第8号)

この規則は、平成元年4月1日から施行する。

別記様式(第4条関係)

文書番号	年 月 日	
美術品貸付承認書		
殿	和歌山県立近代美術館 長	
年 月 日 付けで承認申請のあった当館所蔵の美術品の貸付けについては、下記によって承認する。		
記		
1 貸 付 品 種 別	作 者 名	題 名
材 質	形 狀	製 作 年
2 貸 付 期 間	年 月 日 か ら	年 月 日 ま で
3 貸 付 料 金	円	
上記貸付料は、美術品借り受けのとき、又はその日までに県指定金融機関へ払い込むこと。		
4 美術品の輸送の際の取扱い及び保管管理については、館長の指示に従い、十分注意とともに、貸付中のいっさいの責任を借受者において負うものとする。		
5 美術品は、当館係員立合のうえ借受書と引換えに引き渡すものとする。		
6 その他和歌山県立近代美術館美術品貸付規則の各条項を遵守とともに館長の指示に従うこと。		

備考 この承認書には、和歌山県立近代美術館美術品貸付規則を添付すること。

○和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程

昭和46年10月12日

教育委員会告示第12号

和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程を次のように定める。

和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程

(趣旨)

第1条 この規程は、和歌山県立近代美術館(以下「美術館」という。)における美術作品の寄託に関し必要な事項を定めるものとする。

(受託)

第2条 美術作品の所有者(以下「所有者」という。)が展示、保存又は

建築概要

調査研究の目的をもって、美術作品の保管の寄託の申入れがあったときは、この規程の定めるところにより、美術館はこれを無償で受託するものとする。

(寄託)

第3条 所有者が、美術作品を寄託しようとするときは、別記第1号様式による保管依頼書を提出し、館長の承認を受けなければならぬ。

(受入れ及び返還)

第4条 館長は、美術作品を受領したときは、所有者に、別記第2号様式による受託証書を交付するものとする。

2 寄託品の返還を受けようとする者は、原則として返還を受けようとする日の1月前に別記第3号様式による返還請求書を館長に提出しなければならない。

3 寄託品は、受託証書と引き換えに、これを所有者に返還するものとする。

4 寄託品の返還を受けようとする者が、所有者の代理人であるときは、受託証書に、委任状その他代理人であることを証する書類を添えなければならない。

(寄託期間及び期間の更新)

第5条 寄託期間は、3年とする。ただし、館長が必要と認めたときは、所有者の承諾を得てこの期間を短縮又は更新することがある。寄託期間を経過後寄託者から返還の請求がない場合は寄託期間の更新したものとみなす。

2 寄託期間の更新をするときは、受託証書の書換えを行うものとする。

(所有者の変更等)

第6条 売買、相続等により寄託品の所有者に変更があったとき、または所有者の氏名、名称若しくは住所等に変更があったときは、その所有者(所有者変更の場合は、新所有者)は、所有権の移転その他氏名、名称等の変更を証する書類を受託証書に添えて、館長に届け出、受託証書の書き換えを受けなければならない。

(受託証書の再交付)

第7条 受託証書を忘失し、又は著しく破損したときは、所有者は、これらを証明するに足る書類(破損の場合は、その受託証書)を添えて、すみやかに、館長に受託証書の再交付を申請しなければならない。

(作品輸送経費の負担)

第8条 所有者は、寄託品の搬入または返還に要する荷造りおよび運搬の経費を負担しなければならない。ただし、館長において特にその必要がないと認めた場合は、この限りでない。

(補則)

第9条 この規程に定めるものほか美術品の寄託に関し必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定める。

付 則

この規程は、告示の日から施行する。

附 則(平成6年3月31日教育委員会告示第1号)

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

別記第1号様式(第3条関係)

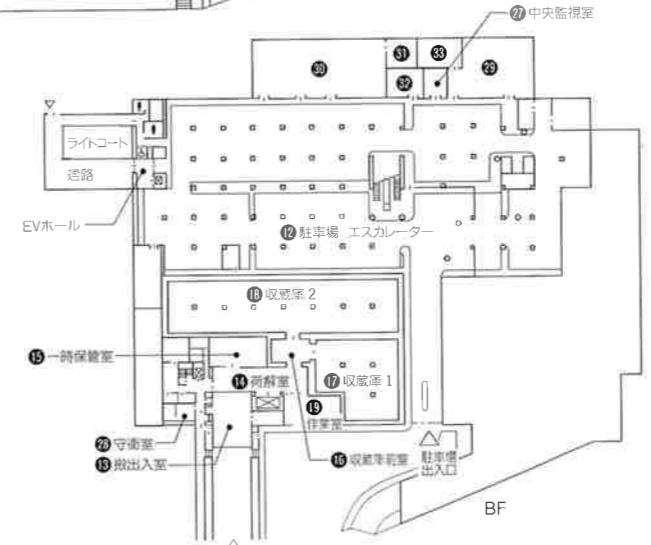
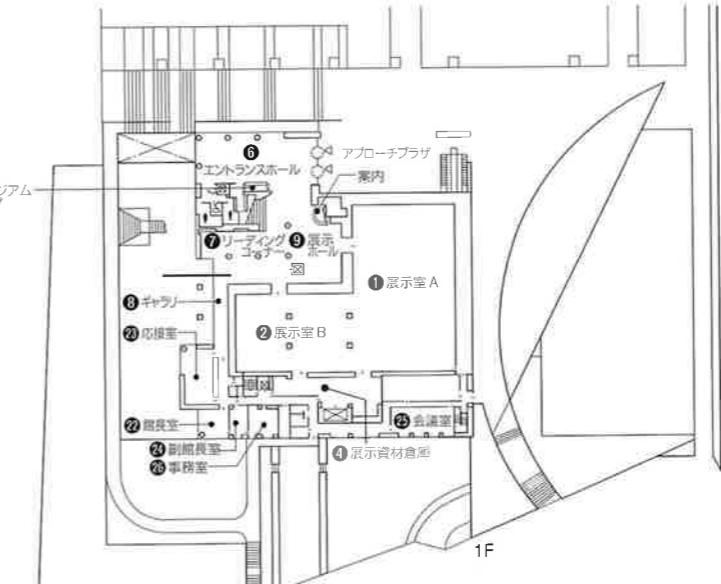
美術作品保管依頼書	
種 別	
作 品 名	
作 者 名	
製 作 年 月 日	
附 属 品	
作品の所在地	
寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
上記作品について下記事項承諾のうえ、寄託を申し入れます。 年 月 日 住所 氏名	
和歌山県立近代美術館長 殿 記	
1 寄託期間経過後、私から返還請求をしない場合は、この期間の更新に同意したものとします。 2 寄託した美術作品が天災その他の避けられない事故によって汚損又は亡失した場合における補償の請求はいたしません。 3 展示保存又は調査研究に資するため写真撮影することに同意します。	

別記第2号様式(第4条関係)

文書番号 年 月 日	
受託証書	
作品名	
附 属 品	
寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
上記作品の保管を和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程(昭和46年和歌山県教育委員会告示第12号)により受託しました。 年 月 日 和歌山県立近代美術館長 殿 住所 氏名 様	

別記第3号様式(第4条関係)

返還請求書	
作品名	
附 属 品	
寄 託 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
上記の作品の返還を和歌山県立近代美術館美術作品寄託規程(昭和46年和歌山県教育委員会告示第12号)により請求します。 年 月 日 住所 氏名	
和歌山県立近代美術館長 殿	



部門別面積表

部門	室名	面積(m ²)
展示部門		
①展示室A		1,057.0
②展示室B		486.1
③展示室C		1,038.6
④展示資材倉庫(1F)		136.2
⑤展示資材倉庫(2F)		121.5
(小計)		2,839.4
サービス部門		
⑥エントランスホール		402.2
⑦リーディングコーナー		217.8
⑧ギャラリー		46.9
⑨展示ホール		134.0
⑩ホール		181.5
ホール前室、映写室、控室A、倉庫		74.6
⑪レストラン		105.1
厨房		62.0
テラス		217.9
化粧室		181.9
⑫駐車場		2,480.1
EVホール、廊下、階段、その他		1,670.7
(小計)		5,774.7
収蔵部門		
⑬搬出入室		108.4
⑭荷解室		130.0
⑮一時保管室		81.0
⑯収蔵庫前室		61.4
⑰収蔵庫1		342.5
⑱収蔵庫2		685.6
⑲作業室		82.0
(小計)		1,490.9
調査部門		
⑳学芸員室、倉庫		123.2
㉑書庫		113.1
(小計)		236.3
管理部門		
㉒館長室		
㉓応接室		
㉔副館長室		
㉕会議室		
㉖事務室		
㉗中央監視室		
㉘守衛室		
控室B		
控室C		
控室D		
更衣室		
救護室		
(小計)		444.7
㉙電気室		212.4
㉚マシンルーム		364.9
㉛消火ポンプ室		38.7
㉜ハロンポンベ室		51.2
㉝発電機室		58.1
空調機械室		295.5
倉庫、その他		31.1
(小計)		1,496.6
合計		11,837.9
各階面積		
2 F		2,916.8
1 F		3,436.8
B F		5,484.3
合計 (延床面積)		11,837.9

建築概要

所在地	和歌山市吹上一丁目 4 番14号
敷地面積	23,356.78m ² (博物館を含む)
監理	和歌山県土木部當構課
設計監理	株式会社建築都市設計事務所
施工	竹中・清水・戸田特定建築工事共同企業体 きんでん・伊藤電気特定電気設備工事共同企業体 日立プラント・長谷川冷機特定機械設備工事共同企業体
総工費	137億8086万円 (博物館を含む) 〔総事業費 192億633万1千円 (用地費、博物館を含む)〕
工事期間	1991年10月～1994年3月

建物概要

構造	RC造 (鉄筋コンクリート構造) 地上2階地下1階建
建築面積	7,087.17m ² (美術館部分 4,500.62m ² 博物館部分 2,586.55m ²)
延床面積	18,704.50m ² (駐車場3,460.40m ² を含む) (美術館部分 11,837.90m ² 博物館部分 6,866.60m ²)
仕上	外装 外壁 磁器質タイル、アルミパネルアルマイト仕上、 アルミカーテンウォール 屋上 アスファルト防水の上コンクリート押え 庇 フッ素ステンレス鋼板、アルミパネル アルマイト仕上

設備概要

電気設備	
受変電設備	3φ 3W 6600V 60Hz
	変圧器 1φ 600KVA (うち美術館300KVA 博物館300KVA)
	3φ 1550KVA (うち美術館900KVA 博物館650KVA)
自家発電設備	ディーゼル機関 4サイクル 440PS 1800rpm
	3φ 3W 6600V 375KVA
蓄電池設備	キューピタル式直流電源装置
	容量 300AH

空調設備

熱源設備	空気熱源熱回収型スクリュー式ヒートポンプ冷凍機 165RT+110RT
	蓄熱槽 1560m ³
排煙設備	自然排煙+機械排煙 6系統 (うち美術館4系統 博物館2系統)

衛生設備

給水設備	受水槽 上水10m ³ 、雑用水29m ³
	受水方式 加圧給水ポンプ方式
排水設備	汚水・雨水分流式 (公共下水道へ放流)
消防設備	ハロンガス消火 (収蔵部門各室・展示部門各室・書庫) ／屋内消火栓／スプリンクラー／消火器／泡消火 (駐車場)
自動火災報知設備	（館内守衛室にて集中管理）

防災・防犯設備	（館内守衛室にて集中管理）
受信盤	複合GR型 504回線
ITV監視装置、防災アンプ	(360W)
監視カメラ	美術館33台 (うち展示室14台) 博物館19台 (うち展示室8台)
防犯センサー	

展示・保存環境

展示部門	面積	床材	天上高
展示室A	1,057.0m ²	ナラフローリング	5m
ケース	L 13,706×D 1,200×H 3,372 + L 31,070×D 1,200×H 3,372 (mm)		
展示室B	486.1m ²	同上	4m
展示室C	1,038.6m ²	同上	5m
ケース	L 25,211×D 1,200×H 3,372 (mm)		
1F展示資材倉庫	136.2m ²	ビニアスタイル	4m
2F展示資材倉庫	121.5m ²	同上	4m
収蔵部門			
収蔵庫1 (立体)	342.5m ²	耐水合板下地 ブナフローリング	4m
収蔵庫2 (平面)	685.6m ²	同上	4m
前室	61.4m ²	同上	4m
一時保管室	81.0m ²	モザイクパーケット	4m
作業室	82.0m ²	ビニアスタイル	5.8m
荷解室	130.0m ²	モルタル金ゴテ エポキシ系塗床	5.8m
搬出入口	108.4m ²	同上	4.8m
展示照明	ハロゲンダウンライト／蛍光灯 (着脱式) / スポットライト (着脱式) すべて紫外線防止、高演色タイプ、無段階調光可能		
空調			
展示室	2系統		
収蔵庫	2系統		
展示室	設定温度 夏期25°C / 冬期22°C		
	設定湿度 通年55%		
収蔵庫	設定温度 通年22°C		
	設定湿度 通年55%		
作品専用昇降機	油圧式・30m/min・最大積載量3.0トン H 3,000×W 5,000×D 2,500 (mm)		

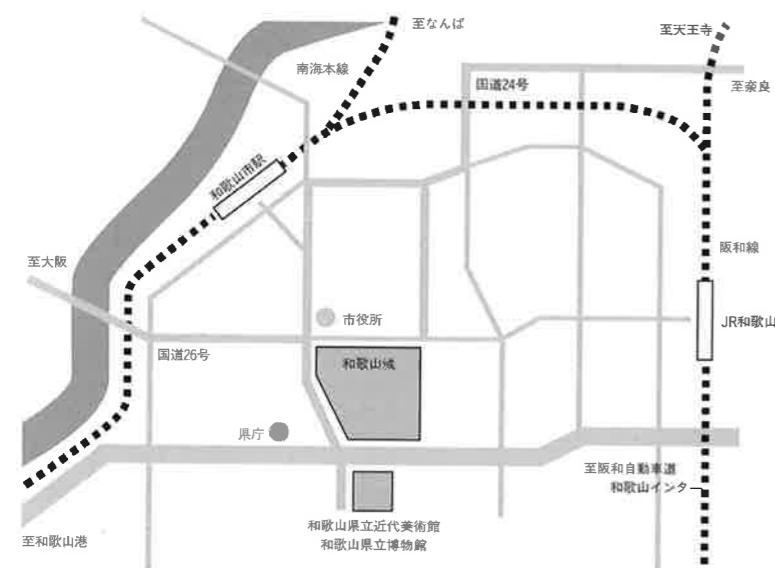
案 内

利用案内

- 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月28日～1月4日)
展示替え期間
駐車場 有料(90台収容)

交通案内

JR和歌山駅又は南海電鉄和歌山市駅からバスで約10分、「県庁前」下車、徒歩2分(和歌山城向かい)



2004(平成16)年度 和歌山県立近代美術館年報

編集・発行 和歌山県立近代美術館 ©2005
〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14
TEL 073-436-8690 FAX 073-436-1337
2006(平成18)年3月31日発行
印 刷 中和印刷紙器株式会社



THE MUSEUM OF MODERN ART, WAKAYAMA